

メール配信サービスの新スタンダード



ソフトウェア（コントロールパネル） 操作マニュアル

Version 2.31

目 次

第1章	改定履歴.....	4
第2章	免責事項.....	12
1.	本書の著作権.....	12
2.	本書の改変等.....	12
3.	本書を使用したことによる損害、保証等.....	12
4.	免責事項について.....	12
5.	免責事項の変更.....	12
第3章	本書について.....	13
1.	本書の加筆修正.....	13
2.	差込み画像について.....	13
3.	ヘルプ機能について.....	13
4.	閲覧ソフト.....	13
第4章	コントロールパネルの操作.....	15
1.	ログイン.....	15
2.	ログインパスワードの再発行.....	17
3.	コントロールパネルの見方.....	19
4.	ログアウト.....	20
5.	ソフトウェアのバージョンアップ.....	21
6.	ユーザの追加（マルチユーザ機能）.....	25
7.	ユーザ情報の変更、削除.....	27
8.	システム情報の設定.....	28
9.	既定のヘッダ・フッタの設定.....	31
10.	本文テンプレート設定.....	36
11.	属性設定.....	39
12.	独自タグの設定.....	42
13.	画像ファイル設定.....	45
14.	SMTP 設定.....	49
15.	ログイン履歴.....	52
16.	SSL オプション設定.....	54
17.	読者横断検索.....	57
18.	メールマガジンの設定.....	62
a.	メールマガジンの新規作成.....	62
b.	メールマガジンの削除.....	64
c.	基本設定の編集.....	66
d.	メール送信設定.....	73
e.	返信メール設定.....	76
f.	読者リストの編集.....	78
g.	読者リストの CSV 出力.....	85
h.	読者の一括インポート/一括削除.....	87
i.	フォームの設定.....	93
1.	固定項目の設定.....	94
2.	自由項目の設定.....	95
3.	フォームの設置.....	99

4.	ダブルオプトイン・オプトイン後の本登録 URL クリックで本登録フォームを表示させるには	103
j.	特典の設定	104
k.	空メール設定	110
l.	バックナンバー設定	113
m.	デフォルト表示設定	115
n.	期間限定ページの設定	118
o.	読者移行設定	122
p.	自動 IP ウォームアップ設定	124
19.	号外記事の設定・配信	127
a.	記事の作成	127
1.	挿入パレットの使用方法	134
2.	各メール形式の仕様一覧表	138
3.	添付ファイルウィンドウの使用方法	142
b.	記事の配信	144
c.	既存の予約記事のコピー	151
d.	配信履歴の参照	152
e.	配信履歴の削除	159
20.	ステップメールの設定	164
a.	ストーリーの作成	164
b.	ステップメールの配信アルゴリズム	171
c.	既存ストーリーのコピー	172
21.	ループメールの設定	177
a.	ストーリーの作成	177
b.	既存ストーリーのコピー	181
22.	個別メール文の設定	182
a.	個別メール文の新規作成	182
b.	個別メール文の削除	183
c.	基本設定の編集	184
d.	デフォルト表示設定	185
e.	個別記事の作成	186
23.	配信ログの参照	191
24.	バックアップの取得	193
25.	バックアップファイルのリストア（復元）	195
第5章	このマニュアルに関してのお問合せ先	197

第1章 改定履歴

2010/05/08 Version 1.58

- 新規作成

:

2015/02/12 Version 1.81

- PC 向け HTML メール形式の配信に開封率測定機能を追加
- 上記に伴い記事作成時の共通タグに同タグを追加
- フォームの固定項目に「受信端末」の項目を追加
- 上記に伴い検索条件指定に同条件を追加
- 上記に伴い記事作成時の共通タグに同タグを追加
- HTML 形式での記事作成時、本文に記載した URL 末尾に半角スペースなどがあつた場合にクリック測定後のリダイレクトに失敗する現象がある現象を改良
- フォーム表示用プログラムに空メール送信用ページ画面の出力を追加
- 上記に伴い、空メール用リンク取得メニューに空メール送信ページ（登録/解除）の QR コードを追加
- 上記に伴い、デフォルト表示設定メニューに空メール送信ページ（登録/解除）のアクションを追加
- ストーリー保存時に一部の共通タグが変換後の値で保存されてしまう場合がある不具合を修正
- すでに配信停止/エラー停止状態の読者をブラックリスト機能を無効にして一括インポートした際に、不達情報がリセットされない場合がある不具合を修正
- 左カラムのメルマガ並び替えにおいて一部の条件の時「古い順」「新しい順」で正常にソートされない場合がある不具合を修正
- 配信履歴の全削除を行う際一部の条件の時に SQL エラーが発生する場合がある不具合を修正

2015/03/18 Version 1.82

- 記事本文およびヘッダ/フッタの個別設定、本文テンプレート、既定のヘッダ/フッタ保存時の文字制限チェックを強化
- 読者検索時の範囲指定型検索の条件を「以上～未満」から「以上～以下」に変更
- 読者登録/読者情報変更フォームにおいてフォームの URI にパラメタを付与することで、入力項目の選択無しに固定情報を登録できるよう改良
- その他既知のバグ、UI の修正

2015/05/11 Version 1.83

- [脆弱性対応:JVN05559185]OS コマンドインジェクション対策を実施
- [脆弱性対応:JVN12241436]CSRF 対策を実施
- [脆弱性対応:JVN16409640]アクセス制限不備に関する対策を実施
- [脆弱性対応:JVN19732015]一般ユーザの権限昇格可能性に関する対策を実施
- [脆弱性対応:JVN20879350]標準出力時などの XSS 対策を実施
- [脆弱性対応:JVN52478686]SQL インジェクション対策を実施
- [脆弱性対応:JVN74280258]システムの再インストール時の仕様および手順を変更
- その他既知のバグ/UI の修正

2015/12/16 Version 1.84

- テキスト/パスワード/テキストエリア型の読者データにカンマが含まれていた際に、CSV エクスポート時セルが崩れる場合がある不具合を修正
- ストーリー別履歴詳細画面においてクリック累計が0の時ソフトウェアエラーが発生する場合がある不具合を修正
- HTML 形式でのメール配信時、一部の条件の時に正常にクリック測定が行われない場合がある不具合を修正
- PC 向け HTML 形式での下書き保存時「開封率を測定する」のチェックが反映されずに下書き保存される場合がある不具合を修正
- 基本設定の編集において、読者が自主登録した際または配信解除した際に、管理者にメールで報告する設定になっているにも関わらず、一部の条件の時に報告メールが配信されない場合がある不具合を

修正

- 期間限定ページ設定において、UTF8以外の文字コードを利用した外部ページを指定した際に、一部の条件の時に文字化けが発生する場合がある不具合を修正
- ワイルドカード SSL サーバ証明書による SSL 通信に対応 (OEM 版)
- 各メルマガ/ステップメールの「送信設定」および共通設定の「SMTP 設定」において、Envelope-From を送信元アドレスに強制的に指定できるよう修正 (OEM 版)

2016/3/7 Version 1.85

- 共通設定において直近90日までのログイン履歴閲覧機能を追加
- メルマガ/ステップメール新規作成時に、既存 ID の設定をコピーして新規作成する機能を追加
- クリック測定用 URL のクリックカウントの仕様を、読者によるユニークカウントとなるよう修正
- 特典データの DB 構造および特典ダウンロードページの UI を一部改良
- ステップメールと自動メルマガの配信履歴一覧において、ストーリーまたは号外記事の履歴のみを絞り込みできるよう改良
- 一部のデフォルト表示画面のデフォルト HTML ソースを修正
- 一部の条件の時、1クリック解除の確認画面の OK ボタンを押下した際に、SSL の警告画面が表示されてしまう場合がある不具合を修正 (OEM 版)
- SSL 通信が行われる一部のデフォルト表示画面において初期状態で GlobalSign 社の SSL シールを設置 (OEM 版)
- 一部の実行ファイルにおいて SQL インジェクション対策を実施
- デフォルト表示画面において、一部の条件の時に内部読み込みファイルのフルパスが正常に取得できない場合がある不具合を修正
- ストーリー別履歴詳細画面においてクリック累計が0の時「Illegal division by zero」のソフトウェアエラーが発生する場合がある不具合を修正

2016/4/5 Version 1.86

- [脆弱性対応:JPCERT#58345231]SQL インジェクション対策を実施
- 1クリック再登録処理時、一部のパラメタが正常に処理されない場合がある不具合を修正
- ステップメール/自動メルマガの配信履歴一覧において配信タイプの絞り込みが正常に行われない場合がある不具合を修正

2016/8/2 Version 1.87

- 各メルマガ、ステップメールで宛先（ヘッダ To）の敬称を指定できるよう改良
- 配信履歴一覧の表示処理を一部改良
- 自主登録時の同時登録機能を有効にした際、初期状態で登録/解除フォームや確認画面で同時登録されるメルマガ情報が自動表示されるよう修正
- 読者検索、フィルタ指定の条件に読者 ID の項目を追加
- 空メール処理エラー時に自動返信される一部のメールの内容編集ができるよう改良
- 一部の条件の時ストーリー編集時に件名の共通タグが置換された状態で保存されてしまう場合がある不具合を修正
- 一部の条件の時、個別メール分で生成したクリック測定 URL のパラメタエラーが発生してしまう場合がある不具合を修正
- SMTP 設定において、保存時の送信テストが行えない場合がある不具合を修正
- 共通 DB の冗長化構成に対応 (OEM 版)

2016/12/07 Version 2.01

- ステップメール、自動メルマガのストーリーがすべてのメルマガジンの配下で管理できるよう記事の管理構成を変更
- 上記に伴い自動メルマガの呼称をループメールに変更
- 上記に伴いユーザの権限設定の仕様を一部変更
- 上記に伴いバックナンバー設定においてバックナンバーに表示する記事の種類を選択できるよう修正

- 配信フィルタに「次回ステップストーリーNo（次 SS）」の条件を新規追加
- 共通タグ一覧に備考情報用のタグを追加
- 一部の条件の時に記事編集時の自由項目タグパレットが表示されない場合がある不具合を修正
- 名前などに一部の特殊文字を含む読者が存在した場合、ステップメールの読者自動移行が正常に行われない場合がある不具合を修正
- バックナンバーページにおいて一部の共通タグの情報が正常に表示されない場合がある不具合を修正
- 配信履歴一覧において、クリック数および CTR が正常に表示/ソートされない場合がある不具合を修正
- 重複操作、二重操作防止のためのセッション管理を強化
- その他既知のバグや UI の修正

2017/04/05 Version 2.02

- 配信エラー時にも配信履歴詳細画面から配信再開ができるよう改良（バージョンアップ後の配信から有効）
- 読者の一括インポート/削除メニューにおいて「一括ブラックリスト登録」の機能を追加
- 一部の条件の時、読者一覧画面から「対象にメール配信」を実行した際に正常に号外記事が保存されない場合がある不具合
- 一部の条件の時、HTML エディタ（β 版）利用中にフォーカスされていないエリアへタグの挿入が行われてしまう場合がある不具合を修正
- 一部の条件の時、空メール登録/解除の自動返信メールが正常に送信されない場合がある不具合を修正
- 号外記事の下書き保存時に一部の環境依存文字チェックが行われない不具合を修正

2017/06/05 Version 2.03

- 自由項目の一部の入力形式において選択肢の表示順変更機能を追加
- 一部の配信の配信開始前に一部のテーブルの状態チェックおよび自動修復を行うよう改良
- 一部の配信の配信完了後にオーバーヘッドの出やすい一部のテーブルが最適化されるよう改良
- 配信前の配信予定読者テーブルへのデータセット時に SQL の max_allowed_packet 値をチェックするよう改良
- 上記に伴い配信ログの記録方法を一部変更
- 読者検索および配信フィルタの一部の条件（郵便番号/市町村以下/電話番号/年齢/読者 ID）に「未設定」の選択肢を追加
- フォーム設定において一部の条件の時自由項目の選択肢の削除が行えない場合がある不具合を修正
- 自主登録時の初回ストーリー即時配信時にテーブルロックなどで配信失敗した際に、次の配信チェック時にカバー配信されるよう改良

2017/08/07 Version 2.04

- 本文中にピリオドのみが記載された行があった場合に以降の文字列が正常にメール送信されない場合がある不具合を修正
- 本文テンプレートや既定のヘッダ編集画面において、共通タグパレット内に一部の共通タグが表示されない不具合を修正
- 読者情報テーブルの一部カラムの NULL 値を不許可に設定
- 履歴データの自動削除処理において、履歴1件ずつに対して削除処理を行うよう修正
- Google Chrome Ver57以降使用時において、デフォルト表示設定の一部の編集画面のプレビューがブロックされる問題を修正
- 同一履歴かつ同一宛先のエラーメールがあった場合に重複で処理されないようエラーメールの処理を改良
- 上記に伴いエラーメール処理時のログ内容を一部修正
- ユーザのログイン ID を変更した際にセッション情報に反映されない場合がある不具合を修正
- 共通データベースチェックおよびそれに伴う配信停止処理の範囲を修正（OEM 版）
- 上記に伴い読者を「エラー停止」状態から「配信可能」状態にステータス変更した読者の不達情報

- リセットを行わなかった場合でも無条件に直後の1回は配信が行われるよう修正（OEM 版）
- 一部の条件の時に、既存のテキスト型/パスワード型/テキストエリア型/日付型の自由項目の設定保存を行った際（「設定を保存」ボタンをクリックした際）、読者の自由項目情報に不整合が生じる場合がある不具合を修正
- 自由項目の入力形式を変更した際にも旧形式の項目データおよび旧形式の読者自由項目データが残るよう改良
- 読者検索および配信フィルタの一部の条件（テキスト型/パスワード型/テキストエリア型/日付型の自由項目）に「未設定」の選択肢を追加
- 読者検索および配信フィルタ機能において、1つの項目配下の選択肢複数指定時はすべて OR 条件検索に統一

2017/10/03 Version 2.05

- 共通設定に読者横断検索の機能を追加
- 理論上の重複配信や未配信トラブル等防止のため履歴番号の生成/管理方法を一部改良
- 一部のデータに最終更新日情報を追加（バージョンアップ後の更新から有効）

2018/02/01 Version 2.06

- ステップメールの、フィルタ条件に合致する読者がいない場合のストーリー処理時に「配信準備中」の状態履歴に蓄積されてしまう場合がある不具合を修正
- バックナンバーにステップメール記事の限定表示機能・ループメール記事の限定表示機能を追加
- ステップメール、ループメールの重複配信防止機能を一部強化
- ダブルオプトイン有効時の登録/解除フォームおよび読者情報変更フォームでの処理完了後、再読込により連続処理がされないよう改良
- 「読者登録/削除/編集」権限を持たないユーザが、読者一覧画面から「対象にメールを配信」を行った際に実行される権限チェック処理を修正

2018/03/15 Version 2.07

- メルマガ配信前の確認画面の際に、画面サイズ別のプレビューを確認できる機能を追加
- HTML メールの開封率測定を有効にした際に、受信メールの一部に隙間が空く原因を修正
- フォームの固定項目名及び、その選択肢を変更できるように改良
- デフォルト表示設定において、各設定画面のボタン部分の HTML ソースを変更できるように改良
- フォーム関連のエラーメッセージを変更できるように改良
- ステップメールのストーリー編集時に、「配信の保留」機能を追加
- 上記に伴い、読者情報にステップメールの「起算日」の概念を導入し、「起算日」と「次 SSNo」からストーリー配信の可否を判定するよう改良
- 上記に伴い、読者自動移行時の「初回ストーリーから再度配信」時には「登録日」は変更せず「起算日」のみ変更されるよう修正
- 読者検索および配信フィルタの条件に開封数の条件を追加
- アップロード済み画像パレットの画像表示順が画像設定の表示順と同じになるよう修正
- 同一時間帯に配信が集中した際の、配信エラー防止対策を強化

2018/06/14 Version 2.08

- 記事作成時のメール形式に「汎用 HTML (自動判別)」のモードを追加
- 上記に伴い「フューチャーフォン向け HTML」「フューチャーフォン向け HTML」形式を選択した際にも、言語に「多言語 (UTF-8)」が選択できるよう改良
- 「フューチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」形式、および「汎用 HTML (自動判別)」形式を選択した際の携帯 (i. softbank. jp 以外) 向けのメールコンテンツにおいて、インターネット参照された画像を判別し添付型に自動変換されるよう改良 (jpg, jpeg, gif, png, bmp でかつ外部から直接参照可能な画像のみ)
- 上記に伴い確認画面で表示されるメールサイズの計算方法を修正
- アップロード画像パレットから挿入できる、SWF ファイル以外のアップロード画像タグ形式を変更し、スタイル属性などを編集できるよう修正

- 配信フィルタの条件「登録日」に「今日/明日/今週/来週/今月/来月」「○日後」の選択肢を追加 (OR 検索)
- 読者情報詳細画面から、この読者が開封した履歴の一覧を参照できるよう改良
- 配信履歴詳細画面の不達読者一覧からエラー時の当該メールログ部分を確認できるよう改良 (OEM 版)
- 読者の CSV 一括エクスポート時に UTF-8形式 (BOM 付き) で出力できるよう改良
- フォーム利用時における項目未設定時の処理を一部改良
- 一部の条件の時、配信停止状態の読者が再度自主登録を行った際に次 SS ナンバーが1に戻らない場合がある不具合を修正
- 一部の条件の時、1クリック再講読を行った際に読者情報の一部の値にスラッシュ (/) が挿入されてしまう場合がある不具合を修正
- 「読者リストの編集」メニューがらの読者新規登録時にブラックリスト機能が正常に動作しない場合がある不具合を修正

2018/09/03 Version 2.09

- デフォルトのメール送信設定の送信間隔を60秒に変更
- フォーム設定メニューで、フォームの直接表示 URL/iframe ソースに HTTPS バージョンも取得できるよう改良
- メールマガ配信にファイルの添付機能を追加
- 添付ファイルのアップロード機能の追加

2019/02/13 Version 2.10

- 直接表示フォームアクセス時に http 通信の場合はデバイスを判別して https 通信にリダイレクトするよう改良
- 配信エラーのメールログ検索時に、当該配信に関連する他セクションのログも表示されるよう検索精度を改良
- SSL サーバー証明書切替処理の改良
- 直接表示フォーム、iframe フォーム出力時のホスト名取得部分の処理を一部改良
- 画像のアップロード方式を改良

2019/04/02 Version 2.11

- 新サーバー移設用の改良
- ループメールのストーリー削除を行った際に、ソート順が変わる不具合を修正
- 空メール登録用メールアドレスを読者登録されると、記事が配信されるたびに配信元メールアドレスでの読者登録が行われてしまう不具合を修正

2019/10/15 Version 2.12

- 不達情報の種類に「受信ブロックの可能性」を追加
- 自動マルチパート機能における、ハイパーリンク変換時に重複する URL を削除する機能を追加
- テキストパート表示時、一部の環境で URL が繋がって表示されてしまう問題を修正

2019/12/11 Version 2.13

- 文字化けした添付ファイルが削除できない場合がある不具合を修正
- 号外記事の下書き保存を行った際に添付ファイル情報が保存されない場合がある不具合を修正
- 添付ファイル操作時の UI 改良
- 記事作成時、戻るボタンで戻った際に添付ファイル情報がリセットされる現象を修正
- 作成者署名メールアドレスを削除確認画面のパンくずリストの修正
- 読者エクスポート時のタイムアウト対策を実施
- お知らせ画面での feed 取得方法を改善
- IDMS 機能の一部不具合を修正

2020/03/24 Version 2.14

- 一部の環境で添付ファイルが表示できない場合がある不具合を修正
- 配信フィルタ設定時、設定値からスペースが削除される不具合を修正
- 一部の環境で長文の HTML メールが正しく表示されない場合がある不具合を修正
- コントロールパネルのデザインを一部変更
- 読者一括インポート/削除の処理を一部改善

2020/06/09 Version 2.15

- 記事編集時、アップロード済み画像パレットから新しい画像を直接アップロードできるよう改良
- 上記に伴い jQuery を jQuery-1.7 にアップデート
- アップロード済み画像パレットから挿入した画像の初期幅を100%に変更
- HTML エディタ (β 版) の「構成要素の表示」をデフォルトで OFF に変更
- 予約配信/ストーリー一覧に添付ファイル情報を追加
- 読者の一括インポート/削除画面の UI を改良
- コントロールパネル内の各日付指定フォームにカレンダー (DatePicker) 機能を追加
- 読者の検索/絞り込み条件が一括クリアできるよう修正
- 自動 IP ウォームアップ機能 (β 版) を追加
- タグで挿入されるクリック測定 URL やフォームの URL をデフォルトで SSL 化

2020/09/01 Version 2.16

- 固定項目の表示/非表示設定の追加
- フォームのレスポンス対応
- ワンタイムパスワードによる2段階認証機能の追加
- 号外記事の配信確認画面に現在の送信制限の表示を追加
- 外部 SMTP サーバーを使用した配信時に、一部の条件で受信したメールが閲覧できない問題を修正
- ステップメール、ループメールのストーリーロックが一部の条件で解除されない問題を修正
- 一部の条件で添付ファイルの解除が行えない問題を修正
- データベース再構築処理の改善

2020/10/12 Version 2.17

- SPF 認証チェック機能の追加
- 配信履歴ごとの、不達読者 CSV 出力機能の追加
- 一部 UI の改善
- その他、既知の不具合の修正など

2021/01/14 Version 2.18

- タグ変換機能の改善
- メールの内容確認時の表示改善
- 基本設定の編集画面の UI 改善
- クリック測定 URL 変換時、一部の条件で意図しない URL が変換される問題を修正
- 一部の条件で、登録フォーム表示時にエラーが表示される問題を修正
- 一部の条件で、全送を待たずに配信が完了する不具合の修正
- 一部の条件で、読者の CSV 一括インポートが進まなくなる問題の修正
- その他、既知の不具合の修正など

2021/09/01 Version 2.19

- HTML エディタ v2実装 (β 版)
- オプトインメールで名前のタグ変換が機能しない問題を修正
- 一部の条件で号外予約画面遷移時に接続がタイムアウトする問題を修正
- その他、既知の不具合の修正など

2021/11/17 Version 2.20

- HTML エディタ v2 (β 版) の表示改善
- メール本文の CSS がバックナンバーページの表示に干渉する問題を修正
- デフォルト表示設定のリアルタイムプレビューの更新速度改善
- その他、既知の不具合の修正など

2022/05/10 Version 2.21

- HTML エディタ v2 (β 版) の表示改善
- HTML エディタ v2 (β 版) の不具合修正
- macOS で Zip 圧縮したファイルがアップロードできない問題を修正
- その他、既知の不具合の修正など

2022/11/11 Version 2.22

- HTML エディタ v2 (β 版) 利用時のストーリー下書き機能の追加
- 一部条件でエラーによる配信処理停止時に配信レポートが送信される不具合の修正
- Gmail のメールボックス容量不足による不達が配信時サーバーエラーに分類される不具合を修正
- Windows 標準メーラーで長い件名が文字化けする現象に一部対応
- データベース整合性の定期チェック・修復機能の強化
- その他、既知の不具合の修正など

2023/03/13 Version 2.23

- 配信履歴の本文内容、配信データダウンロード機能を追加
- 配信履歴詳細画面のデザインを改良
- HTML エディタ v1 (β 版) 利用時、一部の条件で画面遷移時にエラーが表示される不具合を修正
- その他、既知の不具合の修正など

2023/07/11 Version 2.24

- 配信種別ごとの履歴保存日数設定を追加
- HTML エディタ v2 (β 版) の改良
- 不達原因フィルタの改良
- データベースの最適化
- その他、既知の不具合の修正など

2023/09/05 Version 2.25

- フォーム等一部 URL のセキュリティ強化
- ストーリー削除時のソート順に関する不具合を修正
- スпам配信事前防止機能の強化 (OEM 版)
- その他、既知の不具合の修正など

2023/11/21 Version 2.26

- 読者 API 機能を追加
- Gmail 送信者ガイドライン更新に対応 (List-Unsubscribe-Post ヘッダを追加)
- List-Unsubscribe ヘッダリンクへの自動アクセス対策を実施
- 一部画面の表示修正
- その他、既知の不具合の修正など

2024/04/02 Version 2.27

- DKIM 作成者署名設定でセレクトを自由に設定できるよう改善 (OEM 版)
- DKIM 作成者署名設定 UI 改善 (OEM 版)
- その他、既知の不具合の修正など

2024/09/05 Version 2.28

- AB テスト機能を追加
- SPF チェックボタンをドメイン認証チェックボタンに変更 (OEM 版)
- 号外予約記事/下書き記事の削除時の UI 改善
- 設定された履歴の保存期限を超過しても号外予約配信の履歴が削除されない不具合の修正
- その他、既知の不具合の修正など

2024/11/01 Version 2.29

- AB テスト機能 UI 改善
- 配信準備中で中断された配信履歴を削除できるよう修正
- その他、既知の不具合の修正など

2025/01/14 Version 2.30

- 送信メールのデフォルトの言語（文字コード）を UTF-8 に変更
- 読者横断検索の検索結果に読者の状態を表示するよう改善
- デフォルト設定で特定の HTML タグを入力するとページの表示が崩れる問題を修正
- UTF-8 での送信時、一部の条件で非常に長い文章を入力すると DKIM 認証に失敗する問題を修正
- 細かい UI の改善
- その他、既知の不具合の修正など

2025/05/28 Version 2.31

- ステップメールシナリオ分岐機能を実装
- 管理者通知メールの文字コードを UTF-8 に変更
- 一部の条件で入力したシングルクォーテーションが増殖する不具合の修正
- 細かい UI の改善
- その他、既知の不具合の修正など

第2章 免責事項

1. 本書の著作権

ワイメールソフトウェア操作マニュアル（以下、本書）の著作権は、全て株式会社イグレックス（以下、弊社）に帰属します。

2. 本書の改変等

ワイメールソフトウェア利用者（以下、利用者）は、いかなる理由があろうとも本書の改変、修正、複製、配布、譲渡、貸与等を行なうことはできません。

但し、弊社が認めた場合はこの限りではありません。

3. 本書を使用したことによる損害、保証等

本書を使用したことによる一切の損害等に対し弊社では責任を負いません。また、弊社は当ソフトウェアの動作等および利用者の利益を保証するものではありません。

4. 免責事項について

ワイメールお申し込み時に同意した利用規約に準じて本免責事項にも同意が必要です。

この免責事項に承諾いただけない方はワイメールソフトウェアを使用することが出来ません。ワイメールサービスにお申し込み頂いた時点で、この免責事項を承諾したものとみなします。

5. 免責事項の変更

この免責事項は、弊社が必要と判断した場合に加筆、修正を行う場合があります。

また弊社は、ソフトウェア利用者への免責事項の変更、修正等の承諾、通知等の義務は負わないものとします。

【改定履歴】

・ 2012/04/19 新規作成

第3章 本書について

1. 本書の加筆修正

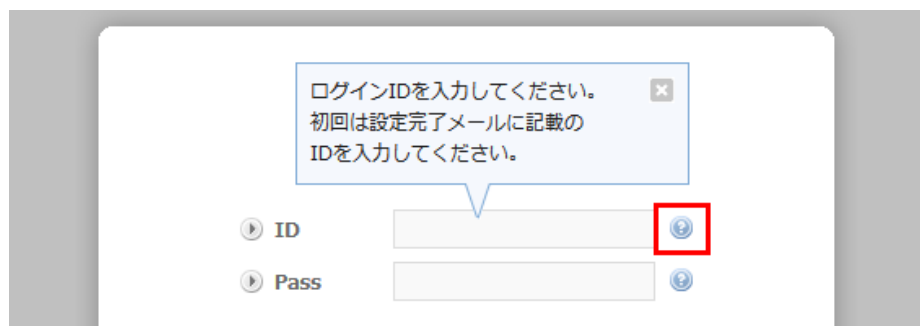
本書の内容は、利用者に予告することなく随時加筆修正されます。

2. 差込み画像について

本書中に記載されている説明用画像は、本書執筆時のソフトウェアの状態を表したもので、バージョンアップやサービスの変更等に伴い、実際使用するソフトウェアの画像とは若干の違いが生じる場合がありますので、ご了承ください。

3. ヘルプ機能について

バージョンの違いにより、コントロールパネル内の各設定入力箇所に、ヘルプボタン（" ? " マーク）が表示されている場合があります。このヘルプボタンをクリックすると、当説明書での記載とほぼ同様の解説が表示されます。ヘルプボタンの無い設定箇所については、当説明書の該当箇所をご参照ください。



4. 閲覧ソフト

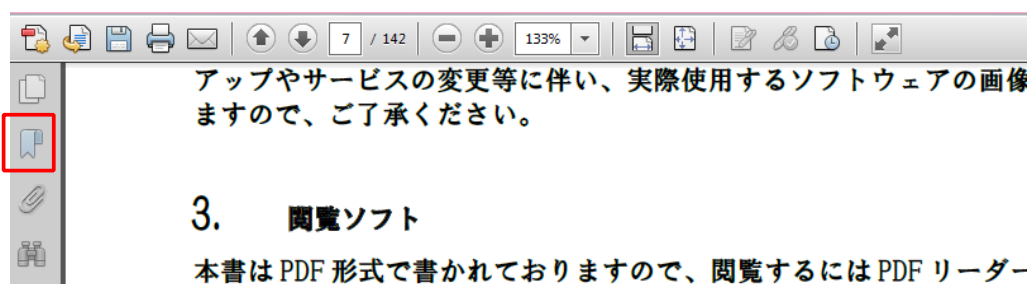
本書は PDF 形式で書かれておりますので、閲覧するには PDF リーダーが必要です。ブラウザを介して閲覧する場合は、左側に目次の一覧が表示されるプラグイン/アドオンをご利用になることをお勧めいたします。

最新版の Adobe Acrobat プラグインをご利用の場合は、下記の手順で左側に目次が表示されます。

- ・ 下部のメニューから Reader アイコンをクリックします。



- ・ 左側の「しおり」アイコンをクリックします。



ローカルにダウンロードして閲覧する場合はこちらのソフト（無料）をお勧めいたします。

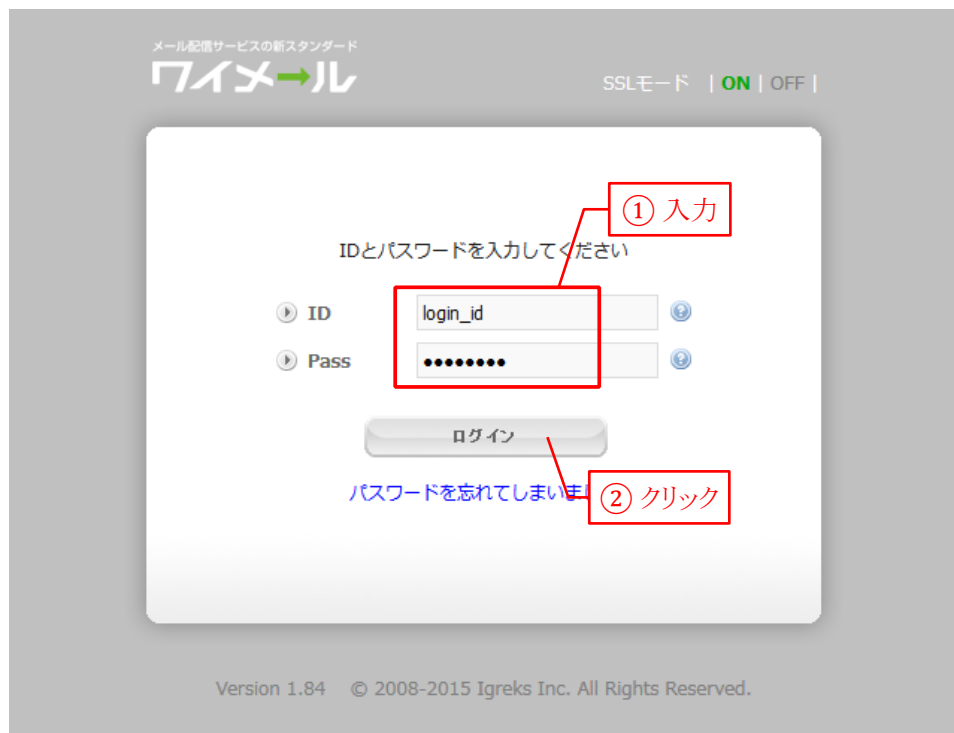
http://www.foxit.co.jp/products/Secure_PDF_Reader/index.html

第4章 コントロールパネルの操作

1. ログイン

ワイメールから届いた設定完了メールに記載されているコントロールパネルの URL にアクセスすると、コントロールパネルのログイン画面が表示されます。

同じメールに記載されている「初期ログイン ID」と「初期ログインパスワード」を入力して「ログイン」ボタンをクリックします。



※通常は SSL モードを ON にしてご利用ください。

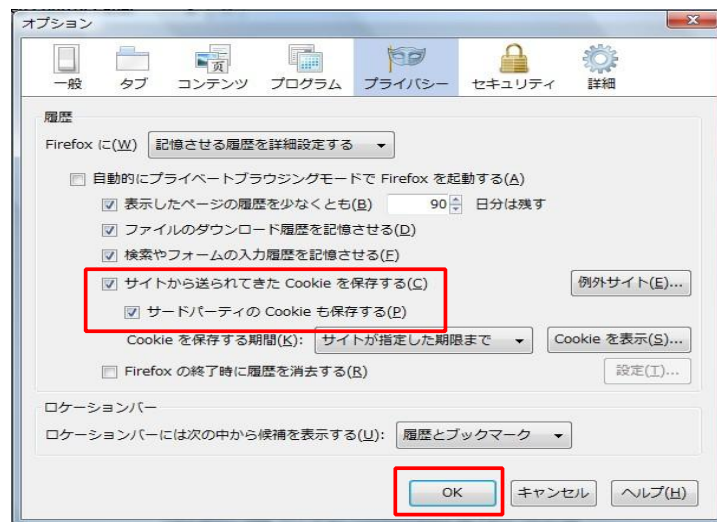
※これら「初期ログイン ID」「初期ログインパスワード」「初期パスフレーズ（合言葉）」は、ワイメールの会員登録を行ったときの ID・パスワードなどとは別になります。コントロールパネルのログイン ID・パスワードなどは、後から個別に別のものに変更することも可能です。

※このページをブックマークしておくと次回からのログインが便利です。

※初回のログイン時は「※Cookie を有効にしてください」という警告が続けて表示される場合がありますが、有効になっている場合はもう一度ログイン操作を行ってください。
それでもまだ同様の警告が表示される場合は、Cookie が無効になっている可能性があります。ブラウザの設定から、Cookie を有効にしてください。

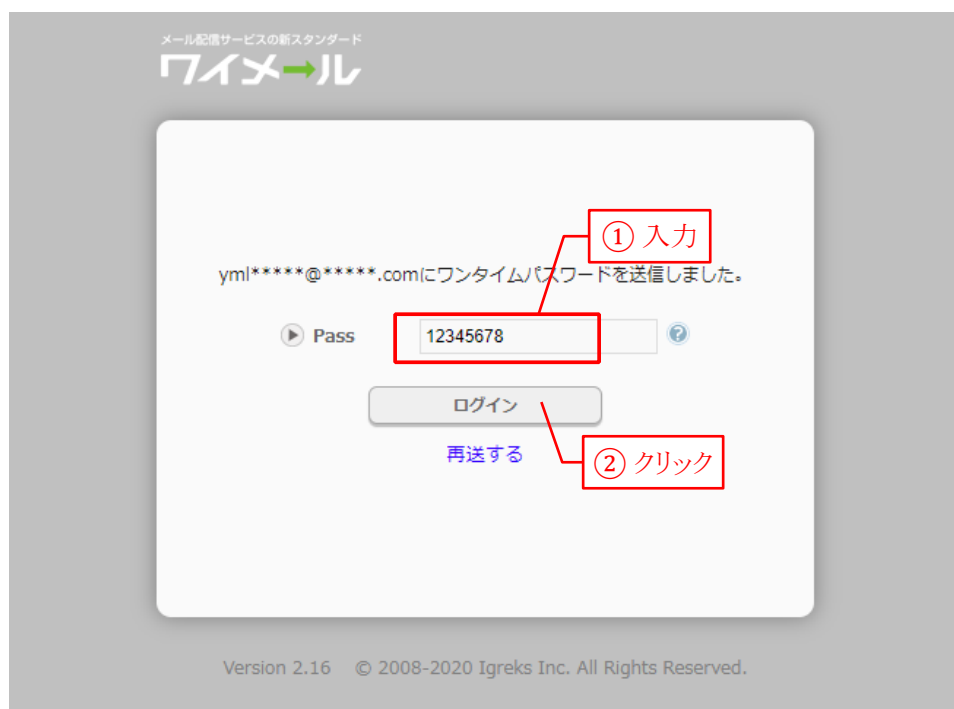
【Firefox（Windows 版）の Cookie 設定例】

- ・上部バーの「ツール」→「オプション」→「プライバシー」タブを選択
- ・「サイトから送られてきた Cookie を保存する」「サードパーティの Cookie も保存する」にチェックを入れて「OK」



システム情報の設定で、2段階認証が有効になっている場合は、ワンタイムパスワードの入力画面が表示されます。

ログインユーザーのメールアドレス宛に送信されたワンタイムパスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックします。



※ワンタイムパスワードの有効期限は発行から10分間です。

2. ログインパスワードの再発行

コントロールパネルのログインパスワードを紛失してしまった場合は、パスフレーズ（合言葉）を利用して再発行することができます。

再発行を行う場合は、ログイン画面で「パスワードを忘れてしまいました」をクリックします。

The screenshot shows a login interface for 'ワイメ→ル' (Waimaru). At the top, it says 'メール配信サービスの新スタンダード' (New standard for email distribution service) and 'SSLモード | ON | OFF |'. The main heading is 'IDとパスワードを入力してください' (Please enter ID and password). There are two input fields: 'ID' with the placeholder 'login_id' and 'Pass' with masked characters. Below these is a 'ログイン' (Login) button. A red box highlights the link 'パスワードを忘れてしまいました' (I forgot my password). At the bottom, it says 'Version 1.84 © 2008-2015 Igreks Inc. All Rights Reserved.'

ログイン ID とパスフレーズ（合言葉）を入力して「再発行」ボタンをクリックします。

メール配信サービスの新スタンダード
ワイメール

パスワードを再発行したいログインIDとユーザ登録時に設定したパスフレーズを入力して「再発行」ボタンを押してください。
ユーザ登録時に設定したメールアドレス宛に新しいパスワードが送信されます。

▶ ID

▶ フレーズ

Copyright(c) 2008-2012 Igreks Inc. All Rights Reserved.

※このパスフレーズは、後から「[ユーザ情報の変更、削除](#)」により変更することが可能です。

ログインIDとパスフレーズが合致していれば、そのユーザのメールアドレス宛てに新しく生成されたパスワードが送信されますので、そのパスワードを用いて再度ログインを行ってください。

メール配信サービスの新スタンダード
ワイメール

ログインパスワードを再発行しました。
メールボックスをご確認ください。
再発行されたパスワードでログインして、すぐにパスワードを変更してください。

[ログインページへ](#)

Copyright(c) 2008-2012 Igreks Inc. All Rights Reserved.

※初期状態のシステム管理者のメールアドレスは、ワイメールに新規会員登録した際に指定したメールアドレスとなります。

3. コントロールパネルの見方

ログインに成功すると以下のような画面が表示されます。

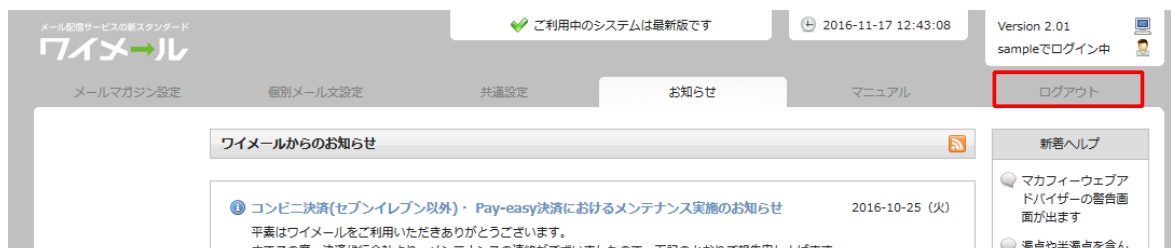


- ① . . . 簡易通知エリアです。コントロールパネルの新バージョンが公開された場合などもここに通知されます。
- ② . . . このページにアクセスした時点での現在日時が表示されます。
- ③ . . . 現在のワイメールコントロールパネルのバージョンと現在ログインしているユーザのログインIDの一部が表示されます。
- ④ . . . ナビゲーションタブエリアです。ここで利用する機能の種類を切り替えます。
- ⑤ . . . レフトバーです。登録済みのメルマガIDやストーリー一覧などが表示されます。
- ⑥ . . . メインエリアです。
- ⑦ . . . ライトバーです。オンラインヘルプの最新情報や最近の配信履歴などが表示されます。

4. ログアウト

ログアウトを行う場合は、ナビゲーションタブの「ログアウト」タブをクリックします。

また、初期状態では最後の操作から30分以上経過すると自動的にログアウトします。
自動ログアウト時間は、後ほど「[システム情報の設定](#)」から変更することができます。



5. ソフトウェアのバージョンアップ

コントロールパネルを含むワイメールのソフトウェアは、定期的にバージョンアップされます。ワイメールではお客様専用の配信環境をご提供しているため、ソフトウェアのバージョンアップもお客様ご自身で行っていただく必要がございます。

ただし、バージョンアップ作業と言いましても、お客様のお手を煩わせることなく、数クリックの作業だけで完了いたします。

ワイメールの新しいバージョンが公開された場合、ログイン直後に上部の簡易通知エリアに「Version ○○が利用できます」と表示されます。

ログイン直後、この通知が表示されない場合、システムはすでに最新版ですので、バージョンアップを行っていただく必要はございません。



このバージョンアップの通知があった場合は、まず念のためバージョンアップ実施前にデータベースのバックアップを取ってください。

バックアップを取得するには、ナビゲーションの「共通設定」を選択し「バックアップ」を選択します。



「バックアップファイルを取得」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▶ データベースのバックアップ

現時点でのMySQLデータのバックアップファイルを取得します。

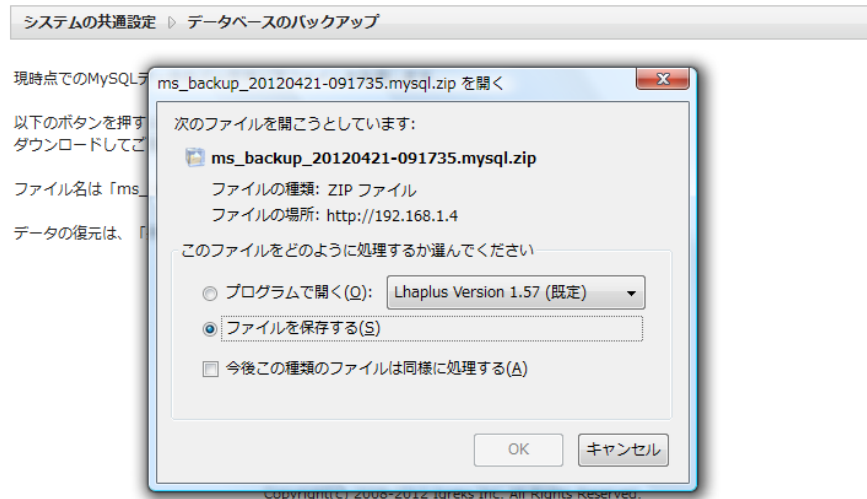
以下のボタンを押すとバックアップディレクトリに最新のバックアップファイルが生成されます。
ダウンロードしてご自身のローカルに保存しておくことをおすすめします。

ファイル名は「ms_backup_(取得時の日時).mysql.zip」になります。

データの復元は、「共通設定」→「リストア」からシステム管理者のみ行えます。

バックアップファイルを取得

現時点でのバックアップファイルが取得できますので、ご自身の PC などに保管してください。
バックアップファイル名は「ms_backup_(取得時の日時).mysql.zip」となります。



バックアップを取得したら、「共通設定」から「バージョンアップ」を選択します。



「バージョンアップ実行」をクリックします。

システムの共通設定 ▶ システムのバージョンアップ

※バージョンアップの前には必ずデータベースのバックアップを行ってください。

使用中のバージョン : Ver 1.57

バージョン	番号	備考	
最新バージョン	1.58	バージョンアップが可能です	バージョンアップ実行

「実行」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▶ システムのバージョンアップ ▶ 実行確認

システムをVer 1.57からVer 1.58にバージョンアップします。

この処理には時間がかかる場合があります。

実行

戻る

バージョンアップが開始されますので完了まで操作をせずお待ちください。

数十秒ほどでバージョンアップが完了し「バージョンアップが正常に完了しました」と表示されますので「OK」をクリックして完了します。

システムの共通設定 ▶ システムのバージョンアップ ▶ 実行確認

バージョンアップ中です。ブラウザを終了しないでください

- ✔ 古いバージョンアップファイルを削除中・・・完了
- ✔ バージョンアップファイルを取得中・・・完了
- ✔ ファイルを展開中・・・完了
- ✔ ファイルおよびアクセス権限を更新中・・・完了
- ✔ ファイルをチェック中・・・完了
- ✔ 不要ファイルを削除中・・・完了
- ✔ データベースを再構築中・・・完了
- ✔ 一時ファイルを削除中・・・完了
- ✔ 履歴を保存中・・・完了

バージョンアップが正常に完了しました。

「OK」を押した後、画面のレイアウトが崩れている場合は「F5」キーを押すかブラウザを再読み込みしてください。

OK

※バージョンアップ中にはコントロールパネルを操作したりブラウザを終了したりしないでください。

※「OK」をクリックした後、画面のレイアウトが崩れている場合は、バージョンアップにより CSS や画像などが変更になっていますので、「F5」キーなどを押して画面を再読み込みしてください。

6. ユーザの追加（マルチユーザ機能）

初回のログインは、システム管理者の ID でログインしています。今後利用する上で、複数のログイン ID を用いて運用したい場合、コントロールパネルのユーザを追加しておくことができます。

ユーザを追加したい場合は、「共通設定」タブをクリックし、レフトバーの「ユーザ設定」をクリックします。



現在登録されているユーザの一覧が表示されますので、「新しいユーザを追加」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▸ ユーザ設定

ユーザの追加および削除はシステム管理者のみ行えます。
一般ユーザは、権限以外の自分の項目を設定できます。

1 ～ 1 / 1 件

ユーザ名	作成者	種別	登録日時
admin	システム	システム管理者	2012-04-20 00:46:47

1 ～ 1 / 1 件

新しいユーザを追加

新しく追加するユーザの ID、パスワード、確認用パスワード、パスフレーズ、メールアドレス、権限を設定し、「保存」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▶ ユーザ設定 ▶ ユーザ情報の編集

ログインID	sub_user
パスワード	●●●●●●●●
パスワード（確認用）	●●●●●●●●
パスワード再設定用のパスフレーズ	サブユーザの合言葉
メールアドレス	sub_user@y-ml.com

権限	号外記事	☒ 作成/削除/編集
	ステップメール	☒ 作成/削除/編集
	ループメール	☒ 作成/削除/編集
	個別記事	☒ 作成/削除/編集
	その他	☒ 読者の閲覧 ☒ 読者登録/削除/編集 ☒ バージョンアップ
		☒ その他の共通設定編集

保存

戻る

※「パスフレーズ」は、コントロールパネルのログインパスワードを紛失した際、再発行するための合言葉として使われます。

※システム管理者のパスフレーズをここで変更しても、ワイメールのマイページの合言葉（秘密の質問の答え）は変更されません。ここで設定できるのは、コントロールパネルのパスフレーズ（合言葉）のみになります。

マイページのログイン情報を変更したい場合は、別途マイページにログインして行う必要があります。

※「メールアドレス」は再発行したパスワードを通知する際の宛先として使用されます。

一覧に新しくユーザが追加されます。

今後、追加したユーザのログイン ID とパスワードでコントロールパネルにログインできるようになり、与えられた権限の操作が行えます。なお、ユーザの作成数に制限はありません。

システムの共通設定 ▶ ユーザ設定

ユーザの追加および削除はシステム管理者のみ行えます。
 一般ユーザは、権限以外の自分の項目を設定できます。

1 ~ 2 / 2 件

ユーザ名	作成者	種別	登録日時
sub_user	admin	一般ユーザ	2012-04-21 10:47:49
admin	システム	システム管理者	2012-04-20 00:46:47

1 ~ 2 / 2 件

7. ユーザ情報の変更、削除

ユーザの情報や権限を変更したい場合は、ユーザー一覧から変更したいユーザ ID をクリックします。

システムの共通設定 ▶ ユーザ設定

ユーザの追加および削除はシステム管理者のみ行えます。
一般ユーザは、権限以外の自分の項目を設定できます。

1 ~ 2 / 2 件

ユーザ名	作成者	種別	登録日時
sub_user	admin	一般ユーザ	2012-04-21 10:47:49
admin	システム	システム管理者	2012-04-20 00:46:47

1 ~ 2 / 2 件

各情報を修正し、「保存」ボタンをクリックすれば変更完了です。

また、このユーザを削除する場合は「保存」ボタン隣の「削除」ボタンをクリックします。

管理メニュー

その他

ユーザの追加/削除/編集

☒ 読者の閲覧

☒ 読者登録/削除/編集

☒ バージョンアップ

☒ その他の共通設定編集

保存

削除

戻る

確認画面が表示されますので「はい」を選択すれば削除が完了します。

システムの共通設定 ▶ ユーザ設定 ▶ ユーザ情報の編集 ▶ ユーザの削除

ユーザ「sub_user」を本当に削除してもよろしいですか？

はい

いいえ (戻る)

8. システム情報の設定

ここではシステム関連の情報の設定、確認が行えます。

「共通設定」タブをクリックしレフトバーの「システム情報」を選択します。



現在の自動ログアウト時間、携帯アドレスを判別するための各携帯キャリア用のドメイン定義を確認することができます。

これらを変更する場合は「変更する」ボタンをクリックします。

	disney.ne.jp i.softbank.jp
自動変換される記事内URL	静的URLを使用する

変更する

自動ログアウト時間	1800 秒 ①	※無制限にする場合は0を指定してください
2段階認証	☒ 行わない ☐ 必要に応じて行う ② ☐ すべてのログインで行う	※「必要に応じて行う」を選択した場合、一定期間ログインがない場合や、アクセス元が変化した場合のみワンタイムパスワードが発行されます。
docomo向けドメイン	docomo.ne.jp ※改行区切りで複数指定可（計255文字以内）	
ezweb（au）向けドメイン	ezweb.ne.jp ③ ※改行区切りで複数指定可（計255文字以内）	
softbank向けドメイン	softbank.ne.jp t.vodafone.ne.jp d.vodafone.ne.jp h.vodafone.ne.jp c.vodafone.ne.jp ※改行区切りで複数指定可（計255文字以内）	
自動変換される記事内URL	☐ 動的URLを使用する ④ ☒ 静的URLを使用する	※バックナンバーページURL、オプトイン・ダブルオプトイン時の本登録URLは静的URLに変換されません。
HTMLエディタ（β版）	☒ 使用する（Version2） ☐ 使用する（Version1） ⑤ ☐ 使用しない	※β版のため使用する場合でも動作保障は行っておりません。

- ①... コントロールパネルを無操作状態の時、最後の操作から何秒後に自動ログアウトするかを指定します。
初期状態では1800秒（30分）に設定されています。自動ログアウトを無効（無制限）にする場合は、「0」と入力してください。
- ②... コントロールパネルにログインする際に、2段階認証を行うかを指定します。
「必要に応じて行う」を選択した場合、一定期間そのログイン ID でのログインがなかった場合や、前回のログインからアクセス元の情報が変化した場合のみ2段階認証が行われます。
初期状態では、行わないに設定されています。
- ③... システム上で携帯メールアドレスとして認識させるドメインを、携帯キャリアごとに指定します。
複数ある場合は改行で区切って入力します。
メールアドレスの@（アットマーク）以降にこれらの文字列を持つメールアドレスは、システム上、携帯メールアドレスと判定され処理されます。
初期状態では以下のドメインが設定されています。

docomo	docomo.ne.jp
au	ezweb.ne.jp
softbank	softbank.ne.jp t.vodafone.ne.jp d.vodafone.ne.jp

	<code>h.vodafone.ne.jp</code> <code>c.vodafone.ne.jp</code> <code>r.vodafone.ne.jp</code> <code>k.vodafone.ne.jp</code> <code>n.vodafone.ne.jp</code> <code>s.vodafone.ne.jp</code> <code>q.vodafone.ne.jp</code> <code>disney.ne.jp</code> <code>i.softbank.jp</code>
--	--

- ④... メール内で自動変換される URL（クリック測定 URL や1クリック配信解除 URL）に静的な URL を使用したい場合は、「静的 URL を使用する」にチェックを入れます。

静的 URL を利用すると、クリック測定 URL であれば、
`http://abc.y-ml.com/_cs?m=abcd&c=1234&u=567` のような動的な URL が、
`http://abc.y-ml.com/cs/abcd/1234/567` のような 静的な URL に変換されます。

※バックナンバーページ URL、オプトイン・ダブルオプトイン時の本登録 URL は静的 URL に変換されません。

- ⑤... 記事や本文テンプレート、既定のヘッダ・フッタの編集時などに HTML エディタ（8 版）を利用したい場合は「使用する」にチェックを入れます。

※HTML エディタは 8 版での提供のため、動作保障などを行っておりません。ご利用のブラウザやバージョンなどにより動作に差異や支障が出たりする可能性があるため、場合によっては使用しづらい場合もあります。その際は上記を「使用しない」にすることで、HTML エディタなしで編集が可能です。

入力が完了したら、「保存」ボタンをクリックして、内容を保存します。

ワイメール申し込み時に、独自ドメインをお持ち込みいただいた場合は、DNS チェック用 URL で、DNS チェックを行うことができます。



9. 既定のヘッダ・フッタの設定

メールのタイトルや挨拶文などの冒頭部分（ヘッダ）、署名部分など（フッタ）をあらかじめ設定しておき、記事の編集時に定型文として組み込むことができます。

既定のヘッダ・フッタを設定したい場合は、「共通設定」タブから「既定のヘッダ/フッタの設定」を選択します。



現在登録されている既定のヘッダとフッタの一覧が表示されます。
ヘッダを追加する場合は、「新しい既定のヘッダを作成」ボタンをクリックします。



メルマガ編集時に表示させる「名前」と「内容」を入力します。

※「名前」は255バイト以内、「内容」は64Kバイト以内で指定してください。

ライトバーには、編集用の各種パレットが表示されます。

「システム情報の設定」でHTMLエディタ（β版）を「使用する」に設定した場合、セレクトボックスでHTMLエディタのON・OFFが切り替えられます。

システムの共通設定 ▶ 既定のヘッダ (1) の編集

HTMLエディタ OFF

名前

既定のヘッダの内容

パレット

- 携帯絵文字
- デコメ画像
- アップロード済み画像
- 共通タグ
- 独自タグ

内容中には、右カラムのタグが使用できます。

「内容」のタグを挿入したい位置にカーソルを合わせ、タグの「挿入」ボタンを押すか、各パレットの挿入したいオブジェクトを選択すると、テキストエリアに各タグが挿入されます。

※ブラウザの設定で Javascript が無効になっている場合は有効にしてご利用ください。

システムの共通設定 ▶ 既定のヘッダ (1) の編集

名前 既定のヘッダその1

内容

〇〇ショップからの
こんにちは、はん。
いつもお読みいただきありがとうございます。

① 挿入したい位置にカーソルを合わせる

② 起動したいパレットを選択

パレット

- 携帯絵文字
- デコメ画像
- アップロード済み画像
- HTMLタグ
- 共通タグ
- 独自タグ

バックナンバーURL
%%BCN_URL%% 挿入

1クリック解除URL
%%LKL_URL%% 挿入

お名前 (姓)
%%NAME%% 挿入

お名前 (姓名)
%%FULLNAME%% 挿入

性別
%%SEX%% 挿入

生年月日

〇〇ショップからのお知らせ 配信日: %%DATE%%

こんにちは、%%NAME%%さん。
いつもお読みいただきありがとうございます。

③ 挿入したいタグのボタンをクリック

④ タグが挿入されます

バックナンバーURL
%%BCN_URL%% 挿入

1クリック解除URL
%%LKL_URL%% 挿入

お名前 (姓)
%%NAME%% 挿入

お名前 (姓名)
%%FULLNAME%% 挿入

性別
%%SEX%% 挿入

生年月日

※上記の場合、「%%NAME%%」部分は、配信時に読者の名前に置き換えられます。

また、HTML メール用に各種画像や携帯絵文字のタグを挿入することができます。

システムの共通設定 ▶ 既定のヘッダ (1) の編集

名 前 既定のヘッダその1

内 容

〇〇ショップからのお知らせ 配信日：%%DATE%%

こんにちは、%%NAME%%さん。

いつもお読みいただきありがとうございます。

内容中には、右カラムのタグが使用できます。

設定を保存

① 起動したいパレットを選択

パレット

- 携帯絵文字
- デコメ画像
- アップロード済み画像

絵文字パレット

② 挿入したい位置にカーソルを合わせる

システムの共通設定 ▶ 既定のヘッダ (1) の編集

名 前 既定のヘッダその1

内 容

〇〇ショップからのお知らせ 配信日：%%DATE%%

こんにちは、

いつもお読みいただきありがとうございます。%%PG_HeartMark%%

内容中には、右カラムのタグが使用できます。

設定を保存

※ 各パレットはバーの部分をドラッグして移動できます

④ タグが挿入されます

③ 挿入したいイメージをクリック

パレット

- 携帯絵文字
- デコメ画像
- アップロード済み画像

絵文字パレット

※上記の場合「%%PG_HeartMark%%」部分は、配信時にハートの絵文字または画像に変換されます。

入力が完了したら、「設定を保存」ボタンを押して保存します。

内 容

〇〇ショップからのお知らせ 配信日：%%DATE%%

こんにちは、%%NAME%%さん。

いつもお読みいただきありがとうございます。%%PG_HeartMark%%

内容中には、右カラムのタグが使用できます。

設定を保存

既定のヘッダー一覧に新しくヘッダが追加されました。

システムの共通設定 ▶ 既定のヘッダー一覧

1 ~ 1 / 1 件

名 前	内 容	
既定のヘッダその1	〇〇ショップからのお知らせ 配信日：%%DATE%%	編 集

新しい既定のヘッダを作成

※内容の文字数が128文字を超える部分は省略されて表示されます。

追加したヘッダの内容を修正/削除したい場合は、修正したいヘッダの「編集」をクリックします。

システムの共通設定 ▶ 既定のヘッダー一覧

1 ~ 1 / 1 件

名 前	内 容	
既定のヘッダその1	〇〇ショップからのお知らせ 配信日：%%DATE%%	編 集

新しい既定のヘッダを作成

各情報を編集し、「設定を保存」ボタンを押すと修正が反映されます。
また、このヘッダを削除したい場合は、隣の「削除」ボタンを押します。

システムの共通設定 ▸ 既定のヘッダ (1) の編集

名 前

既定のヘッダその1

内 容

〇〇ショップからのお知らせ 配信日：%%DATE%%

こんにちは、%%NAME%%さん。

いつもお読みいただきありがとうございます。%%PG_HeartMark%%

内容中には、右カラムのタグが使用できます。

設定を保存

削除

確認画面が表示されますので「はい」をクリックして削除します。削除を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックしてください。

システムの共通設定 ▸ 既定のヘッダ (1) の編集 ▸ 既定のヘッダ (1) の削除

既定のヘッダー

「既定のヘッダその1」

を削除してもよろしいですか？

は い

いいえ (戻る)

既定のフッタを追加・変更・削除したい場合も、同様の手順で行います。

なお、既定のヘッダ・フッタの作成数に制限はありません。

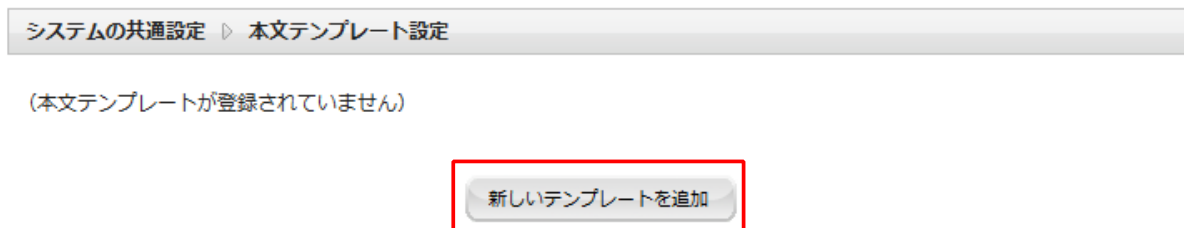
10. 本文テンプレート設定

あらかじめメール本文のテンプレート（雛型）を設定しておき、メールマガジンなどの記事編集時に定型文として呼び出すことができます。

本文を設定したい場合は、「共通設定」タブから「本文テンプレート設定」を選択します。



現在登録している本文テンプレートの一覧が表示されます。
本文テンプレートを追加したい場合は「新しいテンプレートを追加」ボタンをクリックします。



名前と内容を入力します。

※「名前」は255バイト以内、「内容」は64Kバイト以内で指定してください。

「システム情報の設定」でHTMLエディタ（β版）を「使用する」に設定した場合、セレクトボックスでHTMLエディタのON・OFFが切り替えられます。

HTMLエディタ	OFF ▼
名 前	本文テンプレート1

テンプレートの内容

ここに本文テンプレートの内容を入力します。

ここに本文テンプレートの内容を入力します。

ここに本文テンプレートの内容を入力します。

ここに本文テンプレートの内容を入力します。

「設定を保存」ボタンをクリックして保存します。

内容中には、右カラムのタグが使用できます。

変更を保存

戻る

一覧に新しい本文テンプレートが追加されました。

共通設定メニュー

- 本文テンプレート設定
- 既定のヘッダ・フッタの設定
- 属性設定
- 独自タグ設定
- 画像ファイル設定
- ユーザ設定
- バージョンアップ
- 配信ログ
- 未解析エラーメール情報
- バックアップ

システムの共通設定 ▶ 本文テンプレート設定

1 ~ 1 / 1 件

名 前	内 容	
	ここに本文テンプレートの内容を入力します	
	ここに本文テンプレートの内容を入力します	
本文テンプレート1	ここに本文テンプレートの内容を入力します	編集
	ここに本文テンプレートの内容を入力します	

1 ~ 1 / 1 件

新しいテンプレートを追加

追加した本文テンプレートの内容を変更したい場合は、変更したいテンプレートの「編集」をクリックします。

共通設定メニュー

- 本文テンプレート設定
- 既定のヘッダ・フッタの設定
- 属性設定
- 独自タグ設定
- 画像ファイル設定
- ユーザ設定
- バージョンアップ
- 配信ログ
- 未解析エラーメール情報
- バックアップ

システムの共通設定 ▶ 本文テンプレート設定

1 ~ 1 / 1 件

名 前	内 容	
	ここに本文テンプレートの内容を入力します	
	ここに本文テンプレートの内容を入力します	
本文テンプレート1	ここに本文テンプレートの内容を入力します	編集
	ここに本文テンプレートの内容を入力します	

1 ~ 1 / 1 件

新しいテンプレートを追加

各情報を編集して「変更を保存」ボタンをクリックすると変更が反映されます。
本文テンプレートを削除したい場合は、隣の「削除」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▾ 本文テンプレート設定 ▾ テンプレート1 の設定

名 前

本文テンプレート1

内 容

ここに本文テンプレートの内容を入力します
ここに本文テンプレートの内容を入力します
ここに本文テンプレートの内容を入力します
ここに本文テンプレートの内容を入力します

内容中には、右カラムのタグが使用できます。

変更を保存

このテンプレートを削除

戻 る

確認画面が表示されるので「はい」ボタンをクリックして削除を確定します。
削除を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▾ 本文テンプレート設定 ▾ テンプレート1 の設定 ▾ テンプレート1 の削除

本文テンプレート「本文テンプレート1」を削除します。
復活はできません。本当に削除してよろしいですか？

は い

いいえ (戻る)

※テンプレートを削除すると、復活はできませんので注意してください。

なお、本文テンプレートの作成数に原則制限はありません。

11. 属性設定

メールを配信する読者の属性（グループ）をあらかじめ設定し、目的に合わせて配信する読者を絞り込むことができます。この属性はあくまで管理用であり、読者がフォームから登録した際に自動的に付与されるものではありません。

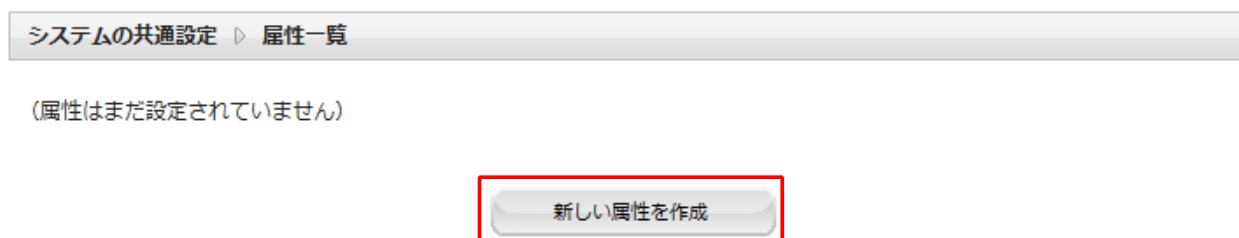
ここで属性の概要を事前に設定することができます。

「共通設定」タブから「属性設定」を選択します。



現在登録している属性の一覧が表示されます。

属性を追加したい場合は「新しい属性を作成」ボタンをクリックします。



任意の属性名と備考を入力し、「設定を保存」ボタンをクリックして保存します。

※備考欄の入力は必須ではありません。

システムの共通設定 ▶ 属性の編集

属性名	属性その1
備 考	資料請求者

設定を保存

一覧に新しい属性が追加されました。

システムの共通設定 ▶ 属性一覧

1 ~ 1 / 1 件

属 性 名	備 考	
属性その1	資料請求者	編 集

1 ~ 1 / 1 件

追加した属性の内容を変更したい場合は、変更したい属性の「編集」をクリックします。

システムの共通設定 ▶ 属性一覧

1 ~ 1 / 1 件

属 性 名	備 考	
属性その1	資料請求者	編 集

1 ~ 1 / 1 件

各情報を編集して「設定を保存」ボタンをクリックすると変更が反映されます。

属性を削除したい場合は、隣の「削除」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▶ 属性の編集

属性名	属性その1
備 考	資料請求者

設定を保存 削除

確認画面が表示されるので「はい」ボタンをクリックして削除を確定します。
削除を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。

システムの共通設定 ▸ 属性の編集 ▸ 属性の削除

属性「属性その1」を削除してもよろしいですか？

削除すると、すべての読者に付属している属性「属性その1」も削除されます。



※属性を削除すると、その属性が付与された読者全員からその属性情報が削除されますので、削除の際はご注意ください。

なお、属性の作成数に制限はありません。

12. 独自タグの設定

メールマガジン等の記事編集時には、既定の「共通タグ」などの他に、ご自身で設定したオリジナルのタグ（独自タグ）が使えます。

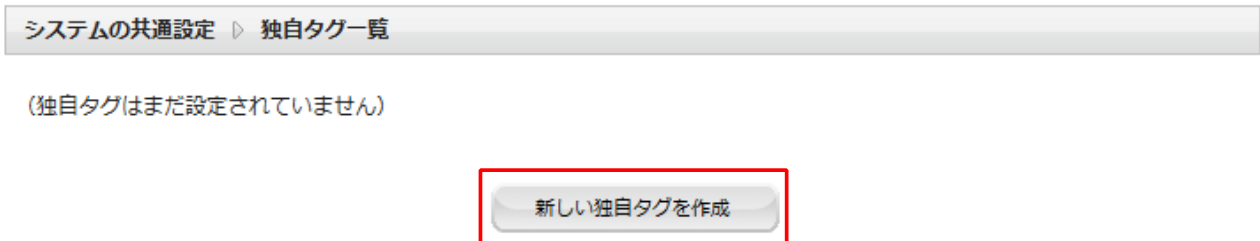
タグの表記と挿入内容をここで予め設定することができます。

独自タグの設定を行う場合は「共通設定」タブから「独自タグ設定」を選択します。



現在登録されている独自タグの一覧が表示されます。

独自タグを追加したい場合は「新しい独自タグを作成」ボタンをクリックします。



メール文中に挿入する際のタグの表記と、挿入される内容を入力し、「保存」ボタンをクリックして保存します。

システムの共通設定 ▶ 独自タグの編集

タグの表記

%% Jikou_no_Aisatsu_April %%

挿入される内容

拝啓 春暖の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

※タグの表記には、半角英数およびアンダーバー以外の記号は使用できません。

※すでに使用されているタグの表記は指定できません。

※独自タグの内容中にさらに独自タグ、他のタグを含めることはできません。

※ここに、後述する「(クリック率を)測定しないURL」([記事の作成](#)を参照)をまとめて設定しておき、記事編集時に呼び出して使用することもできます。

一覧に新しい独自タグが追加されました。

システムの共通設定 ▶ 独自タグ一覧

1 ~ 1 / 1 件

タグの表記	挿入される内容	
%%Jikou_no_Aisatsu_April%%	拝啓 春暖の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。	編集

1 ~ 1 / 1 件

※挿入する内容の文字数が128文字を超える部分は省略されて表示されます。

追加した独自タグの内容を変更する場合は、変更したい独自タグの「編集」をクリックします。

システムの共通設定 ▶ 独自タグ一覧

1 ~ 1 / 1 件

タグの表記	挿入される内容	
%%Jikou_no_Aisatsu_April%%	拝啓 春暖の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。	編集

1 ~ 1 / 1 件

各情報を修正して、「保存」ボタンをクリックすると変更が反映されます。

独自タグを削除したい場合は、隣の「削除」ボタンをクリックします。

・ 配信日時リマインダーメール

・ 配信解除時の解除確認メール

・ 代理登録時のオプトインメッセージ

※独自タグの表記は、半角英数と_（アンダーバー）の組み合わせで指定してください。

アルファベットの大文字と小文字は区別されます。

※独自タグの内容に、さらに独自タグ・共通タグ・アフィリエイトタグを含めることはできません。



確認画面が表示されますので、「はい」を選択して削除を確定させます。

削除を中止する場合は「いいえ」をクリックします。

システムの共通設定 ▶ 独自タグの編集 ▶ 独自タグの削除

独自タグ「%%Jikou_no_Aisatsu_April%%」本当に削除してもよろしいですか？



なお、独自タグの作成数に制限はありません。

13. 画像ファイル設定

記事を HTML 形式で作成するときに、文中に挿入する画像などをあらかじめサーバにアップロードしておき、記事編集時に呼び出して使用・参照することができます。

また、「フィーチャーフォン向け HTML」の形式（画像添付型 HTML 形式）で配信する際に使用したい画像は、あらかじめここで画像ファイルを登録しておく必要があります。

画像を新規にアップロードしたい場合は、「共通設定」タブから「画像ファイル設定」をクリックします。



「新しい画像を追加」ボタンをクリックします。



「参照」ボタンをクリックし、ローカルからアップロードしたい画像を選択し、「転送」ボタンをクリックします。



※アップロードできるファイルのタイプは「jpg」「jpeg」「gif」「png」「bmp」「swf」です。

※swf ファイル以外は、アップロードした時のサイズで HTML 形式のメールに表示されますので、あらかじめメールに表示させたいサイズに加工してからアップロードしてください。

※アップロードできるファイルのサイズは1ファイルあたり2MB までです。数に制限はありませんが、サイズの大きなファイルを多数アップロードするとサーバを圧迫しますので、なるべく軽い必要最低限のものをアップロードしてください。



選択した画像がアップロードされリストに追加されました。

※アップロード後のファイル名は連番で自動的に決定されます。

※横幅が大きい画像をアップロードすると、画面からはみ出して表示される場合があります。

アップロードした画像をサーバから削除したい場合は、削除したい画像にチェックを入れ、「選択した画像を削除」ボタンをクリックします。



削除しようとした画像用のタグが設定済みの各記事やストーリー内で使用されていると、以下のような警告が表示されます。この場合は、それらの記事からこの画像タグを削除し、再度画像の削除を行ってください。

エラーメッセージ

「1.png」は以下の記事に使用されているため削除できません。

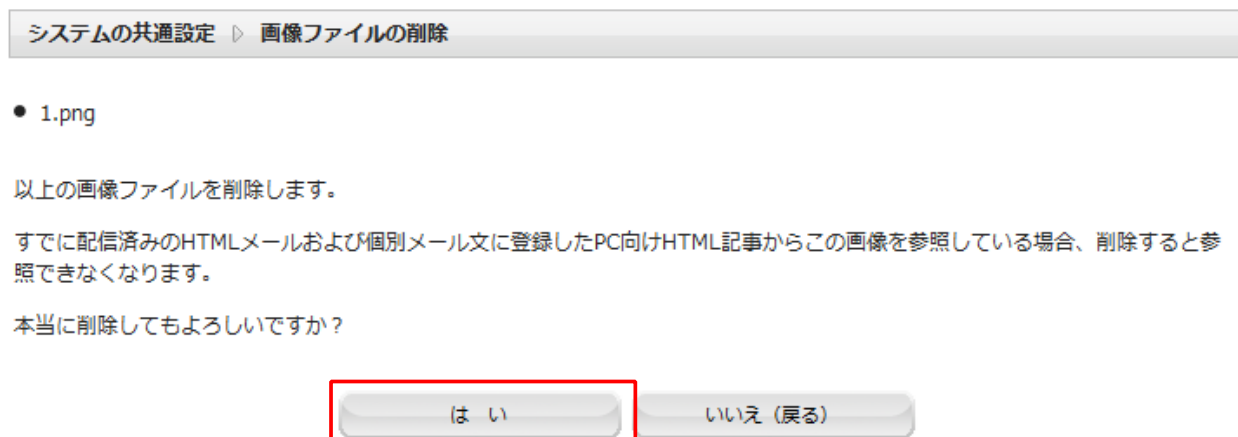
削除したい場合はこれらの記事から、タグ「%%UPIMG_1_png%%」を削除してください。

- testの予約記事1

エラーコード：check1.58_506

[戻る](#)

削除しようとした画像のタグが使われていなければ、下記のような削除確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックして削除を確定します。



※画像をサーバから削除すると、すでに配信済みの PC 向け HTML メールからこの画像を参照してい

た場合は、参照できなくなります。

また同様に、個別メール文の「[個別記事の作成](#)」時にこの画像タグを使用して記事を登録していた場合も、その記事から、この画像は参照できなくなりますので削除の際はご注意ください。

14. SMTP 設定

他社の配信エンジンなど、外部の SMTP サーバの情報を登録しておき、配信時にそれらへのリレーを利用して均等に分散配信することができます。

正当なメール配信であるにもかかわらず、予期せぬフリーメールの IP ブロックや、携帯のキャリアブロックなどのリスク分散にご利用いただけます。

※弊社では外部 SMTP サーバの提供や管理などは行っておりません。お客様にて、ご自身のワイメール環境からのリレーを許可する外部 SMTP サーバを別途ご用意ください。

※Yahoo メールや Gmail などの共用フリーメールサービスの SMTP は登録しないでください。

※認証方法が POP Before SMTP のサーバには対応しておりません。

SMTP の設定を行うには、「共通設定」タブから「SMTP 設定」をクリックします。



現在登録されている SMTP サーバの一覧が表示されます。SMTP サーバを追加したい場合は「新しい SMTP 情報を追加」ボタンをクリックします。



各情報を入力します。

名前	① SMTPその1
SMTPサーバ名	② smtp.example.jp
SMTPポート番号	③ 587 ※正の整数で入力してください
SMTP認証(SMTP Auth)	☒ 行う ④-a ユーザ名 example@example.jp ④-b パスワード ●●●●●● ④-c
保護された接続	☒ なし ☐ TLS ☐ SSL ⑤
Envelope-From	☒ デフォルト ☐ 送信元アドレスを使用 ⑥

※YahooメールやGmailなどの共用フリーメールサービスのSMTPは指定しないでください。

送信テスト	☒ 設定保存前に送信テストを行う ⑦-a 送信テスト時には test の基本設定情報を利用する ⑦-b
-------	--

- ①... 任意の名前を入力します
- ②... SMTP サーバ名（ホスト名）を入力します。
- ③... SMTP の接続ポート番号を入力します。一般的には25、OBP25などの対策がされているサーバなどは587、SSL 接続の場合は465などになります。
詳細は SMTP サーバを提供しているサーバ管理会社などにお問い合わせください。
- ④-a... SMTP 認証（SMTP Auth）を採用している場合はチェックを入れます。
- ④-b... ④-a でチェックを入れた場合、または⑤で TLS 接続を選択した場合、認証するユーザ名を入力します。
- ④-c... ④-a でチェックを入れた場合、または⑤で TLS 接続を選択した場合、認証するパスワードを入力します。
- ⑤... SMTP 接続時に保護された接続を使用する場合は TLS か SSL を選択します。
- ⑥... 接続元の Envelope-From（本来の送信元）に指定がある場合、「送信元アドレスを使用」を選択することで、内部的に、Envelope-From に送信元アドレスの値が使用されます。
- ※「送信元アドレスを使用」を選択すると、エラーメールの自動処理が正常に行えなくなる場合があります。通常は「デフォルト」を選択してください。
- ⑦-a... 設定保存前に送信テストを行う場合はチェックを入れます。
- ⑦-b... ⑦-a でチェックを入れた場合、送信テストに利用する既存のメルマガ ID を選択します。
送信テスト時には、指定したメルマガの「[基本設定の編集](#)」で設定されている送信元情報が利用されます。送信テストの宛先は、「[基本設定の編集](#)」で設定されている返信先アドレス（未設定の場合は送信元アドレス）になります。

入力が完了したら「変更を保存」ボタンをクリックします。

変更を保存	戻る
-------	----

一覧に新しい SMTP が追加されました。

追加した SMTP の内容を変更する場合は、変更したい SMTP の「編集」をクリックします。

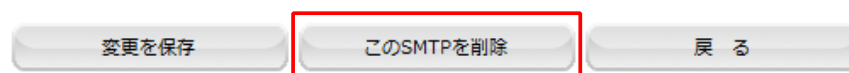
1 ～ 1 / 1 件

名 前	SMTPサーバ名 (ホスト)	
SMTP1	smtp.example.jp	編 集

1 ～ 1 / 1 件

各情報を修正して、「保存」ボタンをクリックすると変更が反映されます。

SMTP 情報を削除したい場合は、隣の「この SMTP を削除」ボタンをクリックします。



確認画面が表示されますので、「はい」を選択して削除を確定させます。
削除を中止する場合は「いいえ」をクリックします。

SMTP「SMTP1」の設定を削除します。
復活はできません。本当に削除してよろしいですか？



なお、SMTP の登録数に制限はありません。

登録した SMTP は、各メルマガの「[メール送信設定](#)」から利用できるように設定することができます。

15. ログイン履歴

コントロールパネルにログインした履歴が、直近90日間まで確認できます。

ログイン履歴を確認するには、「共通設定」タブから「ログイン履歴」を選択します。



現在までのログイン履歴が一覧表示されます。

システムの共通設定 ▶ ログイン履歴

※表示可能な期間は直近90日間までとなります。

1 ~ 14 / 14

① 日時	② ログインID	③ 接続元IP	④ ブラウザ情報
2016-03-04 12:06:17	user_3	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:06:09	user_1	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:06:01	user_2	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:05:56	user_2	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:05:33	user_3	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:05:20	user_2	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:05:13	user_1	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:05:06	user_1	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0
2016-03-04 12:04:57	user_3	116.58.178.12	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64; rv:44.0) Gecko/20100101 Firefox/44.0

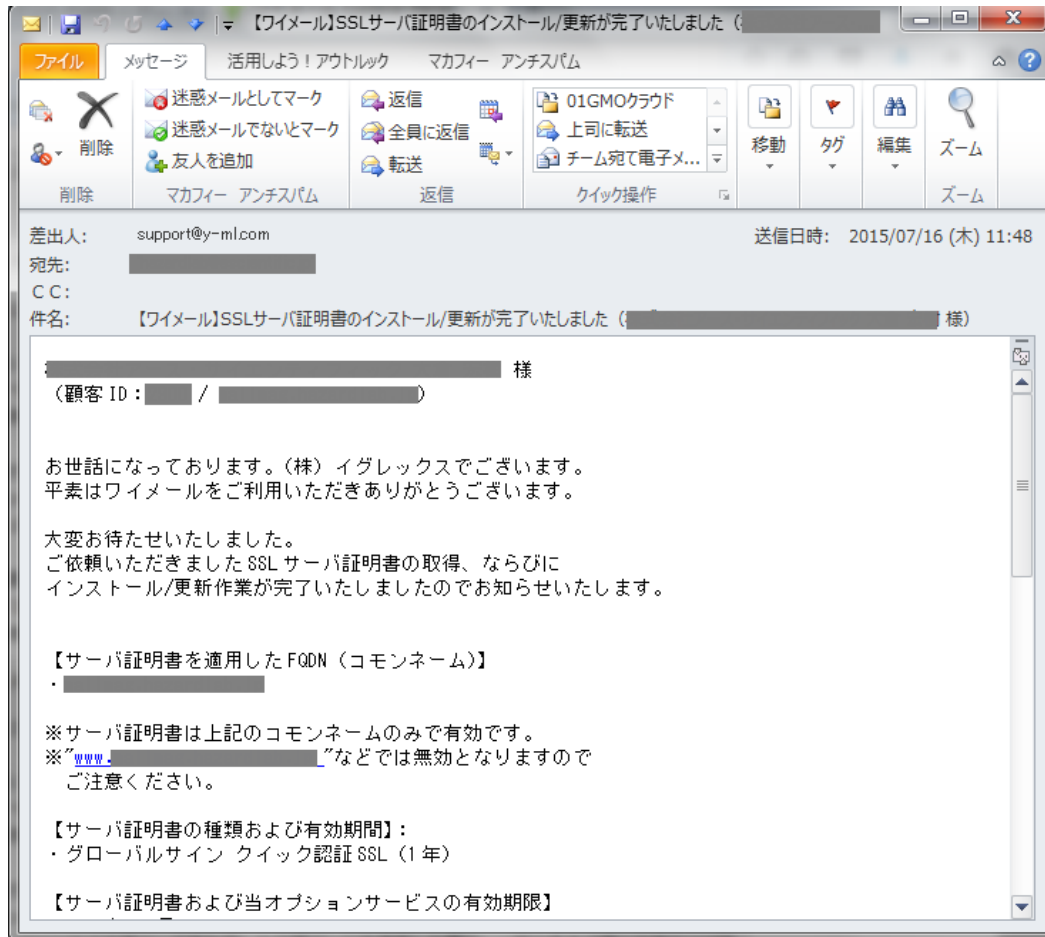
- ①… ログインした日時を表します。
 ②… ログインしたユーザのログイン ID を表します。
 ③… ログインしたユーザの接続元 IP アドレスを表します。
 ④… ログインしたユーザのブラウザ情報（User Agent 情報）表します。

16. SSL オプション設定

※本設定は、別途「SSL サーバ証明書オプション」をお申込みいただいた場合に、行っていただく設定となります。

別途 SSL サーバ証明書オプションサービスをお申込みいただいた場合、弊社から、サーバ証明書インストール/更新完了のお知らせがご登録のメールアドレス宛てに送信されます。

例)



このメールの受信を確認した後、「共通設定」タブから「SSL オプション設定」を選択します。



「変更する」ボタンをクリックします。

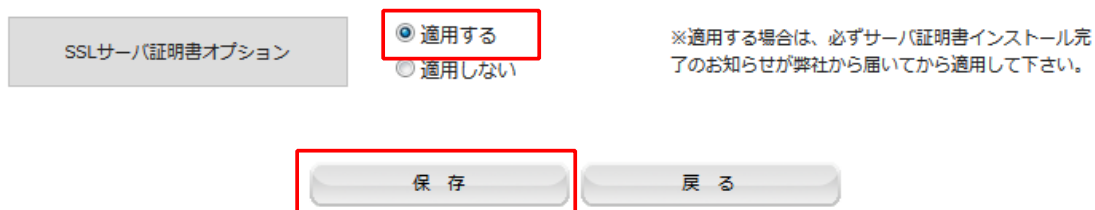
こちらはSSLサーバ証明書オプションをご契約いただいた場合に設定いただくメニューです。



「適用する」を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

※「保存」ボタンをクリックするとWEBサーバがリロードされます。配信中の記事があった場合は一旦停止され、一定時間後に続きから配信が再開されます。

こちらはSSLサーバ証明書オプションをご契約いただいた場合に設定いただくメニューです。



適用が完了したら、下部のURLから再度ログインします。

保存中です。ブラウザを終了しないでください

- ✔ 証明書を切替中・・・完了
- ✔ WEBサーバの設定を再読み込み中・・・完了
- ✔ 基本設定を更新中・・・完了

SSLサーバ証明書オプションの設定が正常に完了しました。

設定を有効にするため、下記のURLからログインし直して下さい。

<https://d.y-ml.com/?mode=logout>

SSL サーバ証明書オプションを解約した場合、現在の契約期限を持って終了する場合（更新しない場合）は、「適用しない」を選択して保存します。

こちらはSSLサーバ証明書オプションをご契約いただいた場合に設定いただくメニューです。

SSLサーバ証明書オプション	☒ 適用する ☐ 適用しない	※適用する場合は、必ずサーバ証明書インストール完了のお知らせが弊社から届いてから適用して下さい。
保 存 戻 る		

17. 読者横断検索

メルマガ ID を横断して、読者の検索を行います。

※指定した読者を見つけた際や、「配信停止状態」・「配信実行状態」等で実行したい際にご活用下さい。

「共通設定」タブから「読者横断検索」を選択します。



検索したい「メールアドレス」を、記入して「検索」をクリックします。
※メールアドレスを記述します。



検索した読者の、メルマガ ID と名前が確認できます。



メールアドレスをクリックすると、クリックしたメルマガ ID に移動します。

18. 作成者署名設定

新規にメールマガジンを作成した場合、送信元アドレスのドメイン部分にはデフォルトドメイン（コントロールパネルのドメイン）が挿入されています。このドメインのアドレスで配信を行う限り、DKIM 作成者署名が有効となります。

送信元アドレスのドメインをデフォルトから変更した場合、自動でデフォルトドメインを使用した DKIM 第三者署名が有効となります。

第三者署名を解除し、送信元アドレスドメインによる DKIM 作成者署名に切り替えたい場合、ここで設定を行います。

指定は送信元アドレス単位で行うことが可能です。

（例：info@example.com は第三者署名のまま、sendonly@example.com のみ作成者署名を設定する）

なお、この設定はメールサーバが署名に使用するドメインを変更するのみで、DNS レコードは書き換わりません。作成者署名を有効にしたい場合、あらかじめ送信元アドレスドメインの正規のネームサーバから、ワイメールの送信環境の秘密鍵に対応した公開鍵を所定の形式で公開する必要があります。

「共通設定」タブから「作成者署名設定」を選択します。

メールマガジン設定 個別メール文設定 **共通設定** お知らせ マニュアル ログアウト

共通設定メニュー

- 本文テンプレート設定
- 既定のヘッダ・フッタの設定
- 属性設定
- 独自タグ設定
- 画像ファイル設定
- ユーザ設定
- SMTP設定
- バージョンアップ
- 配信ログ
- バックアップ
- リストア
- データベースの再構築
- システム情報
- ログイン履歴
- SSLオプション設定
- 読者横断検索
- 作成者署名設定**
- API設定

システムの共通設定 > DKIM作成者署名設定

1 ~ 1 / 1 件

	作成者署名を行うアドレス	fromアドレスに設定しているメルマガID
☐ ①	*@example.com	sample

1 ~ 1 / 1 件

② ③

- ①… デフォルトドメイン以外で現在作成者署名が設定されているアドレスが表示されます。
- ②… 作成者署名に変更するアドレス（ドメイン）を追加します。
- ③… 作成者署名が設定されているアドレス（ドメイン）を削除します。削除されたアドレス（ドメイン）は第三者署名が有効になります。

②のボタンをクリックすることで、メールアドレスの追加画面が表示されます。

システムの共通設定 ▶ DKIM作成者署名設定 ▶ メールアドレスの追加

新規に作成者署名を行うメールアドレスを追加します。

※ここで登録されたメールアドレスに第三者署名は適用されません。

下記のページを参考にDKIM用レコードの設定を行ってから登録を行うことを強く推奨いたします。

<FROMアドレスのドメインを変更してDKIM認証を行うにはどうすればよいですか？>

@

※@の左部分を「*」とする事で、ドメイン単位で第三者署名にする事が可能です。

追加 ③

戻る

- ①… 作成者署名を行いたいアドレスのローカルパート部分を入力します。「*」（半角アスタリスク）を入力することで、ローカルパートに関わらずドメイン単位での作成者署名を設定することが可能です。
- ②… 作成者署名を行いたいアドレスのドメイン部分を入力します。
- ③… ボタンを押すことで、①②で指定したメールアドレス（ドメイン）での配信が作成者署名に切り替わります。

19. API 設定

API 機能の利用に必要なクレデンシャル（API Key ID, API Secret Key のペア）の作成や削除、エンドポイントごとのパラメタ取得を行います。

「共通設定」タブから「API 設定」を選択します。

- ① … クレデンシャルの作成を行います
- ② … ③のダウンロード時にメールマガジン固有の値をあらかじめセットする場合に選択します。未選択のままダウンロードすることも可能です。
- ③ … 各エンドポイントのリクエスト用パラメタを json 形式でダウンロードします。メールマガジンが選択されている場合はメルマガ ID やメールマガジン固有の自由項目パラメタなどが挿入された状態でダウンロードされます。

①のボタンをクリックすることでクレデンシャルの作成画面に遷移します。
クレデンシャルを利用するアプリケーション名などをクレデンシャルに名付けることが可能です。

保存ボタンで名前を決定すると、クレデンシャル情報の閲覧画面に遷移します。

クレデンシャルの名前 ①	test
API Key ID ②	abcdef1234567890
API Secret Key ③	abcdef1234567890abcdef1234567890abcdef1234567890abcdef1234567890

※API Key ID, API Secret Keyはそれぞれシステムによって自動発行されます。

保 存

戻 る

クレデンシャルの削除

※このクレデンシャルを削除した場合、今後これらを使用して行われたAPIリクエストはすべて拒否されます。
※稼働中のシステムなどで使用されているクレデンシャルを削除しないようご注意ください。

☐ 確認しました

削 除

④

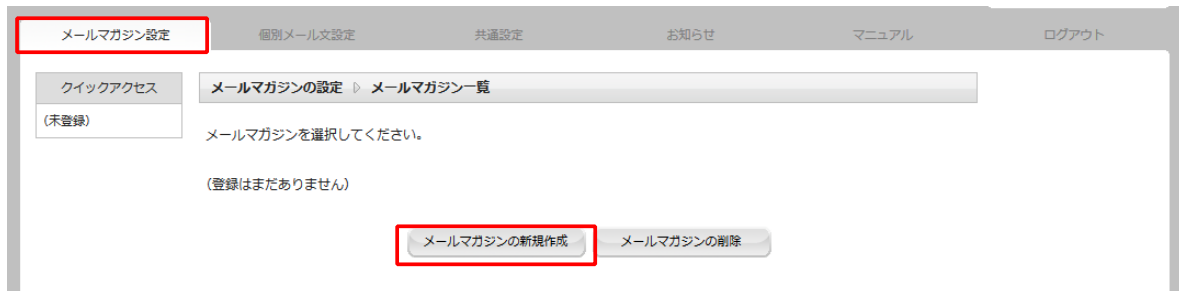
- ①… 前画面で設定したクレデンシャルの名前です。編集して保存ボタンを押すことで、後から変更することが可能です。
- ②… API 利用時の認証に必要な API Key ID です。システムによって自動発行され、変更はできません。
- ③… API 利用時の認証に必要な API Secret Key です。システムによって自動発行され、変更はできません。
- ④… クレデンシャル情報を削除します。削除された時点でそのクレデンシャル情報を使用して行われたAPI リクエストはすべて拒否されるため、稼働中のシステムで使用されているクレデンシャルを削除しないようご注意ください。

20. メールマガジンの設定

メールマガジンの設定を行います。

a. メールマガジンの新規作成

「メールマガジン設定」タブをクリックし、「メールマガジンの新規作成」ボタンをクリックします。



任意の ID を半角英数字とアンダーバーの組み合わせ8文字以内で指定します。

既存の ID の設定をコピーして新規作成する場合は、「作成方法」で「既存 ID の設定をコピー」を選択し、コピー元の ID を選択します。

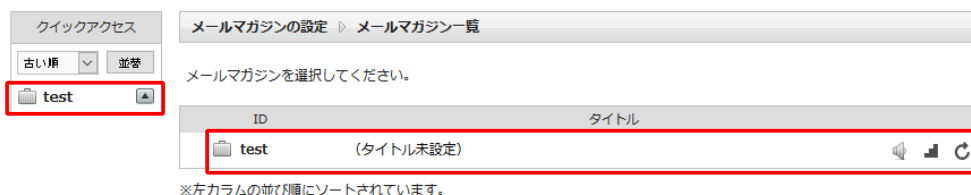
「作成」ボタンをクリックします。

ID	test	
作成方法	☒ 新規 ☐ 既存IDの設定をコピー	
作成 戻る		

※すでに使用されている ID 名は使用できません。

※「既存 ID の設定をコピー」を行った場合でも、読者、号外記事、配信履歴などの情報はコピーされません。

レフトバーとメインエリアの一覧に、作成した ID が追加されます。



初期状態では ID は作成された順番に並んでいます。

ID が複数あり、順番を並び変えたい場合は、リスト上部のセレクトボックスから並び順を選択し、「並替」ボタンをクリックします。

クイックアクセス

古い順 ▼ 並替

test

test2

test3

メールマガジンの設定 ▶ メールマガジン一覧

メールマガジンを選択してください。

ID	タイトル
test	(タイトル未設定)
test2	(タイトル未設定)
test3	(タイトル未設定)

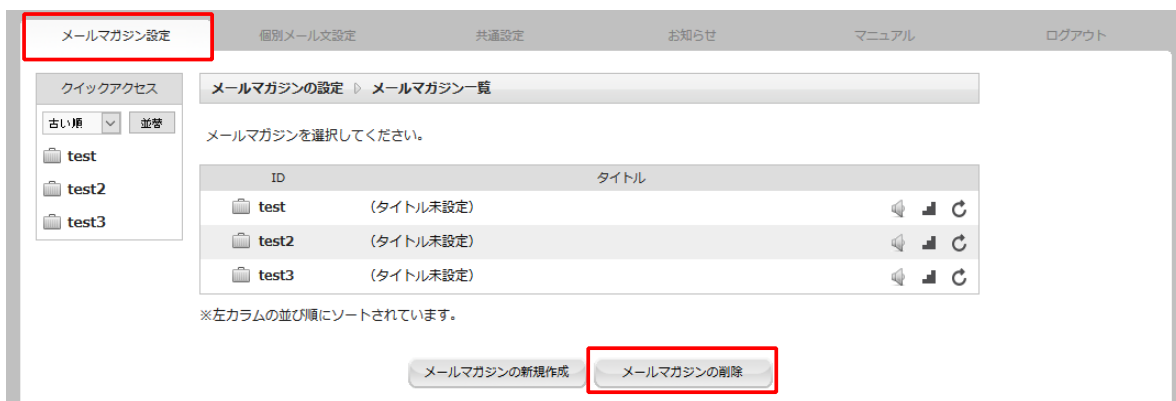
※左カラムの並び順にソートされています。

b. メールマガジンの削除

利用中のユーザに以下のすべての権限が付与されている場合にメールマガジンの削除が可能です。

- 号外記事の作成/削除/編集
- ステップメールの作成/削除/編集
- ループメールの作成/削除/編集
- 読者登録/削除/編集

作成したメールマガジンの削除を行いたい場合は、「メールマガジン設定」タブを選択し、「メールマガジンの削除」ボタンをクリックします。



削除したいメールマガジンの ID を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

削除したいメールマガジンのにチェックを入れ、削除ボタンを押してください。

ID	タイトル
☐ test (タイトル未設定)	
☐ test2 (タイトル未設定)	
☒ test3 (タイトル未設定)	

※左カラムの並び順にソートされています。



確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックして削除を確定します。

削除を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。

以下の1個のメールマガジンを削除します。

削除すると、読者データ、クリック測定データ、配信履歴など関連するデータも全て削除され、復活はできません。
本当に削除してもよろしいですか？

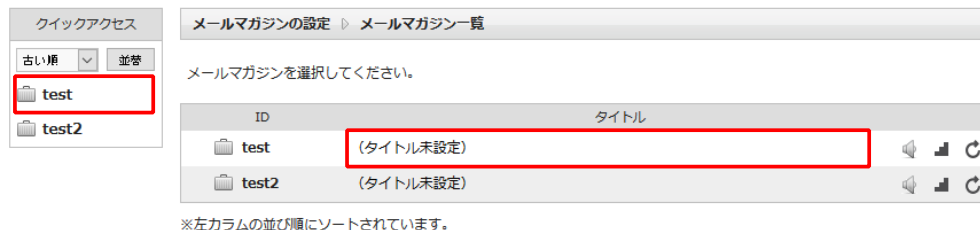
ID	タイトル
test3 (タイトル未設定)	



※メールマガジンの削除を行うと、読者リストやクリック測定データなど、そのメールマガジンに関連するすべてのデータが消去されますので、取り扱いにはご注意ください。

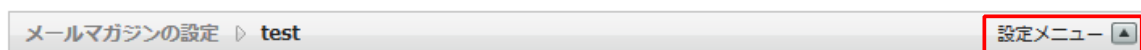
c. 基本設定の編集

新しくメールマガジンを追加した直後は、まず基本設定を行います。
レフトバーまたはメインエリアの一覧から、基本設定を行うメールマガジンをクリックします。

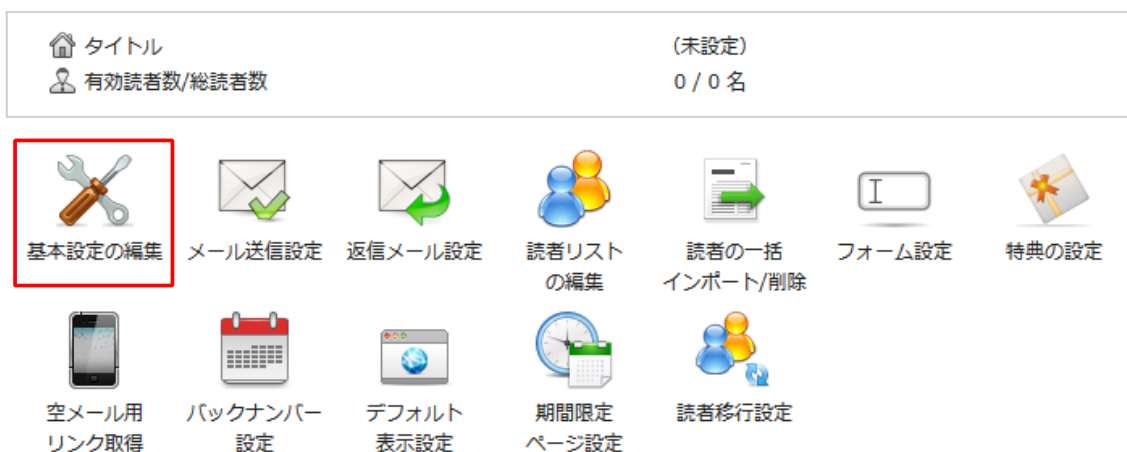


現在の設定状態の概要画面が表示されますので、続いて「基本設定の編集」ボタンをクリックします。

メニューアイコンが表示されていない場合は、右上の「設定メニュー」ボタンをクリックすることで、メニューの表示/非表示を切り替えることができます。



※基本設定の必須項目がまだ設定されていません。「基本設定の編集」から設定を行なってください。



基本設定の編集画面が表示されますので、各項目を入力していきます。

※「※」印が付いている項目は入力必須項目です。

※は必須項目です

タイトル※	●●のメールマガジン ①-a	?
備考	●●が主催するイベントの告知など ①-b	?
※全角約127文字・半角255文字以内		
送信元アドレス(From)※	②-a sendonly @ ②-b d.y-ml.com ドメイン認証チェック ②-c	?
送信者名※	ワイメール ②-d	?
返信先アドレス※	support@y-ml.com ②-e	?

②-a PASS: SPF認証に成功しました
 ②-a PASS: DKIM認証(作成者署名)に成功しました
 ②-a PASS: DMARC認証に成功しました。

①-a… メールマガジンのタイトルを指定します。

①-b… このメールマガジンの用途など、必要に応じて備考を入力できます。外部には公開されません。

②-a… 送信者の送信元メールアドレス（アカウント部分）を指定します。

②-b… 送信者の送信元メールアドレス（@から後ろのドメイン部分）を指定します。初期状態では、自社ブランド化を行っている場合はお持ち頂いた独自ドメインが入力され、行っていない場合は空欄になっています。

自社ブランド化を行っていない場合はご自身が取得されているドメインをご入力ください。

当サービスでは、送信元メールアドレスのドメインをデフォルトから変更した場合、なりすまし判定回避のため、そのドメインに SPF レコードを追加して認証を行うことを推奨しています。

DKIM 認証については、自社ブランド化を行っている場合は作成者署名が、行っていない場合は第三者署名がデフォルトで有効になっています。

また、自社ブランド化を行っている場合、初期状態で入力されているドメインのメールアドレスで、実際のメールの送受信はできませんのであらかじめご了承ください。

②-c… クリックすると、②-a、②-bに入力されたドメインに設定された各種レコードを取得し、この環境から配信したメールが SPF/DKIM/DMARC 認証に合格するかをチェックします。

認証に合格する場合は PASS と表示され、不合格の場合は原因が表示されます。

配信環境の初期設定完了直後や、②-b のドメインに DKIM レコード、DMARC レコードを追加した直後は、DNS サーバに残った古いキャッシュが原因で「PASS」にならない場合があるため、時間をおいてご確認いただくか、実際に自身が確認できるアドレスにテスト送信を行って、ヘッダの認証情報をご確認ください。

また、配信環境から送信されたメールの認証が合格するかのみを確認するため、メール送信設定で SMTP サーバを指定して別のメールサーバから配信する場合や、受信側で転送が行われている場合、経路上でメール情報が改ざんされた場合など、「PASS」が表示されていても受信したメールの認証が失敗する場合がございますのであらかじめご了承ください。

②-d… 送信者の名前や団体名を指定します。

②-e… 配信されたメールの返信先として読者側に表示されるメールアドレスを指定します。読者から返信を受けるための有効なメールアドレスを指定してください。

宛先の敬称	宛名の前	宛名の後	様	②-f	?
-------	------	------	---	-----	---

- ②-f… 配信されるメールの宛名（ヘッダ To）部分の敬称を指定します。上の例の場合は、「読者の名前」様」と表示されます。

エラーアドレスを削除または配信停止対象とする累積エラー回数	ホストまたはドメインが存在しない	1	回	
	受信先メールサーバが応答無しまたはビジー状態	3	回	
	受信先又は転送先アカウントが存在しない	1	回	③-a
	受信先メールボックスの容量不足またはサイズ制限	3	回	?
	配信時サーバエラー	3	回	
	認証エラー	3	回	
	その他	3	回	
	上記の回数に達した読者の処理		☐ リストから削除 ☒ 配信停止 ③-b ?	

- ③-a… エラーメールの原因ごとに、不達になったメールアドレスを削除または配信停止対象とする回数を設定します。

例えば「受信先または転送先アカウントが存在しない」の回数を「3」に設定した場合、このエラーが原因で累積3回不達になった読者は、自動的に読者リストから削除されるか、配信停止状態となります。

- ③-b… ③-a で指定した回数に達したメールアドレスをどのように処理するか選択します。デフォルト状態では、「配信停止」が選択されています。

- ④-a ☒ 自主登録後、読者に登録完了メールを送る ?
- ④-b ☒ 配信解除後、読者に解除完了メールを送る ?
- ④-c ☒ 読者情報変更後、読者に変更完了メールを送る ?

- ④-d ☐ 代理登録時のオプトイン機能を有効にする ?

※代理登録とは次の場合のことを指します。

- ・手動で読者のメールアドレスをこのメルマガにインポート、またはすでに配信停止状態の読者を配信可能状態にする場合
- ・他のメルマガに自主登録した読者をこのメルマガに同時登録または配信可能状態にする場合
- ・他のメルマガの特典をダウンロードした読者をこのメルマガに自動的に登録または配信可能状態にする場合
- ・配信停止状態の読者を手動で配信可能状態にする場合

- ④-e ☐ 自主登録時のダブルオプトイン機能を有効にする ?

※ダブルオプトイン機能を有効にした場合は、フォーム設定の「登録/解除フォーム」でお名前以外の項目は選択できません。

※ダブルオプトイン機能有効時に、お名前とメールアドレス以外の情報も収集する場合は、下記の「読者が本登録URLにアクセスしたときの処理」で「本登録せずに本登録用フォームを表示」を選択し、フォーム設定の「本登録URLクリック後の本登録フォーム」をご利用ください。

読者が本登録URLをクリックした時の処理	☒ 本登録して登録完了画面を表示 ④-f ? ☐ 本登録せずに本登録用フォームを表示
----------------------	--

- ⑤-a ☒ 記事の末尾に1クリック解除URLを記載する ?
- ⑤-b ☒ 1クリック解除時に確認画面を表示する ?

配信解除されたメールアドレスの処理	☐ リストから削除 ☒ 配信停止 ⑥-a ?
-------------------	---

- ⑥-b ☒ 一度配信解除（配信停止またはリストから削除）されたメールアドレスを管理者は再登録しない（ブラックリスト機能） ?

- ④-a… メルマガ登録フォームより読者が自主的に購読を申請した際に、自動的に読者登録完了のメールを返信する場合はチェックを入れます。
- ④-b… 読者がメルマガの配信を解除した際に、自動的に登録解除完了メールを返信する場合はチェックを入れます。
- ④-c… 読者が、メールアドレスなど自分の情報を変更した際に、自動的に変更完了メールを返信する場合はチェックを入れます。
- ④-d… 管理者が読者のメールアドレスをこのメールマガジンに代理登録した場合に、オプトイン（仮登録）メッセージを読者に送信する場合はチェックを入れます。
このメールを読者が受信し、メールに記載された本登録用 URL をクリックした場合にのみ読者の本登録が行われます。
- ④-e… 読者が登録フォームなどから自主的に登録した場合、すぐに読者本登録せず、一旦メールを送って、そのメール内の本登録 URL をクリックしたときに初めて本登録（ダブルオプトイン）させたい場合にチェックを入れます。
イタズラでの登録などを防ぐことができます。

※この機能を有効にした場合、「[フォームの設定](#)」の「登録/解除フォーム」でお名前以外の項目は選択できません。

※この機能を有効にした場合で、お名前とメールアドレス以外の情報も収集する場合は、④-fで「本登録せずに本登録用フォームを表示」を選択し、「[フォームの設定](#)」の「本登録 URL クリック後の本登録フォーム」をご利用ください。

- ④-f… ④-d または ④-e を有効にした場合、返信メール内の本登録 URL をクリックした際の処理を選択します。
初期状態では「本登録して登録完了画面を表示」が選択されています。この場合は、本登録 URL をクリックした時点で、メールアドレスと、あれば名前のみがリストに即時本登録され、登録完了画面が表示されます。
「本登録せずに本登録用フォームを表示」を選択した場合は、本登録 URL をクリックした際に、すぐには本登録されず、[フォームの設定](#)で設定されている「本登録 URL クリック後の本登録フォーム」が表示されます。
- ⑤-a… 配信するメールの巻末に、自動的に配信解除用 URL（1クリック解除用 URL）を挿入したい場合はチェックを入れます。
ここでチェックを入れなくても、記事編集時にも個別に共通タグ一覧から文中の好きな場所に1クリック解除用 URL を挿入することもできます。
- ⑤-b… 読者が1クリック解除 URL をクリックしたとき、確認ページを表示させたい場合はここにチェックを入れます。
チェックを入れない場合は、即時配信解除処理が行われます。
- ⑥-a… 読者が自ら配信を解除した場合の読者データの処理を選択します。デフォルト状態では「配信停止」が選択されています。
- ⑥-b… 読者がこのメールマガジンの配信を解除した場合、その後自ら再登録しない限り、管理者やシステムによって代理登録が行えないようにしたい場合はチェックを入れます。（ブラックリスト機能）

☐ 配信結果を管理者にメールで報告する ⑦-a

報告先アドレス	⑦-b
配信結果に掲載する詳細な情報	☐ 配信した読者の名前とメールアドレス一覧 ⑦-c ☐ 配信した本文 ⑦-d

☐ 読者が自主登録をした際に管理者にメールで報告する ⑦-e

☐ 読者が配信解除した際に管理者にメールで報告する ⑦-f

☐ 自主登録時の同時登録機能を有効にする ⑧-a

同時登録先	代理登録できるメルマガ・ステップメールがありません ⑧-b
-------	-------------------------------

読者登録完了画面URL	⑨-a
読者登録完了画面URL (すでに登録済みの場合)	⑨-b
配信解除完了画面URL	⑨-c
配信解除完了画面URL (すでに解除済みの場合)	⑨-d

※空欄の場合はデフォルトの表示になります

- ⑦-a… 読者にメルマガを配信した際に、配信の報告を管理者にメールする場合はチェックを入れます。
- ⑦-b… ⑦-a、⑦-e、⑦-fのいずれかにチェックを入れた場合、報告先のメールアドレスを入力します。
- ⑦-c… ⑦-aにチェックを入れた場合で、報告するメールの内容に配信した読者の名前とメールアドレスを記載する場合はチェックを入れます。
- ⑦-d… ⑦-aにチェックを入れた場合で、報告するメールの内容に配信した本文を記載する場合チェックを入れます。
- ⑦-e… 新規に登録フォームからの読者登録があった際に、管理者にメールで報告する場合はチェックを入れます。
- ⑦-f… 既存読者の配信解除があった際に、管理者にメールで報告する場合はチェックを入れます。
- ⑧-a… 登録フォームから読者がこのメルマガに自ら登録した場合、他のメルマガまたはステップメールなどに自動的に読者登録する場合チェックを入れます。
なお同時登録先に自動的に登録される情報は、お名前とメールアドレスのみとなります。
- ※特定電子メール法等に基づき、同時登録をする場合は、必ず登録フォーム近辺にその旨を表示するなど、事前に読者の了承を得ることが必要です。
- ⑧-b… ⑧-aにチェックを入れた場合、ここに同時登録することができる他のメルマガ（基本設定が完了しているもの）のIDが表示されます。同時登録したいIDにチェックをいれます。
「オプトイン：有効」となっているものは、同時登録の際にすぐに本登録されず、一旦その読者あてに仮登録（オプトインメッセージ）が送信されることを意味します。
- ⑨-a… 登録フォームから読者がこのメルマガに自ら登録した直後、登録完了を表示するファイルのURLを指定できます。
- ⑨-b… 登録フォームから読者がこのメルマガに自ら登録しようとしたが、すでに登録済みだった場合、その旨を表示するファイルのURLを指定できます。

- ⑨-c… 読者がこのメルマガの配信解除を行った直後、解除完了を表示するファイルの URL を指定できます。
- ⑨-d… 読者がこのメルマガの配信解除を行おうとしたがすでに解除済みだった場合、その旨を表示するファイルの URL を指定できます。

※⑨-a～⑨-d を指定する場合は、あらかじめご自身でそれらのページを用意しておく必要があります。指定しない場合はデフォルトの画面が表示されます。

読者の初期ポイント（代理登録）※	⑩-a	10	ポイント	?
読者の初期ポイント（自主登録）※	⑩-b	25	ポイント	?
短縮URLクリック時加算ポイント※	⑩-c	5	ポイント	?

※ポイントを利用しない場合はそれぞれ0と入力してください

☒ 加算は各URL最初のクリック時のみ ⑩-d

クリック測定/配信履歴/配信ログデータなどを 保存する日数※	90	日	⑪
-----------------------------------	----	---	---

☐ 号外配信の内容をブログに自動投稿する ⑫-a

投稿先アドレス	⑫-b
---------	-----

☒ 自主登録時、ステップメールの1日目初回ストーリーは読者に即時配信する ⑬

☐ 記事編集時、デコメ画像パレットを表示する（表示に時間がかかる場合があります） ⑭

- ⑩-a… 読者をこのメルマガに代理登録した際に保有する初期ポイントを指定します。
- ⑩-b… 読者がこのメルマガに自主登録した際に保有する初期ポイントを指定します。
- ⑩-c… 読者が、配信されたメルマガ記事内のクリック測定対象の URL をクリックした際、1クリックにつき読者に付与されるポイントを指定します。
- ⑩-d… 読者が、配信されたメルマガ記事内のクリック測定対象の URL をクリックした際、1つの URL につき⑩-c のポイント加算は最初の1回限りとする場合にチェックを入れます。チェックを外すと、同じ URL でもクリックするたびにポイントが加算されます。
- ⑪… このメルマガのクリック測定データ、配信履歴、バックナンバーデータ等を保存しておく日数を指定します。「90」と設定した場合、90日以前のデータは消去されます。無期限にする場合は「0」を指定します。デフォルト値は90です。
これを無制限、または大きな数字にすると、蓄積されたデータでリソースが圧迫され、極端に動作が遅くなる場合がありますので、快適な動作を保つために必要最小限の日数に指定することを推奨します。
- ⑫-a… メルマガを配信した後、その記事の本文をブログにメール投稿する場合チェックを入れます。

※別途ブログサービス側での設定が必要となります。メール投稿ができないブログサービスではこの機能はご利用いただけません。

※送信元のエンベロープ FROM アドレスに指定があるメール投稿サービス（2012-4-22現在、アメブロなど）ではご利用いただけません。

※ブログに投稿される記事は、ヘッダ・フッタを除いた本文部分が投稿され、記事中の「%%NAME%%」などの共通タグは「皆」などに変換されます。

⑫-b… ⑫-a にチェックを入れた場合、投稿先のメールアドレスを指定します。

⑬… 登録フォームより読者が自主的に登録を行った場合、ステップメールの、配信時期が「1日目」に設定してあるストーリーのうち一番早い配信時期のストーリーを、読者に即時配信したい場合チェックを入れます。
デフォルトではチェックが入っている状態です。

たとえば、一番早い配信時期のストーリーを「1日目の15:00」に設定したとします。
この場合、読者が12:00に自主登録を行ったとすると、最初のメール配信までおよそ3時間待たなければなりません。
ここにチェックを入れておけば、読者が登録した時点ですぐに最初のメールを送信することができます。
2通目以降のメールは設定した配信時期に配信されます。

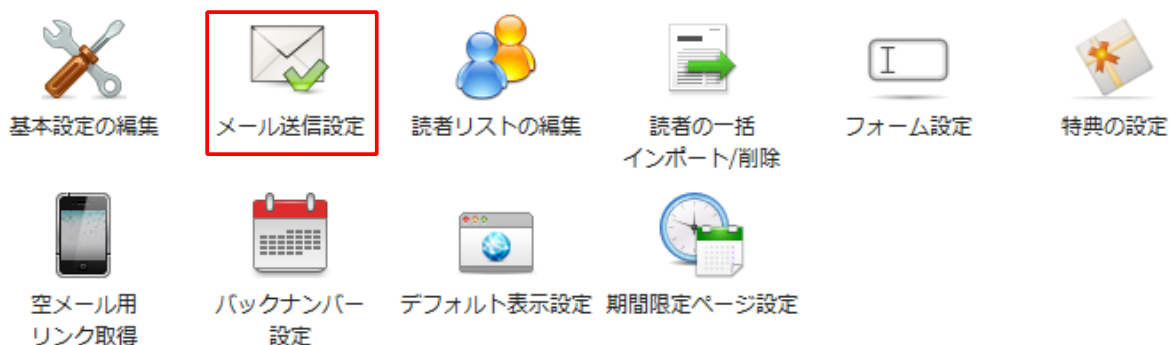
⑭… 記事編集時に、ワイメールに標準でインストールされているデコメ画像の挿入パレットを表示させたい場合チェックを入れます。その場合、パレットを表示させる際に時間がかかる場合があります。

各項目の入力が終了したら、「保存」ボタンをクリックして設定を保存します。
基本設定の設定が完了すると、赤字の警告が消え、タイトルと現在の読者数・備考を入力した場合は備考の内容が表示されます。

🏠 タイトル	●●のメールマガジン
👤 有効読者数/総読者数	0 / 0 名
📝 備考	●●が主催するイベントの告知など

d. メール送信設定

メールの送信設定を変更する場合は、「メール送信設定」ボタンをクリックします。



編集画面が表示されますので、各項目を編集します。SMTP サーバの指定の要領は「SMTP 設定」と同様です。

自動IPウォームアップ
(β版)

現在IPウォームアップ機能は「有効」になっています。

① 現在のIP年齢は0日、送信制限は1通一斉送信したら180秒待つ(20通/時)に設定されています。

[自動IPウォームアップ設定へ](#)

手動送信制限

100 通一斉送信したら 1 秒 待つ

② ※無制限にする場合は、どちらかに0と入力してください
※自動IPウォームアップ機能が有効の場合は、そちらの送信制限が優先されます。

SMTP指定

☒ SMTPサーバを指定しない (Localhostからのみ配信)
☐ SMTPサーバを個別に指定する

SMTPサーバ名	smtp.example.jp		
SMTPポート番号	25	※正の整数で入力してください	
SMTP認証(SMTP Auth)	☐ 行う	ユーザ名	example@example.jp
		パスワード	
保護された接続	☒ なし ☐ TLS ☐ SSL		
Envelope-From	☒ デフォルト ☐ 送信元アドレスを使用		

③ ☒ 設定保存時に送信テストを行う

※YahooメールやGmailなどの共用フリーメールサービスのSMTPサーバは指定しないでください。

☐ 登録済みのSMTPサーバとLocalhostから均等に分散配信する
☐ 登録済みのSMTPサーバから均等に分散配信する

- ①… 「IP ウォームアップ設定」が有効な場合、そちらで設定されたスケジュールに沿って送信制限が行われます。
- ②… 一斉送信数と待機時間を各々1以上の正の整数で指定します。無制限にする場合はいずれかに「0」と入力します。自動 IP ウォームアップ機能が有効な場合はそちらが優先され、ウォームアップスケジュールが終了または無効になると手動送信制限が適用されます。
- ③… 外部の SMTP サーバを個別に指定して送信する場合は「SMTP サーバを個別に指定する」を選択し、SMTP サーバの接続情報を指定します。メルマガ別に他社の配信エンジンなどを利用して配信したい場合などにご利用いただけます。設定方法は「SMTP 設定」と同様です。

「設定保存前に送信テストを行う」にチェックを入れた場合、設定保存前に、ここで指定した SMTP 接続情報を利用して送信テストを行います。

送信テスト時には、このメールマガジンの「基本設定の編集」で設定されている送信元情報が利用されます。送信テストの宛先は、「基本設定の編集」で設定されている返信先アドレスになります。

「SMTP 設定」で登録済みの SMTP サーバと Localhost から均等に分散配信する場合は、「登録

済みの SMTP サーバと Localhost から均等に分散配信する」を選択します。

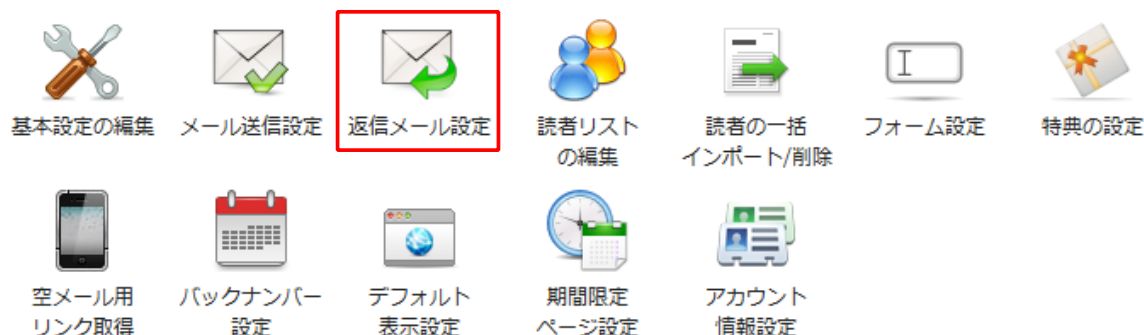
「SMTP 設定」で登録済みの SMTP サーバから均等に分散配信する場合は、「登録済みの SMTP サーバから均等に分散配信する」を選択します。

編集が終了したら「保存」ボタンを押して設定を保存します。

e. 返信メール設定

メールマガジンに読者が自主登録した際に自動返信する登録完了メールや、配信解除した際に自動返信される配信解除完了メールなどの内容を編集できます。

返信メールを編集する場合は「返信メール設定」をクリックします。



編集できる返信メールの一覧が表示されますので、編集したいメールの種類の「編集」をクリックします。

返信メールの種類	件名	
自主登録時の読者登録完了メール	読者登録完了 - %TITLE%	編集
配信解除完了メール	配信解除完了 - %TITLE%	編集
読者情報変更完了メール	情報変更完了 - %TITLE%	編集
代理登録時のオプトインメール	読者仮登録完了 - %TITLE%	編集
自主登録時のダブルオプトインメール	読者仮登録完了 - %TITLE%	編集
空メール登録エラー（登録済み）	空メール登録エラー - %TITLE%	編集

編集画面が表示され、初期状態ではデフォルトの内容が設定されています。

内容を変更したい場合は、言語・件名・返信内容を編集します。編集時には、右カラムのタグが使用できます。

言語	日本語 ▼
件名	読者登録完了 - %TITLE%

%%FULLNAME%% 様

この度は、
「%%TITLE%%」
への読者登録申請ありがとうございます。

正常に登録処理が完了致しましたのでお知らせいたします。

%%NAME%%様にとって、有意義な内容配信に努めますので、

※上記の例では、「%TITLE%」の部分は、メールマガジンのタイトルに自動的に置換されます。
※自動返信メールの形式はテキスト形式のみとなります。

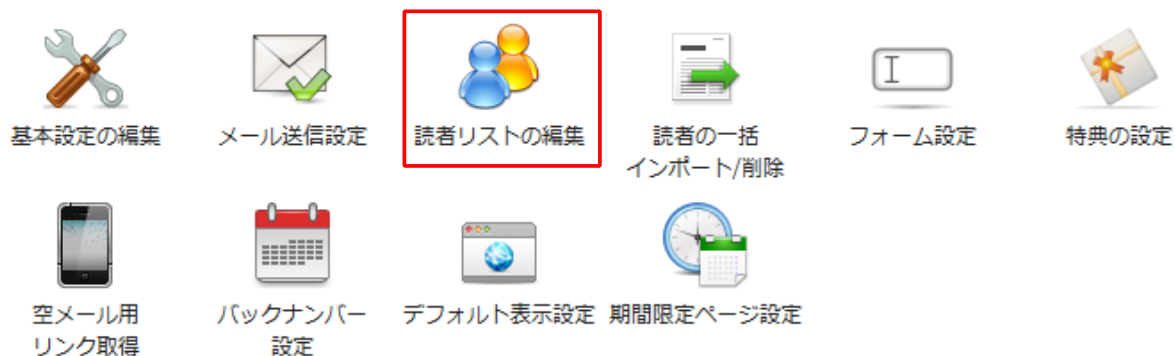
編集が完了したら「保存」ボタンをクリックして保存します。

他の種類の返信メールも、同様に編集します。

f. 読者リストの編集

初期状態ではまだ読者数は0人ですが、読者が登録された場合は、こちらから各読者の情報を確認・変更することができます。

読者リストを表示する場合は「読者リストの編集」ボタンをクリックします。



読者が登録されている場合、以下のように検索フォームと読者一覧が表示されます。

8
9

並び 新善順
表字数 30
状態 ----

固定項目 自由項目 不達情報 🗑️ ⚙️

お名前(姓名) / メールアドレス

携帯/PC 候補

性別 候補

年齢 候補

誕生日 候補

郵便番号 候補

住所(都道府県) 候補

☐ 未設定

住所(市町村以下) 候補

電話番号 候補

職業 候補

結婚 候補

子供の有無 候補

住居形態 候補

① ペットの有無 候補

ペットの種類 候補

興味分野 候補

好きなスポーツ 候補

生活上の悩み 候補

読者ID 候補

☐ 未設定

受信端末 候補

ポイント 候補

クリック 候補

開封 候補

登録日 候補

獲得元 候補

属性 候補

📅
▼
-
▼
-
▼
~
📅

▼
-
▼
-
▼
-
▼

▼

日後

学年 候補
② 血液型 候補

受信ブロックの可能性 ~

ホストまたはドメインが存在しない ~

受信先メールサーバが応答無しまたはビジネ状態 ~

受信先又は転送先アカウントが存在しない ~

受信先メールボックスの容量不足またはサイズ制限 ~

配信時サーバエラー ~

認証エラー ~

その他 ~

検索

チェックした読者を
削除してブラックリストに登録
実行

⑥ 1 ~ 10 / 10 件

⑦

☐	状態	名前	メールアドレス	クリック	登録	獲得	登録日	次SS
☐	✔️	テスト 10	test10@example.com	0	代理登録	未設定	2020-08-28	1
☐	✔️	テスト 9	test9@example.com	0	代理登録	未設定	2020-08-28	1
☐	✔️	テスト 8	test8@example.com	④	代理登録	未設定	2020-08-28	1
☐	✔️	テスト 7	test7@example.com	0	代理登録	未設定	2020-08-28	1
☐	✔️	テスト 6	test6@example.com	0	代理登録	未設定	2020-08-28	1

① 検索フォーム（固定項目）エリア

条件を指定して特定の読者を検索することができます。

右上の「固定項目」ボタンで、検索フォーム部分を表示したり隠したりすることができます。複数選択肢がある項目については、「候補」ボタンをクリックするとすべての選択肢が表示されます。

② 検索フォーム（自由項目）エリア

独自に設定した項目の条件を指定して特定の読者を検索することができます。

右上の「自由項目」ボタンで、検索フォーム部分を表示したり隠したりすることができます。複数選択肢がある項目については、固定項目同様、「候補」ボタンをクリックするとすべての選択肢が表示されます。

自由項目の設定に関しては「[フォームの設定](#)」をご覧ください。

③ 検索フォーム（不達情報）エリア

今までに記録された不達回数をもとに特定の読者を検索することができます。

右上の「不達情報」ボタンで、検索フォーム部分を表示したり隠したりすることができます。数値の下限/上限は、以上/以下で検索され、複数指定はすべて AND 条件で検索されます。

- ④ 読者リスト表示エリア
上記①②③の条件に合った読者の一覧が表示されます。
- ⑤ 一括操作フォーム
特定の読者に対して一括で処理を行うためのフォームです。
- ⑥ ページコントロール
検索条件に合う読者総数のうち、何件目から何件目までを表示しているかを表します。
表示数が多くなるとここにページコントロールボタンが表示され、ページ送りが行えます。
- ⑦ 新規読者登録アイコン
1人ずつ読者を新規登録するアイコンです。クリックすると新規読者情報の入力画面に切り替わります。
- ⑧ 検索条件のクリアアイコン
設定されている検索条件をすべてクリアするアイコンです。クリックすると、確認のダイアログが表示され、了解すると検索条件はすべて未入力の状態に戻ります。
- ⑨ 固定項目の表示/非表示の設定アイコン
クリックすると固定項目の表示/非表示の設定画面に切り替えるアイコンです。使用しない固定項目を非表示にすることができます。

検索フォームの使い方は、検索フォーム内の各条件を指定して「並び替え」ボタンをクリックすると、読者の各条件の設定がされている場合、条件に合致した読者のリスト一覧が表示されます。

並び 新着順 ① 表字数 30 ② 状態 ---- ②⑥ 固定項目 ▲ 自由項目 ▲ 不達情報 ▼

名前 / メールアドレス ③

登録 候補 ▼ ④ 獲得元 候補 ▼ ⑤

性別 候補 ▼ ⑥ 郵便 候補 ▼ ⑦ 都道府県 候補 ▼ ⑧ 市町村以下 候補 ▼ ⑨

電話 候補 ▼ ⑩ 年齢 候補 ▼ ⑪ 職業 候補 ▼ ⑫ 結婚 候補 ▼ ⑬

子供 候補 ▼ ⑭ 住居 候補 ▼ ⑮ ペット 候補 ▼ ⑯ 種類 候補 ▼ ⑰

興味 候補 ▼ ⑱ スポーツ 候補 ▼ ⑲ 悩み 候補 ▼ ⑳ 読者ID 候補 ▼ ㉑

携帯/PC 候補 ▼ ㉒ 受信端末 候補 ▼ ㉓ クリック ⑳ ~ ㉔ ポイント ㉕ ~ ㉖

属性 候補 ▼ ㉗ 登録日 ㉘ - ㉙ - ㉚ ~ ㉛ - ㉜ - ㉝ ㉞

次SS ㉟ ~ ㊱ 誕生日 ---- ㊲ / ㊳ 日後 ㊴

日付型の自由項目 ㊵ ~ ㊶ & ---- ㊷ & ㊸ 日後 ㊹

検索

- ①... リストの並び順を指定します。
- ②... リストの1ページ当たりの表示数を指定します。
- ③... 読者の名前、またはメールアドレスを部分一致で指定します。カンマ区切りで OR 条件指定が可能です。
例) 「@example.jp,@example.com」と入力すると、メールアドレスが「@example.jp」「@example.com」のどちらかに部分一致する読者が表示されます。
- ④... このメルマガに登録された方法を指定します。
- ⑤... どのようにして（どこから）読者のメールアドレスを獲得したかを指定します。

- ⑥... 性別を指定します。
 ⑦... 郵便番号を部分一致で指定します。
 ⑧... 住所（都道府県）を指定します。
 ⑨... 住所（市町村以下）を部分一致で指定します。
 ⑩... 電話番号を部分一致で指定します。
 ⑪... 年齢の範囲を指定します。
 ⑫... 職業を指定します。
 ⑬... 未婚か既婚かを指定します。
 ⑭... 子どもの有無を指定します。
 ⑮... 住居形態を指定します。
 ⑯... ペットの有無を指定します。
 ⑰... ペットを飼っている場合の種類を指定します。
 ⑱... 興味のある分野を指定します。
 ⑲... 好きなスポーツを指定します。
 ⑳... 生活上の悩みを指定します。
 ㉑... 携帯アドレスかPCアドレスかを指定します。
 ㉒... 受信端末が「PC/タブレット」「フィーチャーフォン」「スマートフォン」かを指定します。
 ㉓... 現在までの計測されたクリック数の範囲を指定します。
 ㉔... 現在までの獲得したポイントの範囲を指定します。
 ㉕... 「**属性設定**」で属性を設定している場合、その属性を指定します。
 ㉖... 読者の状態が「配信可能」状態か「配信停止」状態か「エラー停止」状態かを指定します。
 ㉗... 読者登録日の範囲を指定します。
 ㉘... 検索する時点またはメールを配信する時点でいつが誕生日であるかどうかを指定します。
 「今週/来週」は日曜日が起算となります。
 例えば検索日またはメールを配信する日が2012年4月18日（水）であった場合、「今週」の範囲は2012年4月15日（日）～2012年4月21日（土）になり、「来週」の範囲は、2012年4月22日（日）～2012年4月28日（土）になります。
 「○○日後」に数字を指定すると、その日数後が誕生日の読者を抽出します。
 マイナスの値を入力して過去の日数も指定できます。
 例) -5日後 ⇒ 5日前と同意
 ㉙... 読者IDを部分一致で指定します。この読者IDはシステム上のIDではなく、管理者が独自に付与した場合の任意のIDとなります。
 ㉚... 次に配信予定のステップメールのストーリーNoの範囲を指定します。
 ㉛... 日付型の自由項目を設定している場合は、読者に付与されているその日付の範囲、検索時または配信時から見た日数を指定して検索できます。
 誕生日の指定と同様「今週/来週」は日曜日が起算となります。
 「○○日後」に数字を指定すると、その日数後が該当する日付である読者を抽出します。
 マイナスの値を入力して過去の日数も指定できます。
 例) -5日後 ⇒ 5日前と同意

複数選択肢がある項目については、チェック（または入力）された複数の選択肢は OR 条件 として検索されます。

例として、下記の場合は「男性」かつ「東京都」の読者が検索されます。

性別 候補 ▾	郵便	住所1 候補 ▾	住所2
☐ 未設定 ☒ 男性 ☐ 女性			
☐ 未設定 ☐ 北海道 ☐ 青森県 ☐ 岩手県 ☐ 秋田県 ☐ 宮城県 ☐ 山形県 ☐ 福島県 ☐ 新潟県 ☐ 茨城県 ☐ 栃木県 ☐ 群馬県 ☐ 千葉県 ☒ 東京都 ☐ 埼玉県 ☐ 山梨県 ☐ 神奈川県 ☐ 岐阜県 ☐ 長野県 ☐ 富山県 ☐ 石川県 ☐ 福井県 ☐ 静岡県 ☐ 愛知県 ☐ 滋賀県 ☐ 京都府 ☐ 三重県 ☐ 奈良県 ☐ 和歌山県 ☐ 大阪府 ☐ 兵庫県 ☐ 岡山県 ☐ 島根県 ☐ 鳥取県 ☐ 広島県 ☐ 山口県 ☐ 香川県 ☐ 愛媛県 ☐ 徳島県 ☐ 高知県 ☐ 福岡県 ☐ 佐賀県 ☐ 長崎県 ☐ 大分県 ☐ 熊本県 ☐ 宮崎県 ☐ 鹿児島県 ☐ 沖縄県 ☐ 海外			
電話	年齢 ~	職業 候補 ▾	結婚 候補 ▾

下記の場合は、「男性」かつ「東京都 または 埼玉県 または 山梨県」の読者が検索されます。

性別 候補 ▲	郵便	住所1 候補 ▲	住所2
☐ 未設定 ☒ 男性 ☐ 女性			
☐ 未設定 ☐ 北海道 ☐ 青森県 ☐ 岩手県 ☐ 秋田県 ☐ 宮城県 ☐ 山形県 ☐ 福島県 ☐ 新潟県 ☐ 茨城県 ☐ 栃木県 ☐ 群馬県 ☐ 千葉県 ☒ 東京都 ☒ 埼玉県 ☒ 山梨県 ☐ 神奈川県 ☐ 岐阜県 ☐ 長野県 ☐ 富山県 ☐ 石川県 ☐ 福井県 ☐ 静岡県 ☐ 愛知県 ☐ 滋賀県 ☐ 京都府 ☐ 三重県 ☐ 奈良県 ☐ 和歌山県 ☐ 大阪府 ☐ 兵庫県 ☐ 岡山県 ☐ 広島県 ☐ 鳥取県 ☐ 島根県 ☐ 山口県 ☐ 香川県 ☐ 愛媛県 ☐ 徳島県 ☐ 高知県 ☐ 福岡県 ☐ 佐賀県 ☐ 長崎県 ☐ 大分県 ☐ 熊本県 ☐ 宮崎県 ☐ 鹿児島県 ☐ 沖縄県 ☐ 海外			
電話	年齢	職業 候補 ▼	結婚 候補 ▼

読者の新規登録を行う場合は  アイコンをクリックします。

1 ~ 5 / 5 件

チェックした読者を ▼	削除してブラックリストに登録 ▼	実行
-------------	------------------	----



※ここでの新規読者登録の操作は代理登録に分類されます。

送信するメールが、特定電子メール法で定める特定電子メールまたは特定商取引法で定める電子メール広告に該当する場合、代理登録するメールアドレスは代理登録の同意を得たものでなければなりません。

メールアドレスを得た媒体、時期、メールアドレスなどが記録されているデータ等、配信の同意を得た記録を一定期間保管しなければならないことが法律で義務付けられています。もちろん同じメールアドレスを無断で何度も代理登録することも禁止されています。

また、各法律で必要と定める、配信者の名称・苦情や問い合わせを受け付けるための連絡先・メールの配信拒否（解除）方法などの情報をメール内にわかりやすく明記する必要があります。

法律を遵守した操作を心がけていただくようお願いいたします。

※ステップメールを運用する予定がある場合には、ステップメールのストーリーを作成/稼働してから、読者登録を行った方が、配信タイミングの把握が容易となりますので、初めの場合は先にストーリーを作成/稼働されることをお勧めします。

読者情報の入力欄が表示されますので、必要事項を入力します。入力欄が表示されない場合は、右上の「固定項目情報」アイコンまたは「自由項目情報」アイコンをクリックして表示します。

固定項目情報 ▲	
お名前（姓名）	新規 太郎
性別	男性 ▼
生年月日	1973-07-03
郵便番号	例：123-4567 123-4567
住所（都道府県）	東京都 ▼
住所（市町村以下）	渋谷区1-1 ●ビル 101
電話番号	例：012-345-6789 012-345-6789
職業	製造/流通 ▼
結婚	未設定 ▼

入力が終わったら、「保存」ボタンをクリックして保存します。

登録済み読者の設定を表示、編集する場合は、編集したい読者のメールアドレスまたは「詳細/編集」アイコンをクリックします。

チェックした読者を		削除してブラックリストに登録		実行				
☐	状態	名前	メールアドレス	クリック	登録	獲得	登録日	次SS
☐	✓	新規 太郎	example@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1
☐	✓	テスト 10	test10@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1
☐	✓	テスト 9	test9@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1
☐	✓	テスト 8	test8@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1

読者個別の登録情報と、累積不達回数の一覧が表示されます。

「累計クリック数」の数字をクリックすると、クリック測定データ/クリック履歴データが保存されている範囲内で、その読者が今までにクリックした URL と配信履歴番号の一覧が参照できます。

メールアドレス	example@example.jp
所持ポイント	10
累計クリック数	0
累計開封数	0

「累計開封数」の数字をクリックすると、開封数の履歴データが保存されている範囲で、その読者が開封した履歴の一覧を参照できます。

メールアドレス	example@example.jp
所持ポイント	10
累計クリック数	0
累計開封数	0

登録情報を変更する場合は「この読者のデータを編集」をクリックします。

この読者のデータを編集 戻る

編集画面が表示されますので、各項目を設定して「保存」ボタンをクリックして保存します。

- ※「配信停止にする」にチェックを入れて保存すると、今後この読者にメールは配信されなくなります。
- ※「不達情報をリセットする」にチェックを入れて保存すると、この読者のすべての種類の累積不達回数が0に戻ります。

☐ 不達情報をリセットする

保 存 戻 る

また、特定の情報は読者リスト一覧から一括設定ができます。

読者リスト上部のプルダウンメニューから対象の読者と処理方法を選択し、「実行」ボタンをクリックします。

チェックした読者を

削除してブラックリストに登録

実行

☐	状態	名前	メールアドレス	クリック	登録	獲得	登録日	次SS	
☐	✔	新規 太郎	example@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 10	test10@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 9	test9@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 8	test8@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 7	test7@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	

確認画面が表示されますので、指示に従って操作します。

選択した読者を削除してブラックリストに登録します。

復活はできません。よろしいですか？

は い いいえ (戻る)

※基本設定の編集で、ブラックリスト機能が有効になっている場合、「配信可能状態にする」の操作は代理登録にあたるため行えません。

例外的に配信可能状態にしたい場合は、ブラックリスト機能を無効にしてから行うか、読者一人一人の編集で「例外的に配信可能にする」を選択して保存してください。

※「選択した読者を」「対象にメールを配信」を選択して実行すると、選択した読者のメールアドレスがあらかじめ配信フィルタに指定された状態で、新規メール作成画面を開くことができます。個別に特定の読者にだけ臨時にメールを配信したい場合などにご利用いただけます。

g. 読者リストの CSV 出力

読者リストは、CSV 形式で出力し、ご自分の PC などにダウンロードすることができます。

リストを出力したい場合は、出力したいリストを表示し、画面下部の「条件に合った読者を CSV 出力」ボタンをクリックします。

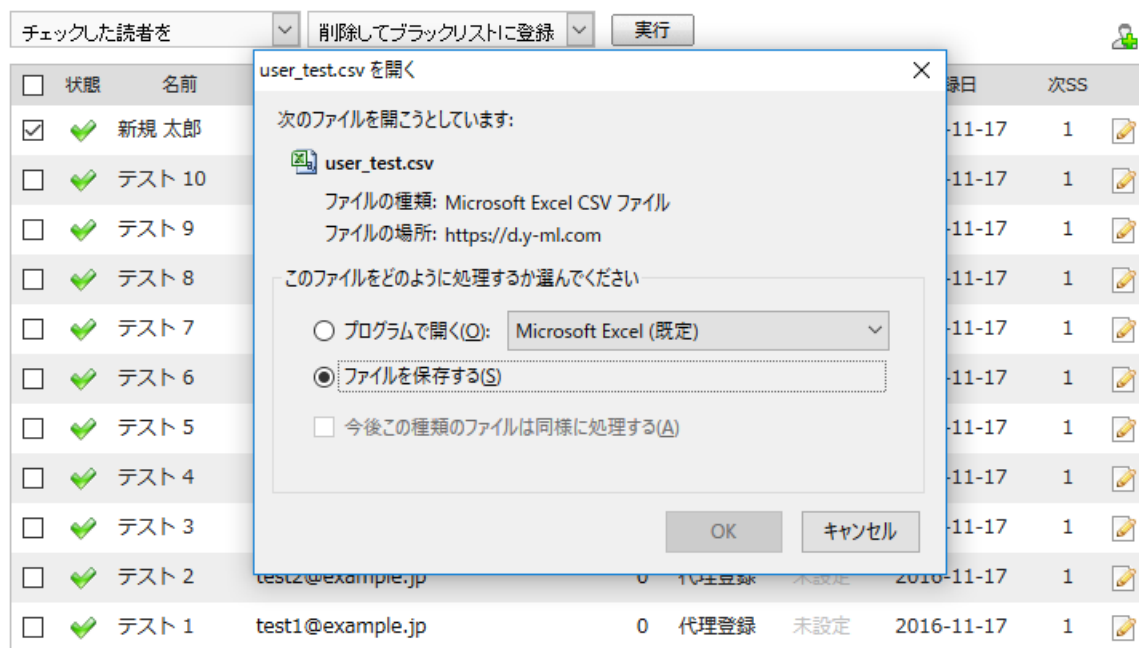
☐	✔	テスト 4	test4@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 3	test3@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 2	test2@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 1	test1@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	

1 ~ 11 / 11 件

文字コード Shift_JIS ▼

条件に合った読者を CSV 出力

「文字コード」に設定した条件で、読者リストを記載したファイルがダウンロードされます。



Microsoft エクセルなどで開くことができます。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)						
MS Pゴシック 10 B I U						
F19						
	A	B	C	D	E	
1	名前(姓) %%FULLNAME%%	性別 %%SEX%%	生年月日 %%BIRTHDAY%%	郵便番号 %%POSTAL%%	住所(都道府県) %%LIVE_1%%	住所(市町村)以
2	山田 一郎	男	1980-01-01	111-2222	北海道	札幌市
3	鈴木 花子	女	1981-01-01	222-2222	宮城県	仙台市
4	田中 二郎	男	1983-01-01	333-3333	東京都	港区
5	佐藤 好子	女	1983-01-01	444-4444	神奈川県	横浜市
6	渡辺 三郎	男	1984-01-01	555-5555	大阪府	大阪市
7						
8						

h. 読者の一括インポート/一括削除

新規の読者を管理者によって一括でインポートしたり、既存の読者を一括で削除する場合は、メルマガの概要画面から「読者の一括インポート/削除」ボタンをクリックします。

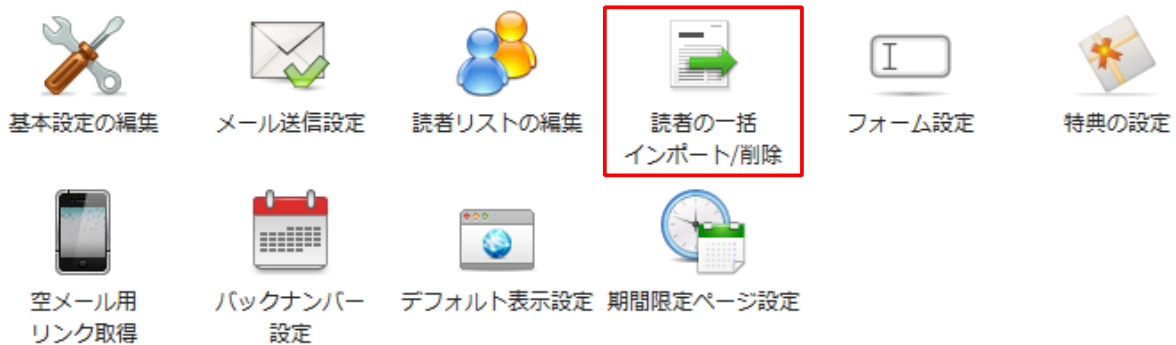
※インポート操作は代理登録に分類されます。

送信するメールが、特定電子メール法で定める特定電子メールまたは特定商取引法で定める電子メール広告に該当する場合、代理登録するメールアドレスは代理登録の同意を得たものでなければなりません。

メールアドレスを得た媒体、時期、メールアドレスなどが記録されているデータ等、配信の同意を得た記録を一定期間保管しなければならないことが法律で義務付けられています。もちろん同じメールアドレスを無断で何度も代理登録することも禁止されています。

また、各法律で必要と定める、配信者の名称・苦情や問い合わせを受け付けるための連絡先・メールの配信拒否（解除）方法などの情報をメール内にわかりやすく明記する必要があります。

法律を遵守した操作を心がけていただくようお願いいたします。



一括インポート/削除用の画面が表示されますので、テキストエリア内にインポートしたい読者情報または削除したい読者情報を、

姓＋スペース＋名,メールアドレス	または、
姓 or 名,メールアドレス	または、
姓＋スペース＋名 メールアドレス	または、
姓 or 名 メールアドレス	または、
メールアドレス	

の形式で入力します。（「,」は半角カンマ、「|」は半角パイプラインです）
「|」は shift キーを押しながら ¥ マークのキーを押すと入力できます。

複数ある場合は改行で区切ります。

```
野田 佳彦,noda@yoshihiko.jp
菅 直人,kan@naoto.com
鳩山 由紀夫,hatoiyama@yukio.co.jp
小泉 純一郎,koizumi@junichirou.biz
正しくない メールアドレス,mail@mail@address|
```

CSV ファイルから一括インポートする場合は「参照」ボタンをクリックして、**所定の形式（※）**の CSV ファイルを指定し、CSV ファイルの文字コードを選択します。

右側の「CSV のテンプレート取得」をクリックすると、このメールマガジンの自由項目情報などがすでに反映された、所定の形式の CSV ファイルのテンプレート（雛型）がダウンロードできます。

CSVファイルで行う場合は、下記に所定の形式のCSVファイルとそのファイルの文字コードを指定してください。

※CSVファイルを指定した場合は、上記テキストエリアの内容は無視されます。

※CSVファイルの内容に日本語などのマルチバイト文字を含む場合は、必ず文字コードをShift-JIS形式かUTF-8形式であらかじめ保存ください。

※オプトイン機能が有効になっている場合、CSVファイルに名前・メールアドレス以外の情報があっても、オプトインメッセージ内の本登録URLをクリックして反映されるのは、名前とメールアドレスのみになります。

参照... ファイルが選択されていません。

CSVファイルの文字コード **Shift JIS**

CSVのテンプレート取得

【※所定の形式とは】

CSV ファイルで読者の一括インポート/削除を行う場合、ワイメールでは情報の種類を判別するために ファイルの 1 行目の各列に「%%」で囲まれた文字列が必要になります。

その中でも「%%EMAIL%%」はメールアドレスを意味しますので、1 行目に「%%EMAIL%%」を 含んだセルは必ず必要になります。これが無いとエラーになりますのでご注意ください。

その他、名前であれば「%%FULLNAME%%」、生年月日であれば「%%BIRTHDAY%%」というように、1 行目で情報の種類を判別しています。

これらの「%%」で囲まれた文字列は、読者リストを CSV 出力した際に自動的に 1 行目に書かれていますので、CSV ファイルを編集する場合は、2 行目以降を編集してください。

	A	B	C	
1	名前(姓名) %%FULLNAME%%	性別 %%SEX%%	生年月日 %%BIRTHDAY%%	郵便
2	山田 一郎	男	1980-01-01	111-
3	鈴木 花子	女	01-01	222-
4	田中 二郎	男	01-01	333-
5	佐藤 好子	女	01-01	444-
6	渡辺 三郎	男	01-01	555-

この情報(性別)を
インポートしたい
ときは消さない

また、「興味分野 %%INTEREST%%」のように、複数の選択肢を持たせることができる項目を編集する場合は、各選択肢を半角スペースで区切って記述してください。

N
興味分野 %%INTEREST%%
エンターテインメント/趣味 職業/キャリア 地域旅行/お出かけ
インターネット/PC家電 コンピュータテクノロジー 競馬/パチンコ/パチスロ
ビジネス/経済/お金
健康/美容/ファッション 子育て/学校
暮らしと生活 ビジネス/経済/お金 ニュース/政治/国際情勢

各選択肢は半角
スペースで区切る

各選択肢のフレーズも、1文字でも間違っていると正確に反映されませんのでご注意ください。

例) エンターテインメント/趣味 ⇒ OK
エンタテインメント/趣味 ⇒ 「一」が無い場合 NG

自由項目 (%%FREE_**%%) の場合も同様になります。

各項目を未指定の状態にインポートしたい場合は、各セルを無記入にするか、半角ハイフン「-」の連続を入力してください。

J	K	L
子供の有無 %%CHILD%%	住居形態 %%HOUSE%%	ペットの有無 %%PET%%
----	----	----
----	----	----
----	----	----
----	----	----
----	----	----

未指定にしたい場合は、
無記入かハイフンを入力

また CSV ファイルでは原則、改行文字は行の区切り、カンマはデータの区切りと認識されます。

テキストエリア型の自由項目で改行を入力したい場合は、[_BR_]と入力します。
この[_BR_]の部分が、システム内では自由項目内容の改行として認識されます。

また単純な文字列としてのカンマを入力したい場合は[_COMMA_]と入力します。

AI	AJ
A 血液型 %%FREE_1%%	テキストエリア欄 %%FREE_11%%
AB	
AB	テキストエリアの入力文字[_BR_]テキストエリアの入力文字[_BR_]テキストエリアの入力文字
O	
B	
O	

テキストエリア型の自由項目内で改行
を行う場合は、[_BR_]と入力。
文字列としてのカンマ入力したい場合
は[_COMMA_]と入力。

編集した CSV ファイルは必ず文字コードを Shift JIS 形式または UTF-8形式で保存してください。
日本語以外のマルチバイト文字（例えば中国語・韓国語・アラビア文字等）を含む場合は UTF-8形式で保存してください。

一括インポートを行う場合は、セレクトボックスから「一括インポート」を選択します。
一括インポート時に、既存の読者の情報（メールアドレス以外の情報）を新しい情報で上書きする場合は、「既存の読者情報は新しい情報で上書きする」にチェックを入れます（※後述の「情報上書き時の注意」も併せてご参照ください）。

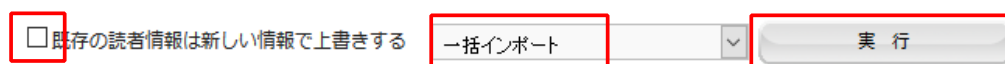
「実行」ボタンをクリックすると処理を開始します。

※「基本設定の編集」でオプトイン機能を有効にしていた場合すぐにリストには反映されず、入力したメールアドレス宛にオプトインメッセージが配信されます。
このメッセージを受信し、受信者自らが登録用 URL をクリックしない限り本登録は行われません。

※オプトインメッセージの配信には、「メール送信設定」での設定が適用されます。

※オプトイン機能が無効になっている場合は、即時登録され読者リストに反映されます。

※オプトイン機能が有効になっている場合、指定した CSV ファイルに名前・メールアドレス以外の情報があっても、オプトインメッセージ内の本登録 URL をクリックして反映されるのは、名前とメールアドレスのみになります。



インポートまたは削除処理が行われ、結果が表示されます。

※二重登録防止のため、メールアドレスのチェックを行います。

※姓と名の間のスペースは全て半角に変換されます。

※正確でないメールアドレスは登録されません。（アカウントの一部にドット(.)が連続しているもの、@の直前にドット(.)があるもの、アカウントが数字1文字だけのものなどは、本来 RFC の基準では不正なアドレスとされていますが、一般的にこのようなアドレスも広く浸透して利用されているため、ワイメールでは登録可としています。）

✔ 読者の一括インポート中... 完了

中止

✔ インポートの準備中... 完了

✔ 新規読者のデータを登録中... 完了

✔ 停止中の読者を配信可能状態に変更中... 完了

100.0 %

新規に登録したメールアドレス (92件)

Shift_JIS ▼

CSVダウンロード

メールアドレスに不備があり処理できなかったメールアドレス (3件)

Shift_JIS ▼

CSVダウンロード

重複のため2件目以降は処理されなかったメールアドレス (2件)

Shift_JIS ▼

CSVダウンロード

- ※インポートの件数が多いほど処理に時間がかかります。一回のインポートで登録できる件数は2万件までとさせていただきます。
- ※オプトイン機能を有効にして代理登録を行う場合、一度に登録を行う件数はおおむね1000件以内にしてください。
- ※一定時間以上インポート処理が進まない場合は、一度右上の中止ボタンからインポート処理の停止を行い、時間をおいてから読者を分割して少しずつインポートをお試しください。
- ※大量の件数を一気に代理登録した場合、システムがフリーズすることがありますのでご注意ください。これによってシステムがダウンした場合は、復旧料をご請求させていただく場合がございます。
- ※一括インポート時に「既存の読者情報は新しい情報で上書きする」にチェックを入れた場合は、上記の「すでに登録されていたアドレス」は、「すでに登録されており情報を上書きしたメールアドレス」となります。

同様に、一括削除したい場合はセレクトボックスから「一括削除」、一括削除してさらにブラックリスト登録したい場合は「一括削除してブラックリストに登録」を選択して「実行」ボタンをクリックします。削除した場合、読者データの復活はできませんのでご注意ください。

【※情報上書き時の注意】

CSV ファイルを指定して「既存の読者情報は新しい情報で上書きする」にチェック入れた場合、CSV ファイルの各項目が未指定の状態（無記入かハイフンのみ）だと、元のデータに情報があっても「未指定」として上書きされます。

	A	B	
1	名前(姓名) %%FULLNAME%%	性別 %%SEX%%	生年月日 %
2	山田 一郎	男	
3	鈴木 花子	---	
4	田中 二郎	男	
5	佐藤 好子	女	
6	渡辺 三郎	男	
7			

この場合、もともと鈴木花子さんに「性別= 女」という情報があったとしても、「性別=未指定」の状態に上書きされる。

ですので、性別以外の情報は上書きされてもいいが、性別だけは上書きさせたくないという場合は、「性別 %%SEX%%」の列を列ごと削除・保存してからファイル指定を行ってください。

	A	B	
1	名前(姓名) %%FULLNAME%%	性別 %%SEX%%	生年月日 %
2	山田 一郎	男	
3	鈴木 花子	---	
4	田中 二郎	男	
5	佐藤 好子	女	
6	渡辺 三郎	男	
7			

上書きさせたくない情報は、列ごと削除

同様に、セレクトボックスの操作で、読者を「一括配信停止」/「一括配信可能」状態に変更することができます。

ただし、「基本設定の編集」にて、ブラックリスト機能が有効になっている場合は、「一括配信可能」の操作は代理登録にあたるため行えません。

例外的に「一括配信可能」操作を行いたい場合は、ブラックリスト機能を無効にしてから行ってください。

☐ 既存の読者情報は新しい情報で上書きする

一括配信停止

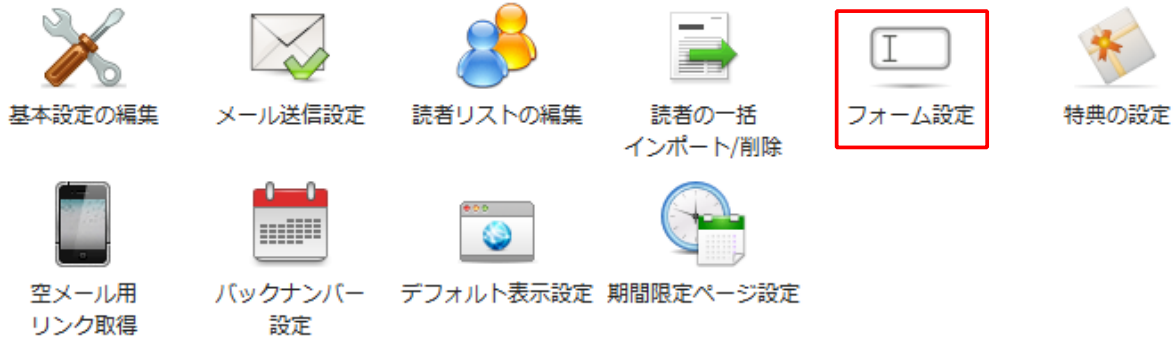


実行

i. フォームの設定

このメルマガの登録用フォームなどを設定し、自動生成またはお好きな WEB サイトに HTML コードや iframe を貼り付けてフォームを設置することができます。

フォームを設定する場合は、メルマガの概要画面から「フォーム設定」ボタンをクリックします。



- ・「登録/解除フォーム」設置用のソースとプレビュー
- ・「読者情報変更フォーム」設置用のソースとプレビュー
- ・「本登録 URL クリック後の本登録フォーム」のプレビューが表示されます

デフォルトの状態では、各フォームとも所定の項目のみが設定されています。

プレビューで現時点のフォームが各デバイスでどのように表示されるか確認できます。

プレビュー

☐ PC
 ☐ Tablet
 ☐ Smartphone
 ☐ Smartwatch
 ☐ SmartTV

〇〇のメールマガジン

※は必須項目です

▶ メールアドレス※

▶ お名前 (姓名) ※ 姓 名

☒ 登録
 ☐ 解除

Copyright(c) 〇〇 xx Powered by ワイメール

※プレビュー表示はあくまで目安です。実機で表示する際は端末によりデザイン等が多少異なります。

フォームの詳細・項目を変更する場合は、「詳細/項目設定」ボタンをクリックします。

登録/解除フォーム	
詳細/項目設定	表示/非表示 ▼

設定できる入力項目の一覧などが表示されます。

このフォームの利用を許可する場合「このフォームの利用を許可する」にチェックを入れます。逆に利用を許可しない場合はチェックを外します。

登録フォームの HTML を直接貼り付けて設置する場合は、設置するページの文字コードを指定します。
 直接表示または iframe で設置する場合は、必ず「UTF-8」を選択します。

フォームに入力した事項を確認するための確認画面を表示させたい場合は、「登録/解除時に確認画面を表示する」にチェックを入れます。

利用の許可	☒ このフォームの利用を許可する	?
設置するページの文字コード	☒ UTF-8 ☐ Shift_JIS ☐ EUC-JP	?
確認画面の表示	☒ 登録/解除時に確認画面を表示する	?

1. 固定項目の設定

☐	項目名	☐ 必須	備考	表示順	
☒ ①	メールアドレス			1	④
☐	メールアドレス (確認)	☐ 必須	③	2	
☒	お名前 (姓名)	☒ 必須	☒ 姓と名のフィールドを分ける	3	
☒	性別	☐ 必須		4	

①… 入力項目に加えたい固定項目にチェックを入れます。

※「基本設定の編集」で、「自主登録時のダブルオプトイン機能を有効にする」にチェックを入れた場合は、登録/解除フォームで「メールアドレス (確認)」「お名前 (姓名)」以外の項目は選択できません。

ダブルオプトイン有効時に「お名前 (姓名)」以外の情報も収集する場合は、後述の「ダブルオプトイン・オプトイン後の本登録 URL」をクリックで本登録フォームを表示させるには」をご参照ください。

②… 「必須」にチェックを入れると、その項目の入力が必須となります。

- ③… 「お名前（姓名）」の項目で「姓と名のフィールドを分ける」にチェックを入れると、フォームで 姓 名 の入力欄が別々に表示されます。
- ④… 「この固定項目を編集」から、固定項目名の変更をすることができます。

項目名	お名前（姓名）	→	項目名	name
備考	姓と名はスペースで区切ってください		備考	please name separated by space

項目名を変更後に、「設定を保存」をクリックすると、保存されます。

設定を保存

項目名が変更されます。

☐	メールアドレス（確認）	☐ 必須
☒	name	☒ 必須
☒	性別	☐ 必須

「登録フォーム」などの項目名が変更されますので、ご活用下さい。

…マガジン

※は必須項目です

▶ メールアドレス※

▶ name※ please name separated by space

▶ 性別 未設定

●登録 ○解除

送信

2. 自由項目の設定

固定項目の一覧にはない新しい項目を作成したい場合は、「新しい自由項目を追加」ボタンをクリックします。

新しい自由項目を追加

設定を保存

自由項目の設定画面が表示されますので、必要項目を入力します。

項目名	血液型 ①			
項目の説明	あなたの血液型を選択してください ②	入力形式	ラジオボタン(択一選択) ③	

選択肢 1	A	☐ デフォルトオン	削除	▲ ▼
選択肢 2	B	☐ デフォルトオン	削除	▲ ▼
選択肢 3	O ④	☐ デフォルトオン ⑤	削除 ⑥	⑦ ▼
選択肢 4	AB	☐ デフォルトオン	削除	▲ ▼
選択肢 5	その他	☐ デフォルトオン	削除	▲ ▼

選択肢追加 ⑧

- ①… 項目名を入力します（必須）
- ②… この項目の説明を入力します。
- ③… 入力形式を選択します。選択できるのは、
「テキスト」
「パスワード」
「ラジオボタン」
「チェックボックス」
「セレクトボックス」（択一選択）
「テキストエリア」
「日付型」
の7種類です。
- ④… ③が「ラジオボタン」「チェックボックス」「セレクトボックス」の時、読者に選択させる選択肢の名前を入力します。選択肢は必ず1つ以上指定する必要があります。
- ⑤… ③が「ラジオボタン」「チェックボックス」「セレクトボックス」の時、あらかじめ選択された状態にしておく選択肢を指定します。
③が「チェックボックス」の時は複数の選択肢を指定できますが、「ラジオボタン」「セレクトボックス」の時は1つの選択肢だけしか指定できません。
- ⑥… 一度設定した選択肢を削除するボタンです。
- ⑦… 選択肢の順序を入れ替えるボタンです。
- ⑧… 選択肢を追加するためのボタンです。

項目名	打ち合せ日		
項目の説明		入力形式	日付型 ▼

年選択の範囲	今年の -30 年 ~ 30 年 ※半角数字で入力 ⑧
初期値	☐ なし ☒ 現在の日付 ⑨ ☐ 指定日 ※YYYY-MM-DD形式で入力

※フォームを直接表示/iframe表示した場合のみここで設定した範囲/初期値が自動反映されます

⑧… 入力形式に「日付型」を選択した場合、直接表示/iframe 表示のフォームで表示させる日付選択ボックスの年の範囲を指定します。
 例えば、これを-30年～30年と指定すると、フォームを表示させた年が2012年だった場合、年選択の範囲は1982年～2042年となります。

⑨… ⑧同様、日付入力ボックスの初期値を設定します。

※⑧,⑨の設定は、フォームを直接表示/iframe 表示した場合のみ自動反映されます。

自由項目の設定が完了したら「設定を保存」ボタンをクリックして保存します。

自由項目の一覧に、作成した自由項目が表示されます。自由項目はサーバの容量が許す限り作成数に制限はありません。

自由項目の内容を変更・削除したい場合は、右側の  をクリックします。

☐ 血液型	☐ 必須	ラジオボタン型	△ ▽ 24	
------------------------------	-----------------------------	---------	--------	---

変更したい箇所の修正が終わったら「設定を保存」ボタン、この自由項目自体を削除する場合は「この自由項目を削除」ボタンをクリックして削除してください。

選択肢 5	その他	☐ デフォルトオン	削除	選択肢を追加
設定を保存 この自由項目を削除 戻る				

※この自由項目が、すでに設定済みのストーリー・予約記事の配信フィルタの条件に指定されている時は削除・入力形式の変更はできません。

各項目の表示順は、一覧右側のボタンで移動するか、テキストボックスに直接番号を入力して指定することが可能です。

使用する項目の選択と表示順の指定が完了したら「設定を保存」ボタンをクリックして保存します。

☒	受信端末	☐ 必須		△ ▽ 21	
☐	コメント欄	☐ 必須	コメント欄の説明 	△ ▽ 22	
☐	日付型の自由項目	☐ 必須	日付型	△ ▽ 23	
☒	血液型	☐ 必須	ラジオボタン型	△ ▽ 24	
☐	打ち合せ日	☐ 必須	日付型	△ ▽ 25	

新しい自由項目を追加
設定を保存

設定が反映されますので、再度プレビューで確認します。

●●のメールマガジン

※は必須項目です

▶ メールアドレス※

▶ お名前（姓名）※

▶ 性別

▶ 受信端末

▶ 血液型

未設定 ▼

PC/タブレット ▼

あなたの血液型を選択して下さい。

☐ A

☐ B

☐ O

☐ AB

☐ その他

● 登録 ○ 解除
送信

追加された項目

※読者情報変更フォーム、本登録 URL クリック後の本登録フォームも、同様の手順で項目の設定が行えます。

※作成された自由項目は、各フォームで共通利用することができます。

3. フォームの設置

デフォルトのデザインで、ページ内にフォームのみが表示されればよい場合は、「直接表示」の欄に表示されている URL に直接アクセスすれば完了です。

直接表示 ☒ HTTPS ☐ HTTP 

http://d.y-ml.com/form_if.cgi?type=3&id=igreks_t

ご自身の WEB ページ内などにフォームを設置したい場合は、貼り付けるソースを「iframe」または「フォームの HTML/CSS」から選択し、ソースをコピーし、フォームを設置したい WEB サイトなどに直接貼り付けて保存します。

iframe 

```

<div align="center">
  <iframe src="http://d.y-ml.com/form_if.cgi?type=3&id=igreks_t" frameborder="0" height="100%" width="100%">
    フレーム対応のブラウザでご覧ください
  </iframe>
</div>

```

※iframe で設置する場合は、フォームの高さ・幅に合わせて、iframe タグの width と height の値を調整するとサイト内にきれいにおさまります。

フォームのHTML/CSS 

```

<style type="text/css">
<!--
.ms_form_box{
  font-family:"ヒラギノ角ゴ Pro W3","Hiragino Kaku Gothic Pro",Osaka,"メイリオ",Meiryo,"MS Pゴシック",sans-serif;
  width:670px;
  height:auto;
  padding:0px;
  margin:30px auto;
}

```

(アメブロのフリープラグインを利用してワイメールのフォームを設置した例)



※iframe コードを貼り付けた場合、フォームのデザインを変更することはできませんが、入力項目の内

容を変更した場合、自動的に WEB サイトに反映されます。

※HTML ソースを貼り付ける場合は、ソースの一部を変更してフォームのデザインを変えることができます。ただし入力項目の内容を変更した場合は自動的に設置した WEB サイトには反映されません。再度ソースのコピー＆ペースト作業などをする必要があります。

※「本登録 URL クリック後の本登録フォーム」はご自身の WEB サイト等に貼り付けることはできないため、フォームの HTML コードは出力されません。

試しに自分のメールアドレスを使用してフォームから登録を行ってみます。

メールアドレスを入力して「登録」にチェックが入っているのを確認し、「送信」ボタンをクリックします。

●●のメールマガジン

※は必須項目です

▶ メールアドレス※

▶ お名前 (姓名) ※

▶ 性別

▶ 受信端末

▶ 血液型

あなたの血液型を選択して下さい。

☐ A

☐ B

☐ O

☐ AB

☐ その他

☒ 登録 ☐ 解除

この場合、名前の入力が必要なので、名前を入力しないで「送信」ボタンを押すと警告が表示されます。

システムエラー

お名前は入力必須です

Copyright(c) ●● ×× Powered by ワイメール

[戻る](#)

今度は名前もきちんと入力して登録してみます。

●●のメールマガジン

※は必須項目です

▶ メールアドレス※	contact@igreks.jp
▶ お名前（姓名）※	姓と名はスペースで区切ってください 山田 太郎
▶ 性別	未設定 ▼
▶ 受信端末	PC/タブレット ▼

正常に登録処理が行われました。

✔ 読者登録完了

「●●のメールマガジン」への読者登録が完了いたしました。
 この度はお申し込みいただきましてまことにありがとうございます。

今後配信がご不要になった場合は、メール内の配信解除用URLをクリックしていただくか、
 登録フォームの「解除」にチェックを入れてメールアドレスを送信していただくことで、
 簡単に配信を解除することができます。

Copyright(c) ●● ×× Powered by ワイメール

[戻る](#)

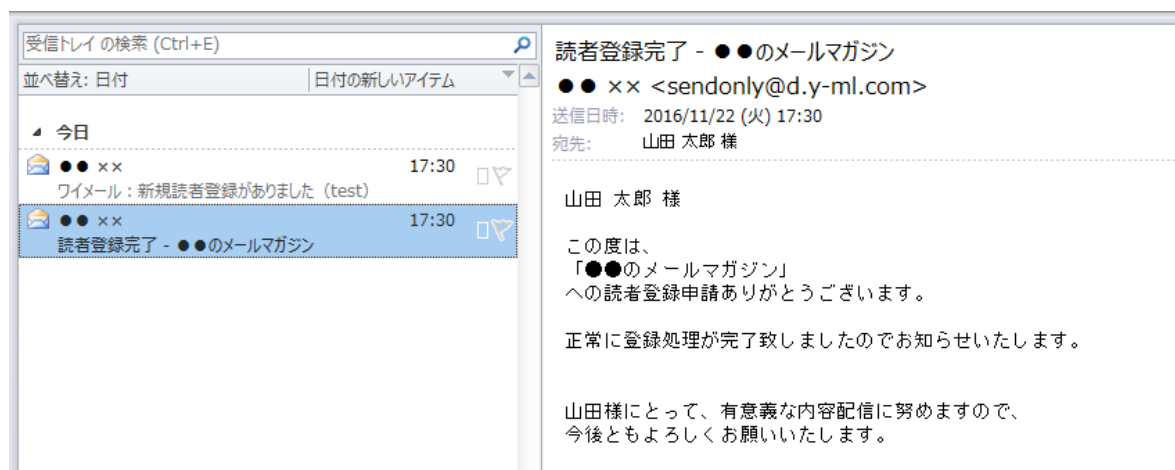
コントロールパネルから読者リストを確認すると、きちんと登録されているのがわかります。

チェックした読者を ▼ 削除してブラックリストに登録 ▼ 実行 

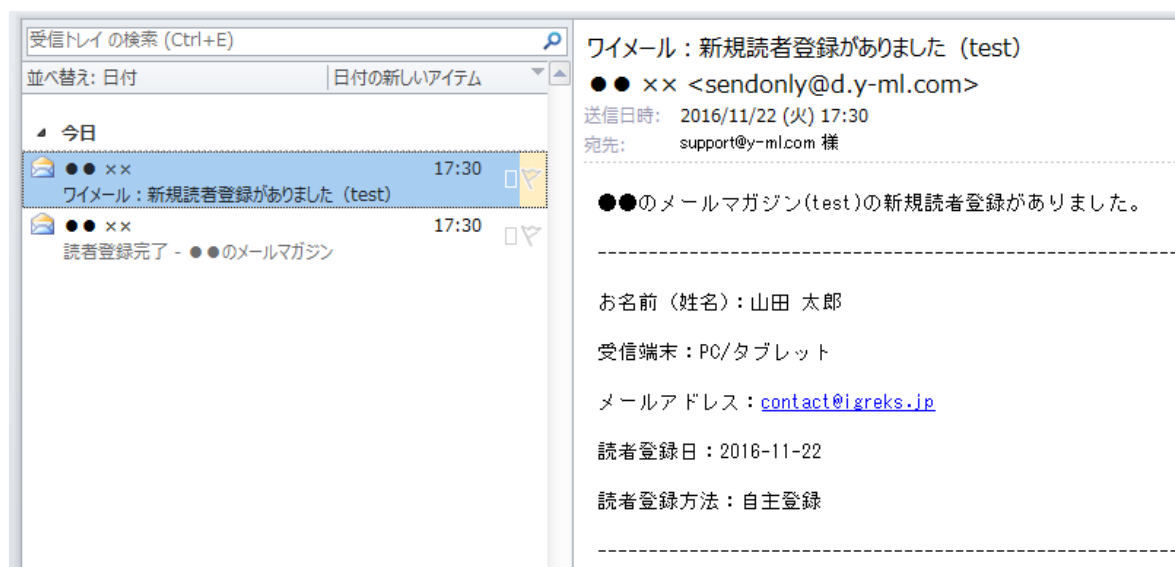
☐	状態	名前	メールアドレス	クリック	登録	獲得	登録日	次SS	
☐	✔	山田 太郎	contact@igreks.jp	0	自主登録	未設定	2016-11-22	1	
☐	✔	新規 太郎	example@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	
☐	✔	テスト 10	test10@example.jp	0	代理登録	未設定	2016-11-17	1	

登録完了のメールも送られてきました。

※「[基本設定の編集](#)」で登録完了メール/解除完了メール/変更完了メールを送る設定になっている場合に送信されます。



※「基本設定の編集」で、読者新規登録時に管理者に報告する設定になっていれば、以下のように管理者宛てに報告メールが届きます。



4. ダブルオプトイン・オプトイン後の本登録 URL クリックで本登録フォームを表示させるには

ダブルオプトイン・オプトイン機能が有効になっている場合で、読者が本登録 URL をクリックした際にすぐに本登録せず、あらかじめメールアドレス情報がセットされた状態の「本登録 URL クリック後の本登録フォーム」を表示させることができます。

テストメルマガ

※まだ本登録は完了していません。下記の必要事項を入力してお進みください。

※は必須項目です

※メールアドレス info@y-ml.com

※お名前 (姓名) 姓 姓 名 名

※性別 未設定 ▼

※生年月日 ▼ 年 ▼ 月 ▼ 日

送信

Copyright(c) Igreks Powered by ワイメール

これを行う場合は、あらかじめ「[フォームの設定](#)」で、「本登録 URL クリック後の本登録フォーム」の項目設定を行い、収集する読者情報を決めます。

(必要に応じて、[デフォルト表示設定](#)からこのフォームのデザインなどを編集できます)

その後、「[基本設定の編集](#)」で、「読者が本登録 URL にアクセスしたときの処理」で「本登録せずに本登録用フォームを表示」を選択して保存します。

j. 特典の設定

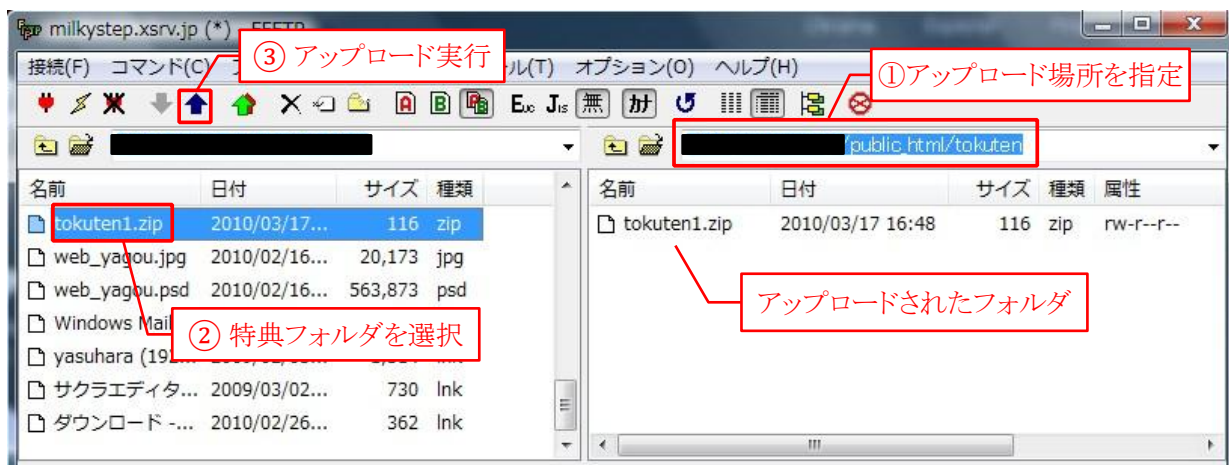
読者の獲得ポイントに応じて、独自の特典を読者にダウンロードさせることができます。

この機能を利用する場合、事前に特典用のファイルを作成し、ご自身の管理する WEB サーバ上にアップロードしておくことが必要となります。

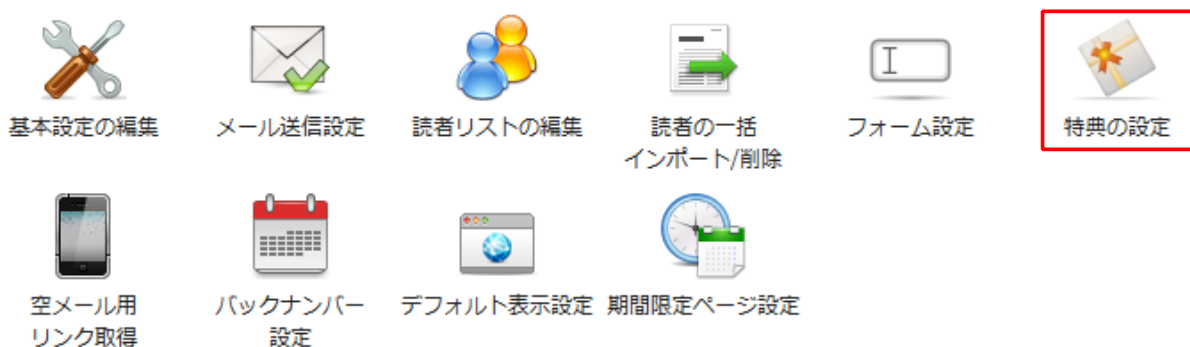
まず、特典用のファイルを作成します。一回のダウンロードで複数の特典をダウンロードさせたい場合は、一つのフォルダにまとめて zip など圧縮してください。



FTP ソフトなどを利用して、任意の WEB 上に特典フォルダをアップロードします。



メルマガの概要画面から「特典の設定」ボタンをクリックします。



「新しい特典を追加」ボタンをクリックします。

(特典は登録されていません)

新しい特典を追加	戻る
----------	----

特典名、説明文、ダウンロードに必要なポイント、特典の保管場所 URL を入力し「保存」ボタンをクリックして保存します。

特典名	★春の特別プレゼント★ ①
特典の説明	読者限定 & 期間限定の特別特典です。 内容は、 ・ 当店オリジナル待ち受け画像×10枚 ② ・ 当店商品特別割引クーポン (15%OFF) 何の画像かは開けてのお楽しみ！
必要ポイント	50 ポイント ③
特典保管場所	http://y-ml.com/tokuten.zip ④
累計ダウンロード数	0 回 ⑤
登録日	2016-11-22 ⑥

⑦-a ☐ 特典ダウンロード時の代理登録を有効にする ⑦

代理登録先	☐ test2 ⑦-b オプトイン機能：無効 ⑦
-------	---

- ①... 特典名を入力します
- ②... この特典の説明を入力します。必須ではありません。
- ③... 読者がこの特典をダウンロードするために必要なポイントを指定します。0に設定すると、読者全員が無条件で特典をダウンロードできるようになります。
- ④... 特典の保管場所を「http」から始まるフルパスで指定します。
- ⑤... この特典が累計何回ダウンロードされたかを示します。
- ⑥... この特典を設定した年月日を示します。
- ⑦-a... 読者がこの特典をダウンロードした際に、他のメールマガジンに代理登録を行いたい場合はチェックを入れます。
- ⑦-b... ⑦-a にチェックを入れた場合、代理登録先のメールマガジン ID を1つ以上選択します。「オプトイン機能：有効」と表示されている場合は、代理登録先のメールマガジンのオプトイン機能が有効になっています。
この場合、読者が特典をダウンロードした後、チェックを入れたメルマガのオプトインメッセージ

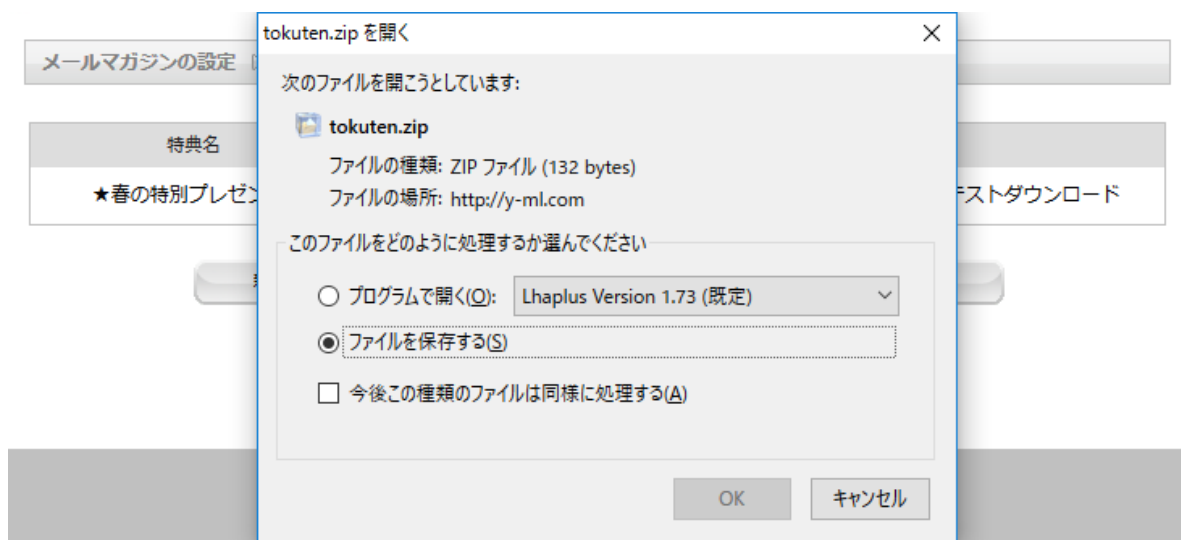
が読者に配信され、読者が自ら本登録 URL をチェックしない限り本登録は行われません。

「保存」ボタンをクリックすると今設定した特典が一覧に追加されます。

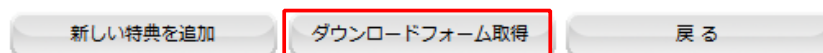
きちんとダウンロードできるか確認するため、「テストダウンロード」をクリックします。

特典名	必要ポイント	ダウンロード数	登録日	
★春の特別プレゼント★	50	0	2016-11-22	テストダウンロード

ダウンロードのダイアログボックスが表示されれば、特典の保管場所の指定が正しく設定されています。



特典の設定が完了したら、「ダウンロードフォームの取得」ボタンをクリックします。



ダウンロードフォーム直接表示用の URL および iframe コードと、フォームのプレビューが表示されます。

表示内容に問題が無ければ、URL または iframe コードをコピーし、ご自身の WEB サイトなどに設置してください。

以下のコードをコピーして、特典のダウンロードフォームを設置したい場所に貼り付けてください

- ※特典のリストが自動的に反映されます。
- ※iframeで設置する場合は必要に応じてheightとwidthを調整してください。
- ※フォームのデザイン変更はできません。

直接表示

<http://d.y-ml.com/dlc.cgi?id=melmaga1&type=3>

※iframe 形式で設置する場合は、フォームの形状に合わせ height,width 属性の値を適宜調整してください。

試しに特典をダウンロードしてみます。

先ほど登録した読者の所持ポイントをあらかじめ70ポイント以上に増やしておきます。(ポイント操作の仕方は「[読者リストの編集](#)」を参照してください)

フォームの URL (例では、http://d.y-ml.com/dlc.cgi?id=melmaga1&type=3) にアクセスします。

ダウンロードフォームにメールアドレスを入力して「次へ」ボタンをクリックします。

●●のメールマガジン

読者特典ダウンロードフォーム

ポイントに応じて以下の特典がダウンロードできます。
購読しているメールアドレスを入力し、「次へ」ボタンを押してください。

特典名	★春の特別プレゼント★
概 要	読者限定 & 期間限定の特別特典です。 内容は ・当店オリジナル待ち受け画像×10枚 ・当店商品特別割引クーポン(15%OFF) 何の画像かは開けてのお楽しみ！
必要ポイント	50 ポイント

メールアドレス

Powered by [ワイメール](#)

メールアドレスが確認され、現在の登録名と所持ポイントが表示されます。
さらにダウンロード可能な特典の下部に「この特典をダウンロード」というリンクが表示されますので、ダウンロードを実行する場合はこのリンクをクリックします。

●●のメールマガジン

読者特典ダウンロードフォーム

こんにちは 山田 太郎 さん

山田 太郎 さんの現在のポイントが 70 ポイントです。

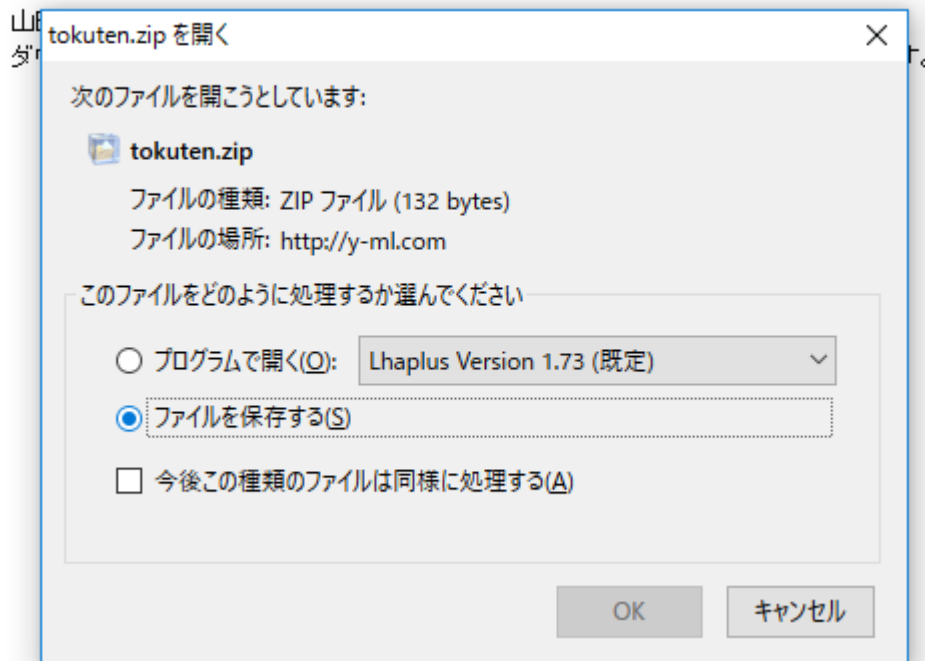
ダウンロードしたい特典の「ダウンロード」ボタンをクリックするとダウンロードが開始されます。

特典名	★春の特別プレゼント★
概 要	読者限定 & 期間限定の特別特典です。 内容は、 ・当店オリジナル待ち受け画像×10枚 ・当店商品特別割引クーポン(15%OFF) 何の画像かは開けてのお楽しみ！
必要ポイント	50 ポイント

この特典を **ダウンロード**

ダウンロードのダイアログボックスが表示され、特典がダウンロードできました。

こんにちは 山田 太郎 さん



コントロールパネルの「特典の設定」を確認すると、今ダウンロードした数がカウントされ、「ダウンロード数」が「1」になっているのがわかります。

特典名	必要ポイント	ダウンロード数	登録日	
★春の特別プレゼント★	50	1	2016-11-22	テストダウンロード

また、特典ダウンロードと同時に他のメールマガジンに代理登録（オプトイン無効）するように設定しているので、他のメールマガジンの読者リストに自動的に登録されました。

この場合の読者の「獲得元」は「特典 DL」と表示されます。

☐ 状態	名前	メールアドレス	クリック	登録	獲得	登録日	次SS
☐	山田 太郎	contact@igreks.jp	0	代理登録	特典DL	2016-11-22	1

さらにもう一度特典を受け取ろうとして、ダウンロードフォームに入力してみると、今度はポイントが足りないためダウンロードができないようになります。

こんにちは 山田 太郎 さん

山田 太郎 さんの現在のポイントは 20 ポイントです。

ダウンロードしたい特典の「ダウンロード」ボタンをクリックするとダウンロードが開始されます。

特典名	★春の特別プレゼント★
概要	読者限定 & 期間限定の特別特典です。 内容は、 ・当店オリジナル待ち受け画像×10枚 ・当店商品特別割引クーポン(15%OFF) 何の画像かわは開けてのお楽しみ！
必要ポイント	50 ポイント

※ポイントが足りません

以上のようにして、今後新しい特典を追加する場合も同様の手順で行ってください。

なお、基本的に特典の設定数に制限はありません。

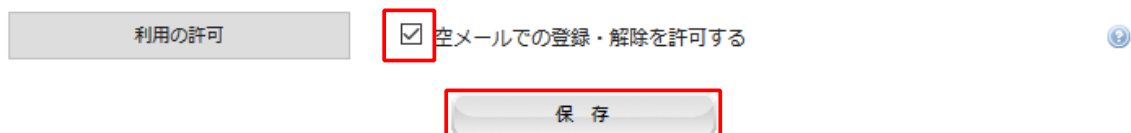
k. 空メール設定

ワイメールでは、初期状態から空メールを利用しての読者登録、および配信解除を行うことが可能です。空メールを利用する場合は、概要画面から「空メール用リンク取得」をクリックします。

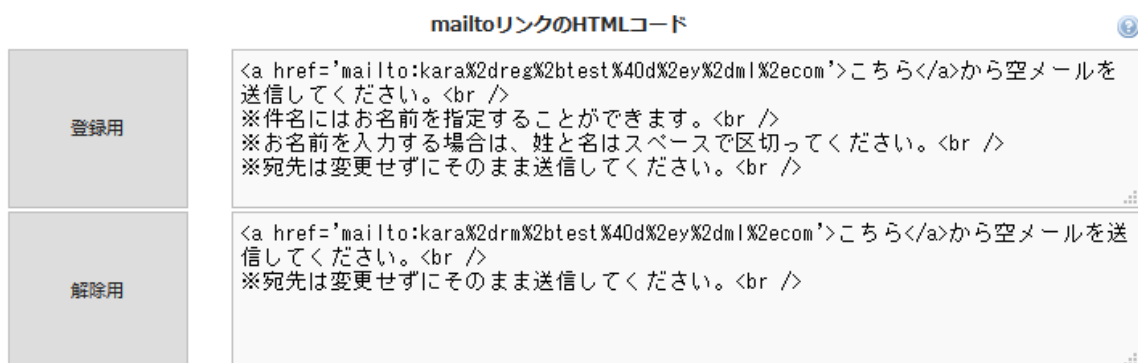


空メールの利用を許可する場合は「空メールでの登録・解除を許可する」にチェックを入れます。逆に利用を許可しない場合はチェックを外します。

「保存」ボタンをクリックすると設定が反映されます。



mailto リンクの HTML コードと、空メール送信ページの QR コード（大・中・小）、mailto リンクの QR コード（大・中・小）、携帯メーラ直接起動用の QR コード（大・中・小）を取得できます。





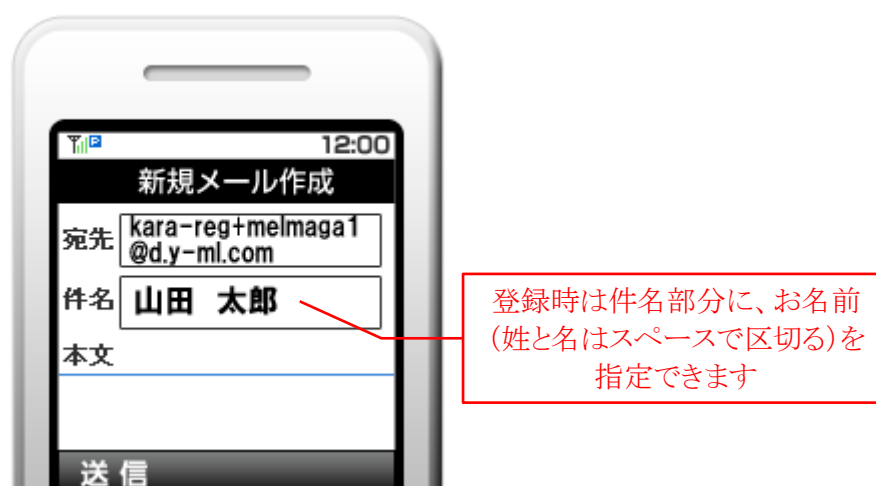
mailto リンクをご自身の携帯サイトなどに設置しておけば、訪問者がリンクをクリックしたときに端末のメールが起動されます。

また、紙媒体やPC サイトなどに QR コードを設置しておくことにより、訪問者が携帯などでそれを読み取り、空メール送信ページへアクセスしたり、端末のメールを起動させたりすることが可能です。

登録用の mailto リンクをクリック、または登録用 QR コードを読み取ってメールを起動させ、そのままメールを送信すれば、読者登録処理が行われます。

登録時は、メールの件名部分にお名前を指定（姓と名はスペースで区切る）することができます。

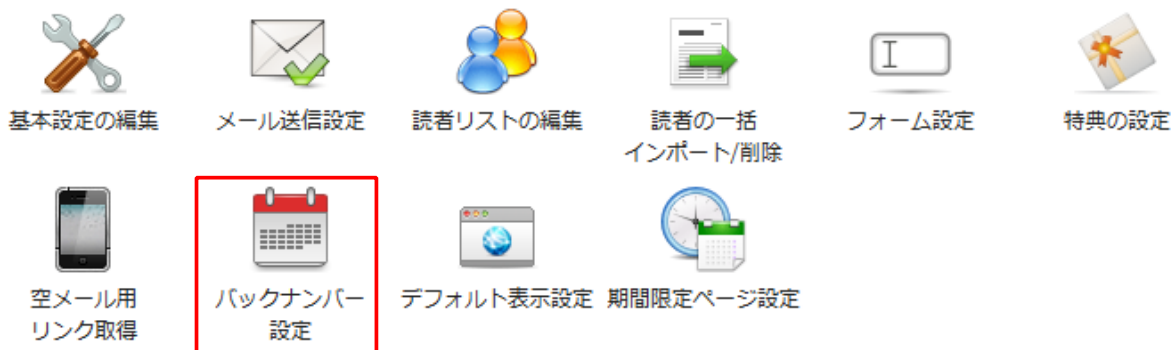
解除用の mailto リンクをクリック、または解除用 QR コードを読み取ってメールを送信すれば、同様に配信解除処理が行われます。



※空メールを利用した登録・配信解除は、日本国内の携帯電話から行うことを前提に設計されていますので、PC アドレスや一部のスマートフォンから送信した場合は正常に処理できない場合があります。

1. バックナンバー設定

配信したメールマガジン記事のバックナンバーを WEB 上に公開することができます。
バックナンバーの設定を行うには、概要画面から「バックナンバー設定」ボタンをクリックします。



バックナンバーの設定画面が表示されますので、各項目を設定します。

バックナンバーの公開	☒ 公開する ①-a	
公開する範囲	☒ すべて公開 ☐ 最新号のみ公開 ①-b	
公開する記事の種類	☒ 号外記事 ☒ ステップメール ☒ ループメール ①-c	

※バックナンバーページのデザインはからデフォルト表示設定で編集が可能です。

設定を保存 戻る

公開用URL ②	
デフォルト	http://d.y-ml.com/_bcn?id=test
ステップメール限定	http://d.y-ml.com/_bcn?id=test&d_type=1
ループメール限定	http://d.y-ml.com/_bcn?id=test&d_type=2

①-a... バックナンバーを公開する場合にチェックを入れます。チェックを入れず保存した場合は非公開となります。初期状態では非公開になっています。

①-b... バックナンバー記事の公開範囲を指定します。

①-c... 公開する記事の種類を指定します。初期状態では「号外記事」のみが選択されています。

②... バックナンバーページの公開用 URL です。クリックすると現在の公開状態を確認できます。記事作成時には共通タグからも挿入が可能です。

・デフォルト : バックナンバー公開用 URL です。

・ステップメール限定 : ステップメールに限定したバックナンバーの公開用 URL です。ストーリーNo 順にソートされ、同じストーリーNo の記事は最新のものが1つだけ表示されます。

- ・ **ループメール限定** : ループメールに限定したバックナンバー公開用 URL です。
配信順にソートされ、同じストーリーNo の記事は
最新のものが1つだけ表示されます。

デフォルトのテンプレートを使用した場合は以下のようなイメージになります。

※ バックナンバーページのデザイン等は「**デフォルト表示設定**」で編集が可能です。

※ 今後のバージョンアップ等により、デフォルトのテンプレートデザインは変更になる場合があります。



- ①... マガジントイトル表示用のタグが変換されて表示されています。
- ②... 件名表示用のタグが変換されて表示されています。
- ③... 現在の読者数表示用のタグが変換されて表示されています。
- ④... 発行日表示用のタグが変換されて表示されています。
- ⑤... 発行部数表示用のタグが変換されて表示されています。
- ⑥... 記事本文表示用のタグが変換されて表示されています。
- ⑦... 記事のページコントロール表示用のタグが変換されて表示されています。
- ⑧... 記事履歴（バックナンバーリスト）表示用のタグが変換されて表示されています。
- ⑨... 記事履歴が31件以上になるとここに履歴一覧のコントロールが表示されます。

バックナンバーページの URL は、記事編集時、「共通タグ」の挿入パネルから記事内に挿入することも可能です。

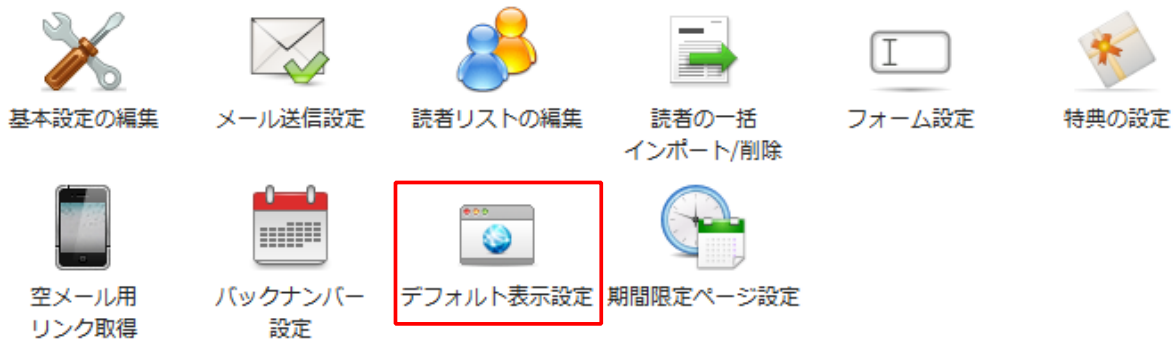
バックナンバーから個別に記事を削除したい場合は、「**配信履歴の削除**」を行うことにより、バックナンバー一覧からも削除されます。

※バックナンバーのデータは配信履歴データと連動しています。日数の経過により配信履歴が削除されると、伴ってバックナンバー一覧からも削除されます。

Ⅲ. デフォルト表示設定

読者が自主登録した後に表示される完了画面や、読者が入力したメールアドレスに誤りがあった場合などに表示されるエラー画面などを、ご自身のWEBサイトのテーマに合わせてご自由に編集することができます。

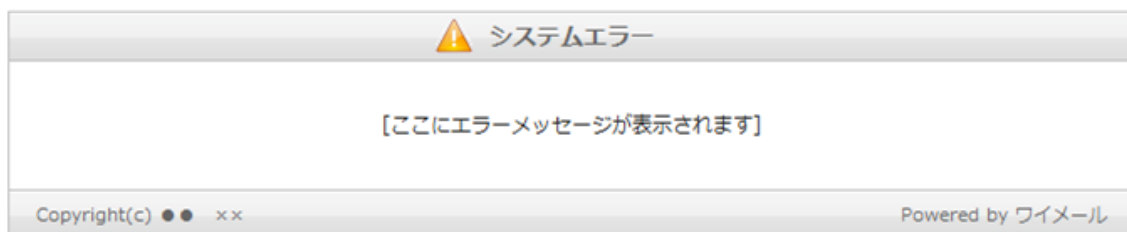
デフォルト画面を編集するには、概要画面から「デフォルト表示設定」ボタンをクリックします。



編集可能なデフォルト画面名の一覧が表示されます。

アクション		デバイス		
登録/解除フォーム出力	?	編集	編集	編集
情報変更フォーム出力	?	編集	編集	編集
システムエラー	?	① 編集	編集	編集
		② 編集	編集	編集

- ①... 各デバイスのアイコンをクリックすると、そのデフォルト画面の現在のプレビュー表示を確認できます。



[戻る](#)

※プレビュー表示はあくまで目安です。実機で表示する際は端末によりデザイン等が多少異なります。

- ②... 現在の表示内容のデザインなどを変更したい場合は「編集」をクリックします。

現在の HTML と CSS のソース、表示内容のリアルタイムプレビューが表示されますので、お好きなように編集し、完了したら「保存」ボタンをクリックして設定を反映させます。

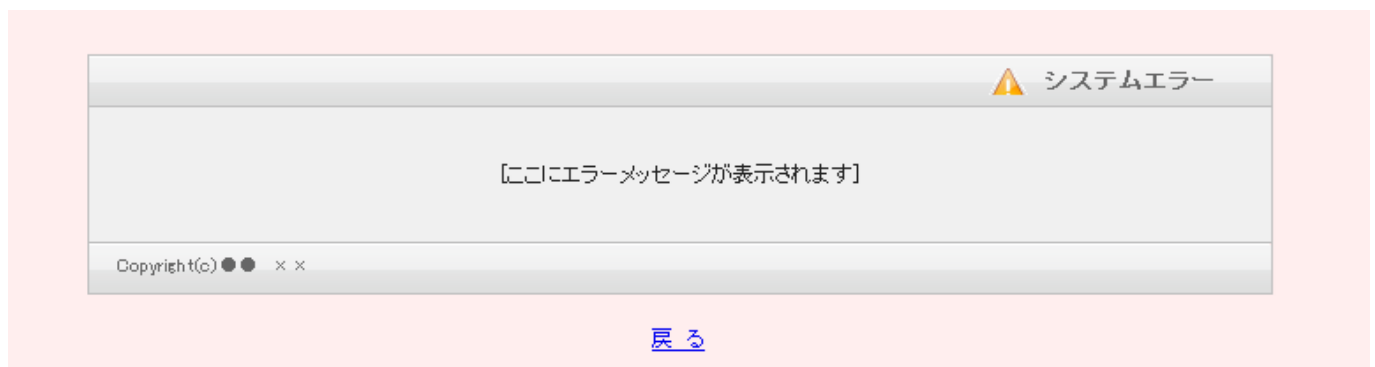
プレビューが反映されない場合は、「プレビュー」ボタンをクリックしてください。

編集時には右サイドバーに表示される「デフォルト画面編集タグ」を使用することができます。タグを埋め込んでおくと、そのタグに対応した情報に自動的に変換されます。

※HTML や CSS の仕様・記述の仕方などについてはサポート範囲外となります。
 ご不明な点は関連 WEB サイトや入門書などをご参照ください。



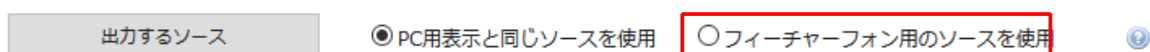
※システムエラー画面の配色・フォント・配置を変更し、Powered by のリンクを非表示にした例



フィーチャーフォン/スマートフォンの編集画面では、「出力するソース」という項目が設定できます。

「PC 用表示と同じソースを使用」が選択されている場合、無条件で PC 用表示と同じソースが表示されます。

そのデバイス専用のソースを設定したい場合は、「フィーチャーフォン（またはスマートフォン）用のソースを使用」を選択し、PC 用の編集時と同様に編集し、「保存」ボタンで設定を保存します。



※Ver1.79未満の時に、独自デフォルト表示設定を行っていた場合（デフォルト表示設定の設定データが存在していた場合）、Ver1.79以降へのバージョンアップ直後は、下位互換のためフィーチャーフォン/スマートフォン用表示のいずれも、「PC 用表示と同じソースを使用」が選択されています。
必要に応じてデバイスごとの表示設定を行ってください。

※Ver1.80未満の時に、バックナンバー設定において、独自のテンプレート設定を行っていた場合（独自テンプレートのデータが存在していた場合）、Ver1.80以降へのバージョンアップ直後は、下位互換のためフィーチャーフォン/スマートフォン用表示のいずれも、「PC 用表示と同じソースを使用」が選択されています。
必要に応じてデバイスごとの表示設定を行ってください。

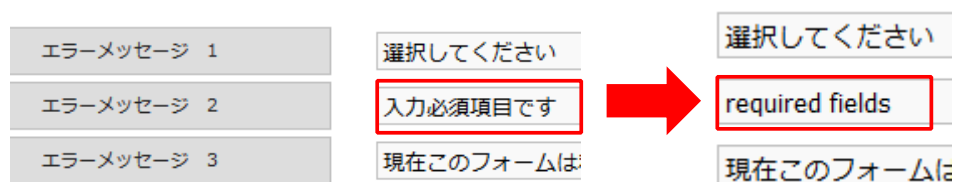
※Ver2.07 で、「登録/解除フォーム」などで使用される、「input」の「submit ボタン名」を変更できるように改良致しました。

Ver2.07 未満の際に、独自テンプレート設定を行っていた場合は、そのまま引き継がれます。

また、「デフォルト表示設定」内の、「エラーメッセージの編集」から、各々で表示される、エラーメッセージの内容を変更することができます。

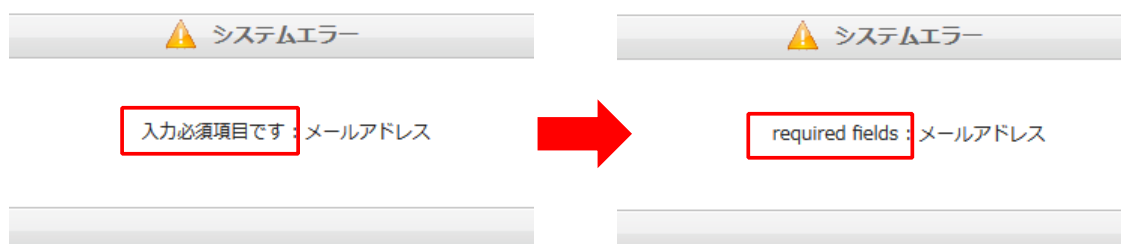


各項目で、エラーが発生した際に表示する、エラー名を変更できます。



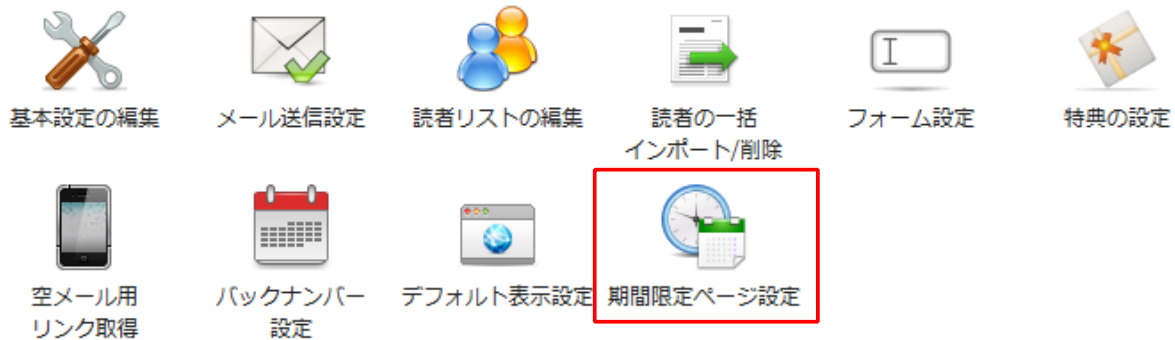
例えば、

「エラーメッセージ編集（フォーム）」＞「入力必須項目です」を変更後、「設定を保存」しますと、「フォーム」で「必須入力項目」を入力しなかった場合、「保存した エラー名」が表示されます。



n. 期間限定ページの設定

メルマガ読者がある一定期間まで閲覧することができる、期間限定ページの設定を行うことができます。新規に期間限定ページを作成する場合は、概要画面から「期間限定ページ設定」ボタンをクリックします。



「期間限定ページを追加」ボタンをクリックします。

(期間限定ページはまだ登録されていません)



期間限定ページの内容を指定します。

ページ名	春の特別割引セール特設ページ(5月31日まで) ①		
公開期間	右の日付まで ②	2016-05-31 ③	※YYYY-MM-DD形式で入力
※公開期間を「配信日の*日目以内」に指定した場合以下の点にご注意ください。 ・配信した記事の配信履歴が削除されていると有効期限内でもページが正常に表示できません。配信履歴の保存期間に注意してください。保存期間の指定は「基本設定の編集」から行えます。			
ページの内容	☒ URLを指定 ☐ 個別のHTMLソースを表示 ④		
URLを入力	http://d.y-ml.com/gentei.html ⑤		
※指定したURLのページ内で、相対パスで参照されているコンテンツは読み込めません。 ※ページ内でスタイルシートや画像などを参照する場合は、httpから始まるフルパスで記述してください。			

- ①… 期間限定ページの名前を指定します。ページ名は読者に公開されません。
- ②… このページの公開方法を指定します。
- ③… ②で選択した公開方法の、公開期限を指定します。②で「右の日付まで」を選択した場合は、その日付を YYYY-MM-DD 形式で入力します。それ以外の場合は、起算日からの日数を正の整数で指定します。
- ④… ページを表示させる方法を指定します。
- ⑤… ④で「URLを指定」を選択した場合は、そのURLをhttpから始まるフルパスで指定します。「個別のHTMLソースを表示」を選択した場合は、そのソースを直接入力します。

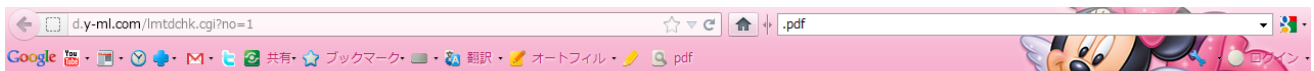
入力が完了したら、「変更を保存」ボタンをクリックして保存します。

期間限定ページ一覧に、先ほど作成したページが表示されますので、「ページの表示を確認」をクリックして、きちんとページが表示されるか確認します。

1 ~ 1 / 1 件

期間限定ページ名	期 限		
春の特別割引セール特設ページ（5月31日まで）	2016-05-31 まで	ページの表示を確認	編 集

1 ~ 1 / 1 件



きちんと表示されれば設定は完了です。

これらのページを読者に告知するため、メルマガ記事作成時に、期間限定ページの URL を自動で挿入するためのタグ（期間限定ページタグ）が使用できるようになります。

タグ挿入パレットの使用方法などは、後述する「[挿入パレットの使用方法](#)」をご参照ください。

期間限定ページタグを挿入して記事を作成すると、タグの部分が期間限定ページの URL に置き換えられて送信され、受信者はその URL をクリックして期間限定ページに移動することができます。

※期間限定ページ URL はクリック測定が行えません。ご了承ください。

本文※

%%NAME%% 様

お世話になっております。〇〇ショップです。

このたび、5/31まで期間限定の特別割引セールを実施いたしますので、
この機会にぜひよろしくお願いいたします。

セールの特設ページは下記URLからご覧いただけます。
(5/31を過ぎると自動的に閲覧できなくなりますのでご注意ください)

⇒ %%LMTD_1%%

今後も〇〇ショップをよろしくお願いいたします。

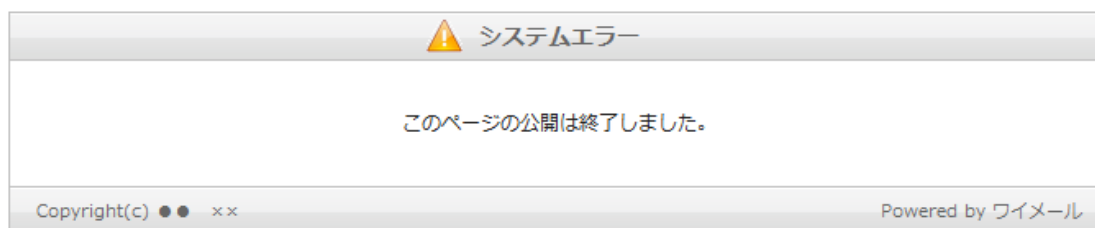
〇〇ショップ店主：×× ××
お問合せ：info@y-ml.com



- ローカル フォルダ
- 受信トレイ (3)
- 送信トレイ
- 送信済みアイテム
- ごみ箱 (397)
- 下書き
- 迷惑メール (34)
- 迷惑メールトレイ

差出人	件名
●● ××	期間限定セールのお知らせ
差出人: ●● ×× <info@d.y-ml.com> 宛先: 山田 太郎 様 <contact@igreks.jp> 件名: 期間限定セールのお知らせ	
山田 様 お世話になっております。〇〇ショップです。 このたび、5/31まで期間限定の特別割引セールを実施いたしますので、 この機会にぜひよろしくお願いいたします。 セールの特設ページは下記URLからご覧いただけます。 (5/31を過ぎると自動的に閲覧できなくなりますのでご注意ください) ⇒ http://d.y-ml.com/lmtd?m=melmaga1&no=1&h=6&u=8499662b1721e0b9 今後も〇〇ショップをよろしくお願いいたします。 〇〇ショップ店主: ×× ×× お問合せ: info@y-ml.com 配信を解除する場合は下記URLをクリックしてください。 http://d.y-ml.com/rm?m=melmaga1&u=8499662b1721e0b9&h=6	

公開期間が終了した後に閲覧しようすると、下記のように公開が終了した旨がエラーメッセージで表示されます。



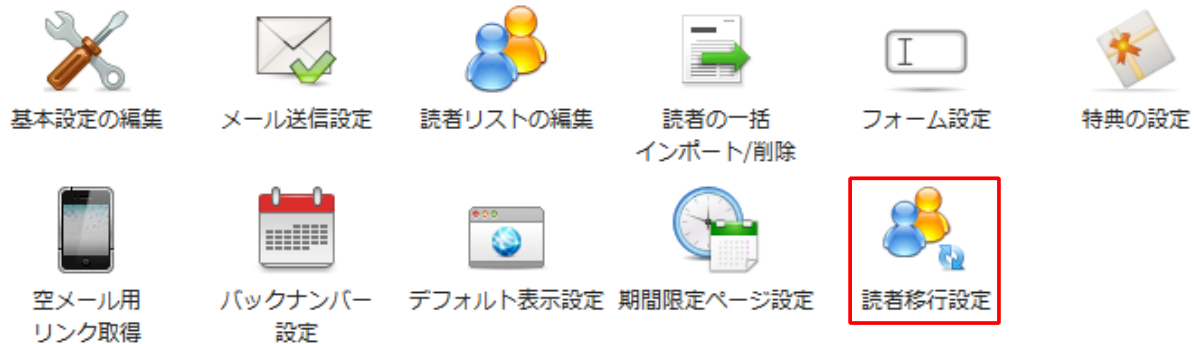
[戻る](#)

※期間限定ページの出力は、プログラムによってそのページの HTML を直接書き出します。したがって、ページ内で他のファイルを相対パスで指定して読み込んでいる場合、正常に表示されません。外部ファイルを読み込む場合は必ず **http から始まるフルパス** で記載してください。

0. 読者移行設定

ステップメールの最終ストーリーまで配信が完了した読者を、既存の他のメルマガに自動的に移行させることができます。

設定を行いたい場合は概要画面から、「読者移行設定」をクリックします。



最終ストーリーまで配信が完了した読者を自動的に他のメルマガに移行したい場合は、「下記の移行先へ自動的に移行して以降元の読者リストから削除」または「下記の移行先へ自動的に移行して以降元の読者リストから削除およびブラックリストへ登録」にチェックを入れ、ドロップダウンから移行先のメルマガジン等を選択し「保存」ボタンをクリックします。

同じステップメールのストーリー 1 から再度配信したい場合は、「初回ストーリーから再度配信」にチェックを入れます。

ステップメールの
最終ストーリーまで
配信した読者の処理

☐ 次のストーリー作成まで待機
☐ 下記の移行先へ自動的に移行して移行元の読者リストから削除
☒ 下記の移行先へ自動的に移行して移行元の読者リストから削除および移行元のブラックリストへ登録
☐ 初回ストーリーから再度配信

移行先

test2 (test) ▼

※ 基本設定が完了していない ID は移行先として選択できません。

※ 読者が自動移行されるタイミングは、**最終ストーリーが配信された翌日の0時以降**になります。

※ 読者の移行を行う場合は、移行先のタイトル・趣旨が移行元のステップメールと同じか、同じでない場合は**移行する旨を事前に読者に通知**しておく必要があります。

※ 移行しようとした読者のメールアドレスが移行先にすでに登録されていた場合は移行できず、移行元の読者リストから削除されるのみとなります。

※ 移行先でブラックリスト機能が有効で、かつ移行しようとした読者がすでにブラックリストに登録さ

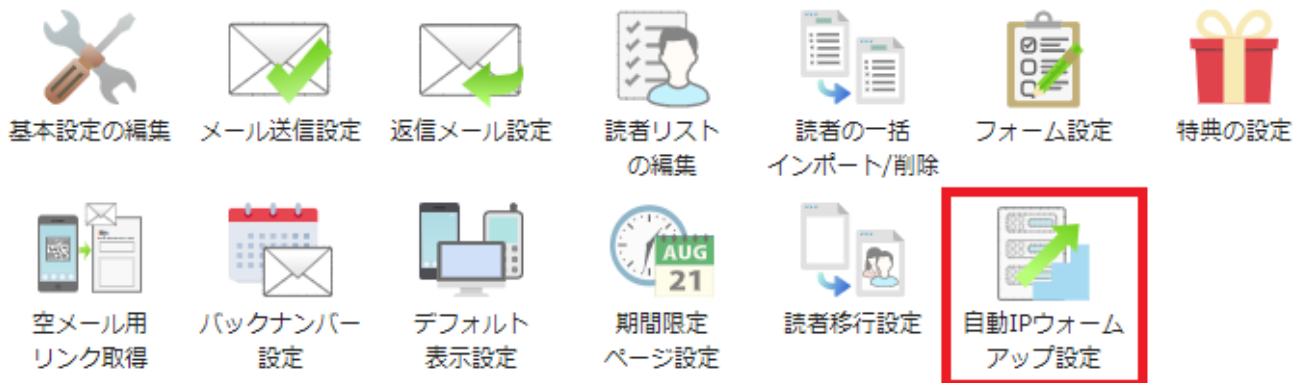
れていた場合は移行できず、移行元の読者リストから削除されるのみとなります。

- ※ 移行対象の読者が配信停止状態の場合、配信停止状態のまま移行されます。
- ※ 移行対象の読者に自由項目情報が付与されている場合で、移行先にそれらの自由項目が無い場合、移行先にそれらの自由項目が自動的に作成されます。
- ※ 移行対象の読者に自由項目情報が付与されている場合で、移行先にその自由項目と同じ名前の自由項目があるが選択肢が存在しない場合、移行先にそれらの選択肢が自動的に作成されます。

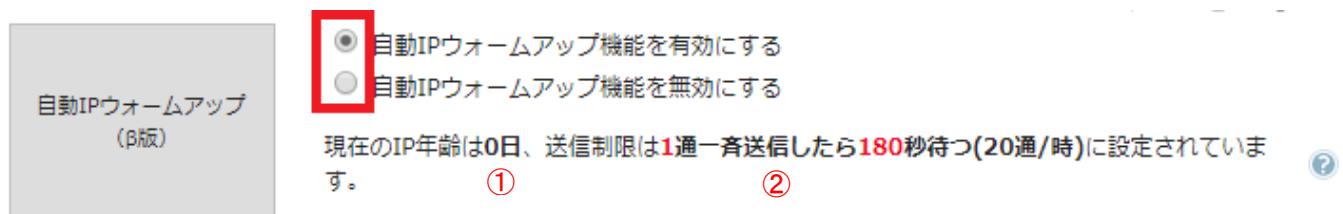
p. 自動 IP ウォームアップ設定

IP アドレスのレピュテーションを確立する為、IP アドレスの年齢にあわせて単位時間内の配信数を制限することができます(β版)。

設定を行いたい場合は、概要画面から、「自動 IP ウォームアップ設定」をクリックします。

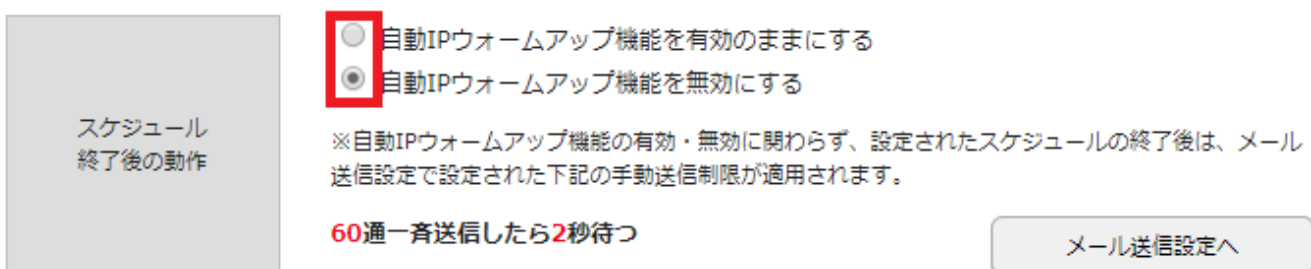


ラジオボタンで有効/無効を選択します。有効にした場合は下記のウォームアップスケジュールに沿って送信制限が適用され、無効にした場合はメール送信設定で設定した、手動送信制限が適用されます。



- ①... 現在の IP 年齢です。IP 年齢は配信を行った日のみ加算され、スケジュールが設定されている期間内に配信が行われなかった場合は0日に戻ります。
- ②... ①と下記のスケジュール設定を元に算出された送信制限です。
現在の IP 年齢の送信制限が設定されていない場合は、手動送信制限の値が適用されます。
※サーバーリソースによっては、送信制限に達するより配信速度が遅い可能性もあります。

スケジュール終了後の動作をラジオボタンで選択します。



※「自動 IP ウォームアップを有効のままにする」を選択した場合、スケジュールが設定されている期間内に配信を行わないと IP 年齢が0日に戻ってしまうのでご注意ください。

ウォームアップスケジュールで設定された IP 年齢ごとの送信制限が表示されます。

ウォームアップ スケジュール	IP年齢	送信制限 (通/時)	IP年齢	送信制限 (通/時)
	0	20	11	810
	1	28	12	1,000
	2	39	13	1,587
	3	55	14	2,222
	4	77	15	3,111
	5	108	16	4,356
	6	151	17	6,098
	7	211	18	8,583
	8	295	19	11,953
	9	413	20	16,734
	10	579		

スケジュール設定

ウォームアップスケジュールを編集する場合はスケジュール設定ボタンをクリックします。

IP年齢	送信制限 (通/時)				IP年齢	送信制限 (通/時)			
0日	20	▼	追加	削除	10日	810	▲ ▼	追加	削除
1日	28	▲ ▼	追加	削除	11日	1000	▲ ▼	追加	削除
2日	39	▲ ▼	追加	削除	12日	1587	▲ ▼	追加	削除
3日	77	▲ ▼	追加	削除	13日	2222	▲ ▼	追加	削除
4日	108	▲ ▼	追加	削除	14日	3111	▲ ▼	追加	削除
5日	151	▲ ▼	追加	削除	15日	4356	▲ ▼	追加	削除
6日	211	▲ ▼	追加	削除	16日	6098	▲ ▼	追加	削除
7日	295	▲ ▼	追加	削除	17日	8583	▲ ▼	追加	削除
8日	413	▲ ▼	追加	削除	18日	11953	▲ ▼	追加	削除
9日	579	▲ ▼	追加	削除	19日	16734	▲	追加	削除

戻る ⑤
設定を保存する ⑥
デフォルトに戻す ⑦

①... 1時間ごとの送信制限 (通) を入力します。IP オプションをご利用の場合は、入力値×IP 数が送信制限となります。送信制限は正の整数で入力してください。0 (無制限) は指定できません。

②... 入力された送信制限を入れ替えるボタンです。

- ③... IP 年齢を下に一行追加するボタンです。IP 年齢が追加されると、既に入力されていた送信制限が1日繰り下がります。
- ④... その行の送信制限を削除するボタンです。送信制限が削除されると、既に入力されていた送信制限が1日繰り上がります。
- ⑤... 変更したスケジュールを保存せずに前のページへ戻るボタンです。
- ⑥... 変更したスケジュールを保存して自動 IP ウォームアップ設定に戻るボタンです。
- ⑦... スケジュールをデフォルトに戻して保存するボタンです。

21. 号外記事の設定・配信

作成したメールマガジンで、号外配信する記事の作成、編集、配信予約などを行います。

a. 記事の作成

予約配信を設定した場合は、「号外配信の予約状況」に現在配信予約されている記事の一覧が表示されます。

号外記事の予約状況			
予約済み	下書き	計	
0	0	0	一覧/設定

新規に記事を作成する場合は「新しい記事を書く」ボタンをクリックします。

(予約は入っていません)

新しい号外記事を書く

記事の編集画面が表示されますので、各項目を入力していきます。

「※」印がついた項目は入力必須です。

メール形式・言語※	PC向けHTML ①-a	日本語 ①-b
改行の処理	☒ ソース内の改行はbrタグに自動変換 ①-c	
開封率	☐ 開封率を測定する ①-d	
件名※	ここに件名を入力します ②	

添付ファイル	③-b	なし ③-a	③-d	③-e
既定のヘッダ	☒ 使用する ③-b	選択してください ③-c	編集 ③-d	個別設定 ③-e

③-f ヘッダの個別設定

○○○のメールマガジン

①-a... メール形式を選択します。

・ **テキスト**

文字と記号のみで構成されたオーソドックスなメール形式です。PC アドレス、携帯アドレスを問わず配信できます。携帯絵文字や画像などは使用できません。

・ **PC アドレス向け HTML**

画像を使用したり文字を装飾したりできる、PC のメーラー（OutlookExpress など）で閲覧することを前提とした HTML のメール形式です。

文中のデコメ/アップロード画像タグはインターネット参照用の img タグに変換されます。携帯電話などで閲覧した場合は機種によりこれらの画像が正常に表示されない場合があります。HTML メールが閲覧できない受信環境用に、自動的にテキストパートが作成され、マルチパート形式で送信されます。

・ **フィーチャーフォン向け HTML**

携帯絵文字や画像を使用したり、文字を装飾したりできる、携帯電話の中でもフィーチャーフォンで閲覧することを前提とした HTML のメール形式です。

オリジナル画像を使用する場合は、事前に「[画像ファイル設定](#)」から画像ファイルをアップし、右カラムの「アップロード画像タグ」に登録しておく必要があります。

文中のデコメ/アップロード画像タグは、CID 方式の img タグに変換され、対応する画像データが Base64エンコードされて添付されます。

HTML エディタ（β版）の仕様により、デコメール形式で使用可能な HTML タグ/属性のみに使用が制限されます。

HTML メールが閲覧できない受信環境用に、自動的にテキストパートが作成され、マルチパート形式で送信されます。

・ **スマートフォン向け HTML**

携帯絵文字や画像を使用したり、文字を装飾したりできる、携帯電話の中でもスマートフォンで閲覧することを前提とした HTML のメール形式です。

文中のデコメ/アップロード画像タグは、「フィーチャーフォン向け HTML」同様、CID 方式の img タグに変換され、対応する画像データが Base64エンコードされて添付されます。

HTML エディタ（β版）の仕様により、デコメール形式よりもさらに PC 向けに近い豊富な HTML タグ/属性が使用できます。

HTML メールが閲覧できない受信環境用に、自動的にテキストパートが作成され、マルチパート形式で送信されます。

・ **汎用 HTML（自動判別）**

宛先のデバイス情報とメールアドレスから画像の表示方式を自動判定する HTML メール形式です。

PC アドレスと判定した場合、文中のデコメ/アップロード画像タグはインターネット参照用の img タグに変換され、フィーチャーフォン・スマートフォンアドレスと判定した場合、CID 方式の img タグに変換され、対応する画像データが Base64エンコードされて添付されます。

上記でご説明している、「PC アドレス向け HTML」・「フィーチャーフォン向け HTML」・「スマートフォン向け HTML」を、宛先の情報を使用して自動で判別致します。

各メール形式の仕様詳細は、後述の「[各メール形式の仕様一覧表](#)」を併せてご参照ください。

「[システム情報の設定](#)」で「HTML エディタ（β版）」を「使用する」に設定していた場合、「PC 向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用

HTML（自動判別）」を選択すると、ヘッダ・フッタ・本文の入力エリアに HTML エディタがセットされます。

HTML エディタはβ版での提供のため、動作保障などは行っておりません。

ご利用のブラウザやバージョンなどにより動作に差異や支障が出たりする可能性があるため、場合によっては使用しづらいケースもあります。その際は上記を「利用しない」に設定することで、HTML エディタなしで編集が可能です。

- ①-b... メールと言語を選択します。「日本語」を選択すると一般的な日本語メールの形式（ISO-2022-JP）で配信されます。「多言語（UTF-8）」を選択すると日本語を含む多言語形式で配信されます。本文中に中国語や韓国語などの日本語以外のマルチバイト文字を含む場合は「多言語（UTF-8）」を選択してください。

※「多言語（UTF-8）」形式で配信した場合、携帯電話では受信する端末（特に旧世代機種）によって日本語以外の文字が正常に表示されない場合があります。

※①-a で「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」を選択した場合にも「多言語（UTF-8）」の選択が可能です。一部の絵文字やデコメが正常に表示されない場合があります。

- ①-c... ①-a にて「PC アドレス向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用 HTML（自動判別）」を選択した場合に、改行を br タグ（HTML 表記上の改行）に自動変換する場合はチェックを入れます。

- ①-d... ①-a で「PC アドレス向け HTML」と「汎用 HTML（自動判別）」を選択した場合のみ、「開封率を測定する」のチェックが選択できます。チェックを入れた場合、本文内に開封率測定用の HTML タグ（WEB ビーコン）が自動的に挿入されます。

※開封率の測定は、受信者が受信したメールにおいて、測定用の HTML タグ（WEB ビーコン）を読み込んだ際に開封が行われたと判定されます。したがって、受信者側で画像の読み込みを行わなかった場合や、受信メールサーバ上で画像の自動取得が行われる場合などもあるため、必ずしも正確な数字とはなりません。あくまで目安とお考えください。

- ②... 件名を入力します。件名には共通タグ、独自タグなどが使用できます。255バイト以内で指定してください。

- ③-a... ファイルを添付する場合には、アイコンをクリックして下さい。
詳細に関しては、[3. 添付ファイルウィンドウの使用方法](#)をご参照下さい。

- ③-b... メールヘッダ部分に既定のヘッダを使用する場合はチェックを入れます。

- ③-c... ③-b にチェックを入れた場合に、使用する既定のヘッダを選択します。事前に「[既定のヘッダ・フッタの設定](#)」が必要です。

- ③-d... クリックすると③-c で選択した既定のヘッダの内容が③-f に読み込まれ、個別に既定のヘッダの編集を行うことができます。③-b のチェックは自動的に外されます。

- ③-e... ③-b にチェックを入れなかった場合にヘッダ内容を入力します。ヘッダ内容には共通タグ、独自タグなどが使用できます。64K バイト以内で指定してください。
既定のヘッダの使用が選択されている場合、ここに内容を入力しても既定のヘッダが優先されます。

- ③-f... ヘッダの個別設定エリア（③-e）の表示/非表示を切り替えます。

本文※

選択してください
④-a
▼

呼出
④-b

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

ここに本文を入力します

④-c

- ④-a... 本文テンプレートを使用する場合に登録されている本文テンプレートを選択します。事前に「[本文テンプレート設定](#)」が必要です。
- ④-b... クリックすると④-a で選択した本文テンプレートの内容が④-c に読み込まれます。
- ④-c... 本文の内容を入力します。本文の内容には共通タグ、独自タグなどが使用できます。64K バイト以内で指定してください。

※HTML 形式で入力する場合、CSS は必ずインラインで指定してください。埋め込み CSS や外部スタイルシートは適用できません。

- 例) ○ <table style='width:100%;padding:15px;'> . . .
- × <table class='tbl'> . . .

※HTML 形式で入力する場合、<html>タグ、<body>タグは不要です。

既定のフッター ☒ 使用する ⑤-a 既定のフッターその1 ⑤-b [▼] 編集 ⑤-c 個別設定 [▼] ⑤-e

フッターの個別設定

発行責任者：〇〇 ××

お問合せ：info@example.com

特商法ページ：http://example.jp/tokushou ⑤-d

☐ URLのクリック率を測定する（短縮URLを使用する） ⑥-a

測定しないURL

http://example.jp ⑥-b

※1クリック解除URL、期間限定ページURLのクリック率は測定できません。
 ※「測定しないURL」は改行区切りで複数指定可能。計254文字以内。独自タグが使用できます。

- ⑤-a... メールのフッター部分に既定のフッターを使用する場合はチェックを入れます。
- ⑤-b... ⑤-a にチェックを入れた場合に、使用する既定のフッターを選択します。事前に「既定のヘッダ・フッターの設定」が必要です。
- ⑤-c... クリックすると⑤-b で選択した既定のフッターの内容が⑤-d に読み込まれ、個別に既定のフッターの編集を行うことができます。⑤-a のチェックは自動的に外されます。
- ⑤-d... ⑤-a にチェックを入れなかった場合にフッター内容を入力します。フッター内容には共通タグ、独自タグなどが使用できます。64K バイト以内で指定してください。
既定のフッターの使用が選択されている場合、ここに内容を入力しても既定のフッターが優先されます。
- ⑤-e... フッターの個別設定エリア（⑤-d）の表示/非表示を切り替えます。
- ⑥-a... ヘッダ・本文・フッター内に書いた URL のクリック測定およびクリックした読者へのポイント付与を行う場合チェックを入れます。
配信前に http(s) プロトコルで始まる URL が文中にあると自動的に測定用 URL に変換されます。
HTML 形式の場合は a タグの href 属性の値と HTML タグに含まれていない http(s) で始まるプロトコルの URL を変換します。
- ⑥-b... ⑥-a にチェックを入れた場合、測定しない URL を個別に設定します。複数ある場合は改行で区切ります。

⑦-b

☐ 配信フィルタを使用する ⑦-a
 固定項目 ▲ 自由項目 ▼ 不達情報 ▼

名前 / メールアドレス		登録 候補 ▼	獲得元 候補 ▼
性別 候補 ▼	郵便	住所1 候補 ▼	住所2
電話	年齢 ~	職業 候補 ▼	結婚 候補 ▼
子供 候補 ▼	住居 候補 ▼	ペット 候補 ▼	種類 候補 ▼
興味 候補 ▼	スポーツ 候補 ▼	悩み 候補 ▼	携帯/PC 候補 ▼
クリック ~	ポイント ~	属性 候補 ▼	
登録日 - - ~ - -	誕生日 / 日後		

⑦-c

⑦-a... フィルタを使用して（ある条件に合う読者だけに絞り込んで）配信を行う場合にチェックを入れます。

⑦-b... ⑦-c の表示・非表示を切り替えます。

⑦-c... ⑦-a にチェックを入れた場合、読者を絞込む項目の条件を指定します。使用方法は、「[読者リストの編集](#)」の検索フォームと同じです。

①-a で「PC アドレス向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」を選択した場合で、読者リストに PC アドレスと携帯アドレスが混在している場合は、「携帯・PC」フィルタで読者をどちらかに絞り込んで配信できます。

⑧ 年 月 日 時 分 に ⑨

⑩-a

⑩-b

⑩-c

⑧... 以上までに入力した内容で配信予約を行う場合、配信する日時を指定します。

※配信予約可能日時は10分後以降から30日後以内です。

※存在しない日時（4月31日や、うるう年でない年の2月29日など）は指定できません。

⑨... ⑧の指定日時に配信予約を行う場合クリックします。確認画面に移動します。

⑩-a... 以上の入力内容で即時配信を行う場合クリックします。確認画面に移動します。

⑩-b... 以上の入力内容で配信されるメールのプレビューを確認したい場合、または自分宛てにテスト配信を行いたい場合にクリックします。確認画面に移動します。

⑩-c... 以上の状態で、まだ配信や配信予約をせず、下書きとして保存しておきたいときにクリックします。

すでに配信予約を行っている場合は表示されません。代わりに「保存して下書きに戻す」「配信予約の取り消し」ボタンが表示され、クリックすると確認画面に移動します。

2013年12月20日15時00分に [配信予約する](#)

[即時配信する](#) [内容確認/テスト配信](#) [保存して下書きに戻す](#) [配信予約の取消し](#)

すでに下書き保存を行っていた場合は、隣に「下書きの削除」ボタンが表示され、クリックすると確認画面に移動します。

2013年1月1日0時00分に [配信予約する](#)

[即時配信する](#) [内容確認/テスト配信](#) [下書き保存](#) [下書きの削除](#)

1. 挿入パレットの使用方法

記事やストーリーの編集画面のライトバーには、編集に便利な各種挿入パレット一覧が表示されます。これらのパレットを利用して、編集を効率的に行うことができます。なお、挿入パレットの機能は Javascript を利用しています。ブラウザの Javascript を有効にしてご利用ください。

・携帯絵文字タグ挿入パレット

記事のメール形式に「PC アドレス向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用 HTML（自動判別）」を選択している場合に使用できます。

※「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用 HTML（自動判別）」を選択した場合のみ、件名にも絵文字タグを使用できます。

テキストエリアの絵文字タグを挿入したい場所にカーソルを合わせ、ライトバーのパレット一覧から「携帯絵文字」をクリックします。



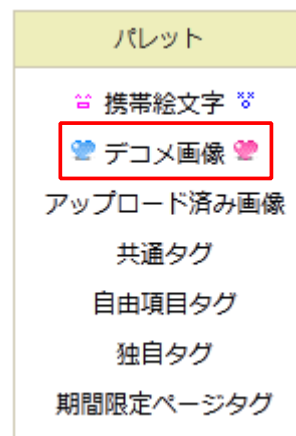
使用できる絵文字の一覧が表示されますので、挿入したい絵文字をクリックすると、その絵文字用のタグがカーソル部分に挿入されます。



・デコメ画像タグ挿入パレット

記事のメール形式に「PC アドレス向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用 HTML（自動判別）」を選択している場合に、ワイメールに標準でインストールされているデコメ画像が使用できます。

テキストエリアのデコメ画像タグを挿入したい場所にカーソルを合わせ、ライトバーのパレット一覧から「デコメ画像」をクリックします。



※一覧に「デコメ画像」が表示されていない場合は、「[基本設定の編集](#)」にて「記事編集時、デコメ画像パレットを表示する」にチェックを入れて保存することで表示されるようになります。

使用できるデコメ画像一覧が表示されますので、挿入したいデコメ画像をクリックすると、その画像用のタグがカーソル部分に挿入されます。

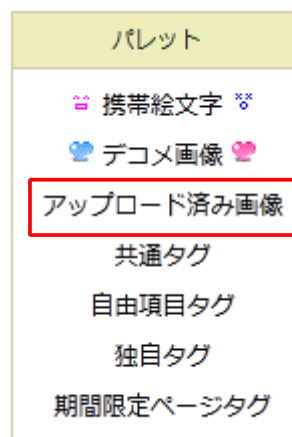


※これらのデコメ画像は全て gif 形式の14px×14px です。

・アップロード済み画像タグ挿入パレット

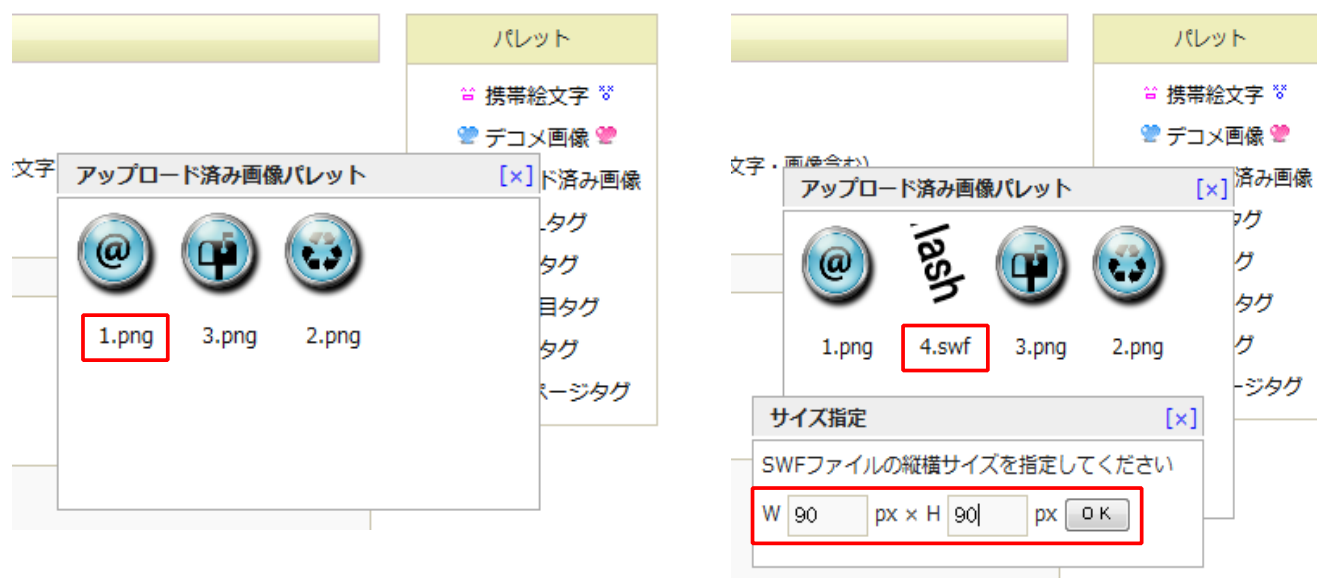
記事のメール形式に「PC アドレス向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用 HTML（自動判別）」を選択している場合で、かつ「[画像ファイル設定](#)」でアップロードした画像がある場合に使用できます。

テキストエリアのアップロード済み画像タグを挿入したい場所にカーソルを合わせ、ライトバーのパレット一覧から「アップロード済み画像」をクリックします。



アップロード済みの画像一覧が表示されますので、挿入したい画像をクリックすると、その画像用のタグがカーソル部分に挿入されます。

swf 画像（フラッシュ画像）を選択した場合は、画像の表示サイズ指定ボックスが開きますので、縦横のピクセル数を指定して「OK」ボタンを押すとタグが挿入されます。



- ・ 共通タグパレット・自由項目タグパレット・独自タグパレットなども、基本的に使い方は同じです。

2. 各メール形式の仕様一覧表

【テキスト】

宛先ドメイン	パート	言語	携帯絵文字タグ※1	デコメ/アップロード画像タグ※2
PC ドメイン (携帯ドメイン以外)	件名	日本語/多言語※3	使用不可	使用不可
	本文			
	マルチパートテキスト			
携帯ドメイン※4	件名	日本語/多言語※3	使用不可	使用不可
	本文			
	マルチパートテキスト			

※1…%%で囲まれた「PG_」で始まる文字列（例：%%PG_Sun%%）

※2…%%で囲まれた「IMG_」「UPIMG_」で始まる文字列（例：%%UPIMG_1_gif%%）

※3…日本語は ISO-2022-JP 形式、多言語は UTF-8形式を指します

※4…システム情報の設定において、docomo 向けドメイン/au 向けドメイン/softbank 向けドメインのいずれかに設定されているドメイン

【PC アドレス向け HTML】※太枠は前提とする配信先

宛先ドメイン	パート	言語	携帯絵文字タグ※ ¹	デコメ/アップロード画像タグ※ ²
PC ドメイン (携帯ドメイン 以外)	件名	日本語/多言語※ ³	使用不可	使用不可
	本文		画像 (参照型※ ⁵) に 自動変換	参照型※ ⁵
	マルチパート テキスト		参照 URL 文字列に 自動変換	参照 URL 文字列に 自動変換
携帯ドメイン※ ⁴	件名	日本語/多言語※ ⁵	使用不可	使用不可
	本文		専用絵文字に自動変換	参照型※ ⁵
	マルチパート テキスト			参照 URL 文字列に 自動変換

※1…%%で囲まれた「PG_」で始まる文字列（例：%%PG_Sun%%）

※2…%%で囲まれた「IMG_」「UPIMG_」で始まる文字列（例：%%UPIMG_1_gif%%）

※3…日本語は ISO-2022-JP 形式、多言語は UTF-8形式を指します

※4…システム情報の設定において、docomo 向けドメイン/au 向けドメイン/softbank 向けドメインのいずれかに設定されているドメイン

※5…インターネット参照用の img タグに変換されます（例：）

【フィーチャーフォン向け HTML / スマートフォン向け HTML】※太枠は前提とする配信先

宛先ドメイン	パート	言語	携帯絵文字タグ※1	デコメ/アップロード 画像タグ※2
PC ドメイン (携帯ドメイン 以外)	件名	日本語/多言語※3	文字列に自動変換※5	使用不可
	本文		画像（参照型）に自動変換	添付型※6
	マルチパートテキスト		参照 URL 文字列に自動変換	参照 URL 文字列に自動変換
携帯ドメイン※4	件名	日本語/多言語※3	専用絵文字に自動変換	使用不可
	本文			添付型※6
	マルチパートテキスト			参照 URL 文字列に自動変換

※1…%%で囲まれた「PG_」で始まる文字列（例：%%PG_Sun%%）

※2…%%で囲まれた「IMG_」「UPIMG_」で始まる文字列（例：%%UPIMG_1_gif%%）

※3…日本語は ISO-2022-JP 形式、多言語は UTF-8形式を指します

※4…システム情報の設定において、docomo 向けドメイン/au 向けドメイン/softbank 向けドメインのいずれかに設定されているドメイン

※5…絵文字に対応する日本語文字列に自動変換されます。（例：%%PG_Sun%% → [太陽]）

※6…CID 方式の img タグに変換され、対応する画像データが Base64エンコードされて添付されます。
（例：）

【その他の仕様】

- HTML ソース中に、参照型で書かれた画像 URL を含む img タグがあった場合、画像を自動取得し、CID 方式に自動変換され添付されます。ただし画像のタイプが、「jpg」「jpeg」「gif」「png」「bmp」でかつ外部から直接参照可能な画像に限ります。

【汎用 HTML（自動判別）】

宛先	パート	言語	携帯絵文字タグ※1	デコメ/アップロード 画像タグ※2
PC 向け※3	件名	日本語/多言語※5	文字列に自動変換※6	使用不可
	本文		画像（参照型）に自動変換	参照型※7
	マルチパートテキスト		参照 URL 文字列に自動変換	参照 URL 文字列に自動変換
携帯向け※4	件名	日本語/多言語※5	専用絵文字に自動変換	使用不可
	本文			添付型※8
	マルチパートテキスト			参照 URL 文字列に自動変換

※1…%%で囲まれた「PG_」で始まる文字列（例：%%PG_Sun%%）

※2…%%で囲まれた「IMG_」「UPIMG_」で始まる文字列（例：%%UPIMG_1_gif%%）

※3…以下のいずれかに該当する宛先

- ・受信デバイス情報が「PC/タブレット」
- ・受信デバイス情報が未設定でメールアドレスのドメインが携帯ドメイン以外
- ・メールアドレスのドメインが「i.softbank.jp」

※4…以下のいずれかに該当する宛先

- ・受信デバイス情報が「フューチャーフォン」または「スマートフォン」
- ・受信デバイス情報が未設定で、メールアドレスのドメインがシステム情報の設定において、docomo 向けドメイン/au 向けドメイン/softbank 向けドメインのいずれかに設定されているドメイン

※5…日本語は ISO-2022-JP 形式、多言語は UTF-8 形式を指します

※6…絵文字に対応する日本語文字列に自動変換されます。（例：%%PG_Sun%% → [太陽]）

ただし「i.softbank.jp」宛ては softbank または iPhone の専用絵文字に自動変換されます

※7…インターネット参照用の img タグに変換されます（例：）

※8…CID 方式の img タグに変換され、対応する画像データが Base64 エンコードされて添付されます。

（例：）

【その他の仕様】

携帯向けの場合で、HTML ソース中に、参照型で書かれた画像 URL を含む img タグがあった場合、画像を自動取得し、CID 方式に自動変換され添付されます。ただし画像のタイプが、「jpg」「jpeg」「gif」「png」「bmp」でかつ外部から直接参照可能な画像に限ります。

3. 添付ファイルウィンドウの使用方法

号外記事・ステップメール・ループメールで、ファイルを添付することができます。
 ここで保存されているファイルは、すべてのメルマガ ID で共通するファイルになります。
 ※この機能は v2.09 で追加されました。

※は必須項目です

メール形式・言語※	テキスト	日本語
件名※		

添付ファイル	 なし
既定のヘッダ	☐ 使用する 選択してください 編集 個別設定

・上図のアイコンをクリックすると、添付ファイルウィンドウが表示されます。

<添付ファイルウィンドウ>



●ファイルのアップロード

- ①… 「ファイルを選択」：クリックするとアップロードするファイルを選択できます。
- ②… 「ファイルのアップロード」：①で選択したファイルをアップロードします。

※アップロードファイルについての注意点

・アップロードできるファイルの拡張子：

アップロードできるファイルは、xlsx、xls、doc、docx、txt、csv、pdf、zip です。
 それ以外のファイルはアップロードすることができません。

・アップロードできるファイルのサイズ：

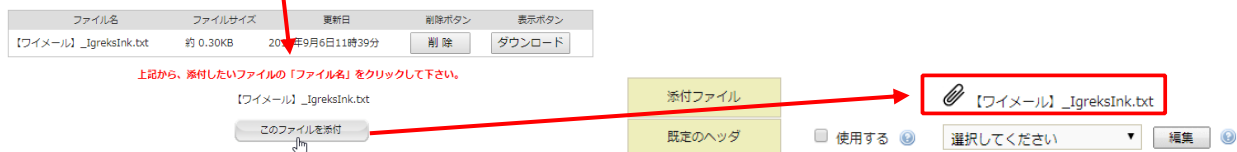
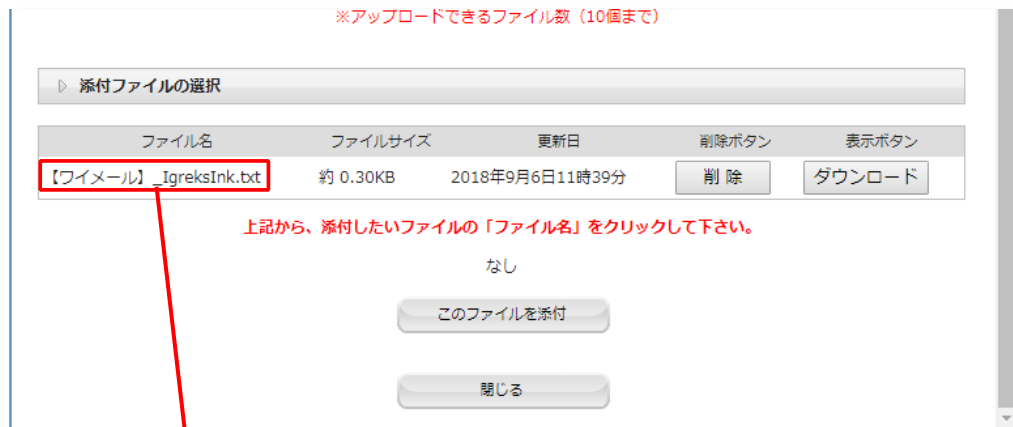
2MB 以下のファイルをアップロードできます。
 2MB を超えるファイルはアップロードすることができません。

・アップロードできるファイル数：

合計で10個のファイルをアップロードできます。
11個以上ファイルをアップロードすることはできません。

●ファイルの添付

ファイルのアップロード後、ファイルを添付することができます。



ファイル名をクリックし、「このファイルを添付」をクリックすると、添付ファイルを設定することができます。

・ウィンドウ内ボタンについて

削除ボタン：ファイルを削除する事ができます

表示ボタン：ファイルをインストールして、確認することができます。

※ファイルを添付したくない時：

添付ファイルウィンドウで添付ファイル名が「なし」の時に「このファイルを添付」をクリックすると、ファイルを添付しない状態になります。

b. 記事の配信

編集画面の各項目の入力が完了したら、配信時期を選択します。

2013年4月4日の19時00分に配信予約を行う場合は、下記のように日時を指定して「配信予約する」ボタンをクリックします。

2013	▼	年	4	▼	月	4	▼	日	19	▼	時	00	▼	分	に	配信予約する
------	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	----	---	---	---	--------

即時配信する	内容確認/テスト配信	下書き保存
--------	------------	-------

※配信予約などをせず下書き保存したい場合は「下書き保存」ボタンをクリックすると、現在の状態で下書き保存されます。

確認画面が表示されますので、内容を確認して問題なければ「はい」をクリックして予約を確定します。

 マークをクリックすると、現時点でのフィルタ条件に合う読者（配信予定の読者）の一覧が別窓で表示されます。

配信予定日	2018年9月6日 15時30分
言語	日本語
添付ファイル	【ワイメール】_IgreksInk.txt
開封率測定	しない
クリック率測定	しない
測定しないURL	なし
フィルタ	なし
メールサイズ	約 1.78 KB
添付ファイルサイズ	約 0.30KB
テスト配信	☐ 予約時に以下のメールアドレス宛てにテスト配信する info@y-ml.com ※カンマ区切りで5件まで指定可



以上の内容で配信予約してもよろしいですか？

はい	いいえ (戻る)
----	----------

※共通タグは、この時点で変換できないもの（%%NAME%%など）は変換されず、配信時に適切に変換されます。

※配信日のタグはこの時点の日付になっていますが、実際は配信時の日付に適切に変換されます。

※「予約時に以下のメールアドレス宛てにテスト配信する」にチェックを入れると、「はい」ボタンを押した後に、テキストボックスに入力された宛先へテスト配信が行われます。テスト配信先は、カンマ区切りで最大5件まで指定可能です。

※予約を中止する場合は「いいえ」を押すと編集画面へ戻ります。

配信予約が完了すると、レフトバーと概要画面の「号外記事の予約状況一覧」リストに予約を行った記事のリストが表示されます。

リストの順番は、配信時期の早い順に表示されます。

配信予約を新たに追加した場合は、配信時期の早い順に並び替えられ、No が振り直されます。

配信の予約状況					
1 ~ 1 / 1 件					
No ▽ ▲	件 名	配信予定日	配信予定時刻	フィルタ	
1	ここに件名を入力します	2012年05月30日	16:30:00	なし	 
※配信時期の早い順にソートされます。 1 ~ 1 / 1 件					

一度登録した配信予約を取り消す場合は、取り消したい予約記事を選択して編集画面を表示します。

配信の予約状況					
1 ~ 1 / 1 件					
No ▽ ▲	件 名	配信予定日	配信予定時刻	フィルタ	
1	ここに件名を入力します	2012年05月30日	16:30:00	なし	 
※配信時期の早い順にソートされます。 1 ~ 1 / 1 件					

下部の「配信予約の取り消し」ボタンをクリックします。

2012 ▼ 年 5 ▼ 月 30 ▼ 日 16 ▼ 時 30 ▼ 分 に

確認画面が表示されますので、「はい」を選択すると予約が取り消され、一覧から削除されます。キャンセルする場合は「いいえ」をクリックします。

標準メルマガ melmaga1 の予約記事1のデータを削除して予約を取消してよろしいですか？

なお、予約記事の削除・下書きに戻す作業は、一覧画面から一括で行うことも可能です。

配信の予約状況			
チェックした予約記事を 削除する 実行		1 ~ 1 / 1 件	
☐	No	件名	配信予定日時
		フィルタ	

記事の内容確認・テスト配信を行う場合は、編集画面下部の「内容確認/テスト配信」ボタンをクリックします。

2012年5月30日16時30分に

記事のプレビューが表示されますので問題なければ、下部のテスト配信先のメールアドレスを確認します。

デフォルトでは「基本設定の編集」で返信先アドレスに指定したメールアドレスが入力されています。テスト配信先を変更したい場合は、このメールアドレスを変更してください。配信先はカンマ区切りで最大5件まで指定可能です。

問題なければ「テスト配信する」ボタンをクリックします。

メールサイズ
約 0.71 KB

※上記のメールサイズは目安です。実際はこれより大きくなる場合があります。
※テスト配信時はURLが短縮URLに変換されません。

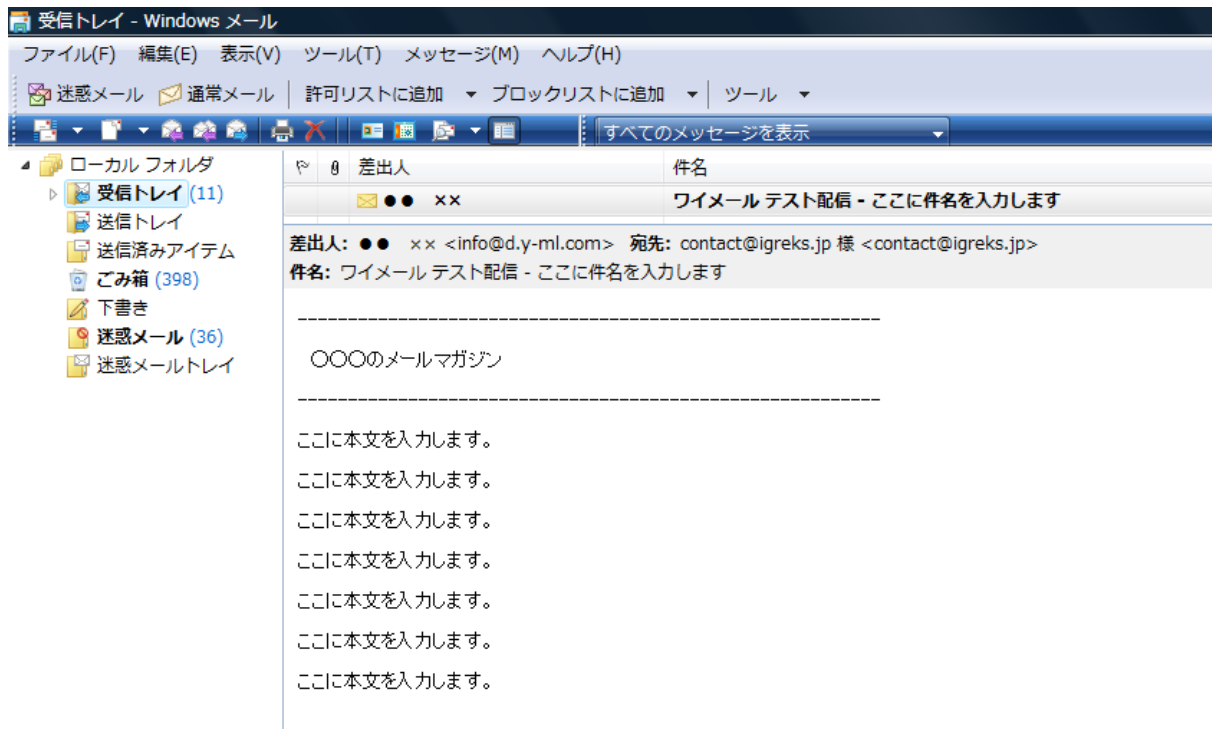
以上の内容を
宛てに

※カンマ区切りで5件まで指定可

テスト配信開始完了画面が表示されます。
記事の編集に戻る場合は「記事の編集に戻る」ボタンで戻ってください。

テスト配信を行いました
メールボックスをご確認ください

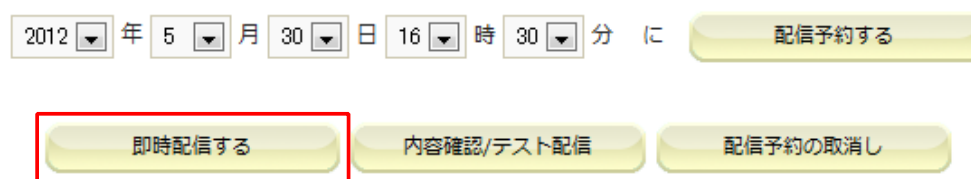
メールボックスを確認して、テスト配信されたメールの内容を確認（依存文字が使用されていないか、レイアウトは良いか、リンク先は正しいか、など）します。



※テスト配信時には、読者のパーソナライズ情報を含むタグは、[“情報名”] のような形式で表示されます。例えば1クリック解除 URL は、[1クリック解除 URL] と表示されます。

※テスト配信時には、URL のクリック測定は行えません。

配信予約を行わずに即時配信する場合は、記事編集画面下部から「即時配信する」ボタンをクリックします。



確認画面が表示されますので問題なければ「はい」をクリックします。中止する場合は「いいえ」をクリックします。

 マークをクリックすると、現時点でのフィルタ条件に合う読者（配信予定の読者）の一覧が別窓で

ここに本文を入力します。

クリック率計測	しない
計測しないURL	な し
フィルター	✓ 携帯/PC : PCアドレスのみ
メールサイズ	約 0.98 KB



※上記のメールサイズは目安です。実際はこれより大きくなる場合があります。

※一度配信予約した記事を即時配信するとその予約は取り消されます。

以上の内容で即時配信してもよろしいですか？

は い

いいえ (戻る)

表示されます。

※「はい」をクリックした後は配信処理に移り、途中で停止はできませんのでご注意ください。

配信が開始されます。

配信処理はバックグラウンドに回されますので、配信数が多い場合でも、すぐにブラウザが解放されて次の操作ができるようになります。

合計1名の読者に配信を開始しました

OK

記事に配信フィルタを適用した場合で、条件に合う読者がいなかった場合は以下のような画面が表示され、配信は中止されます。

エラーメッセージ

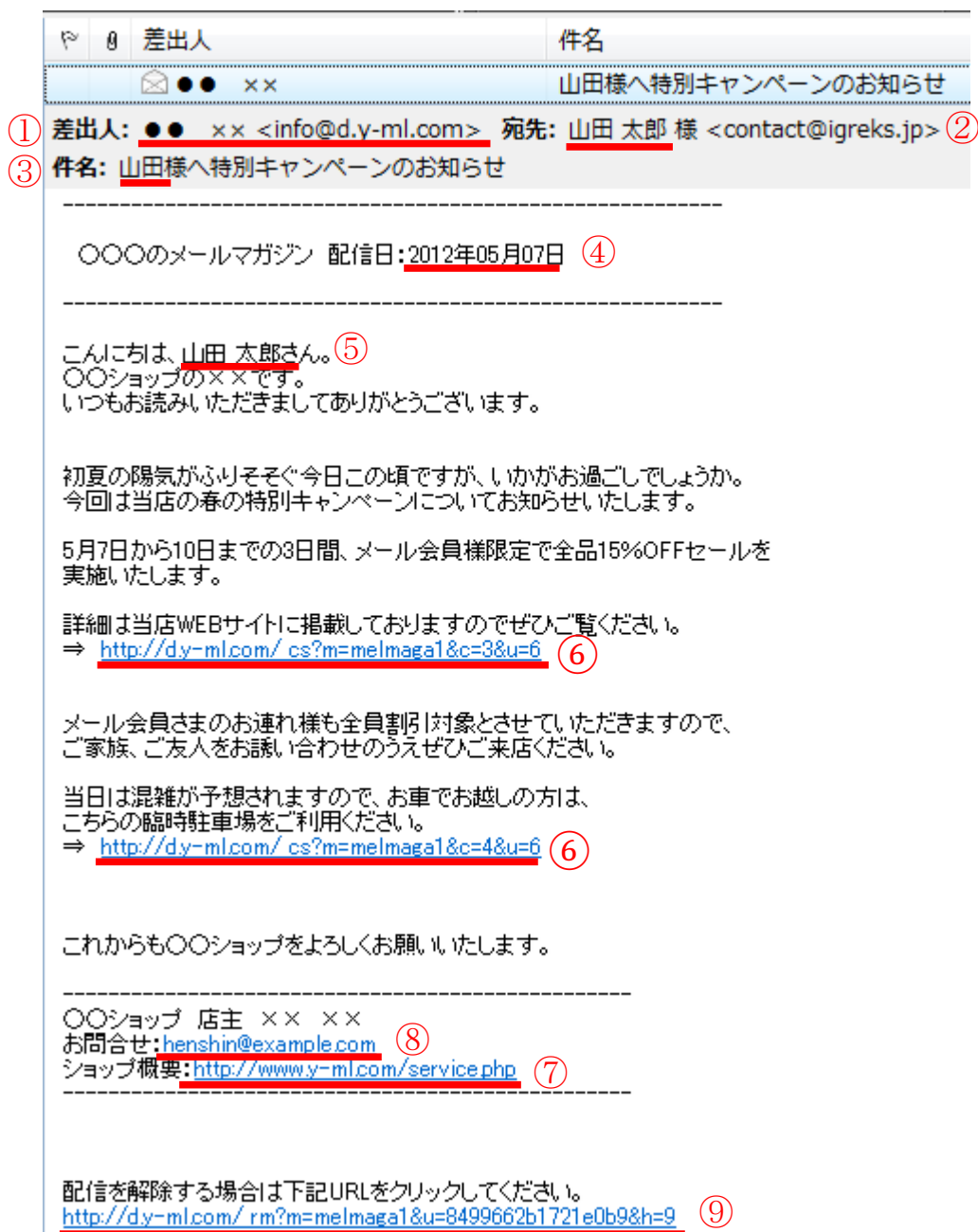
配信可能な読者がいませんでした。

エラーコード : start1.58_1088

[戻 る](#)

読者リストに自分のメールアドレスあらかじめ登録しておくことで、本番の配信を確認できます。

メールボックスを開いて配信されたメールを確認します。



- ①… 差出人の名前が「基本設定の編集」で指定した送信者名になっています。
- ②… 宛先が読者の名前に変換されています。
- ③… 件名の内容に設定した%%NAME%%タグが読者の姓に変換されています。
- ④… 本文中の%%DATE%%タグが配信日に変換されています。
- ⑤… 本文中の%%FULLNAME%%タグが読者の姓名に変換されています。
- ⑥… 本文中の URL がクリック測定用 URL に変換されています。

- ⑦… 「測定しない URL」 に指定した URL は変換されていません。
- ⑧… 本文中の%%REPLY%%タグが「[基本設定の編集](#)」で指定した返信先アドレスに変換されています。
- ⑨… 「[基本設定の編集](#)」で「記事の末尾に 1 クリック解除 URL を記載する」にチェックを入れたので、最後に1クリック解除 URL が挿入されています。

c. 既存の予約記事のコピー

配信予約を行い予約リストの一覧に表示された記事を、コピーして新規作成することができます。

予約配信を行うと、号外配信の予約状況一覧に予約記事が表示されます。
コピーしたい記事の右側の「コピーして新規作成」アイコンをクリックします。

配信の予約状況					
No	件 名	配信予定日	配信予定時刻	フィルタ	
1	サンプル記事です	2012年02月27日	15:00:00	都道府県 : 東京都	 

※配信時期の早い順にソートされています。

新しい記事を書く

選択した記事の内容がすべてコピーされた状態で記事の新規作成画面が表示されます。

標準メルマガの設定 ▶ melmaga1 ▶ 記事（新規）の設定

※は必須項目です

メール形式※

☒ テキスト
 ☐ PCアドレス向けHTML
 ☐ 携帯向け（絵文字・画像含む）

件名※

☐ 自動取得する
 ☒ 自動取得しない

サンプル記事です

既定のヘッダー

☐ 使用する

ヘッダーの個別設定

サンプル記事です

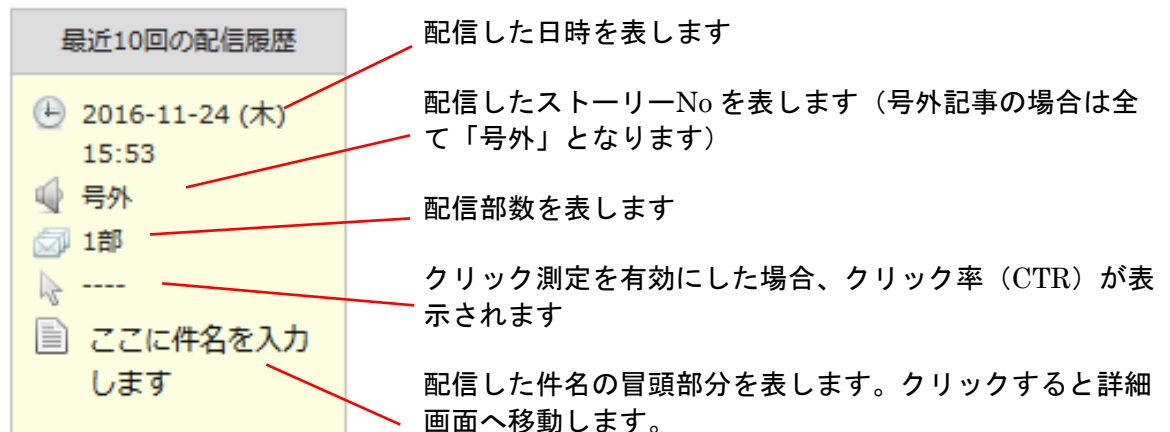
本文※

サンプル記事です

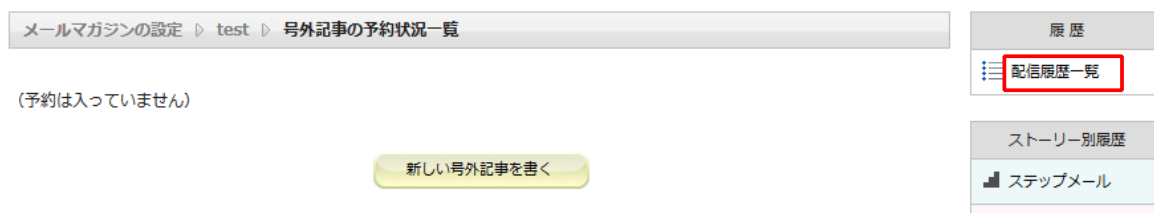
あとは必要部分だけを修正し、これまでと同じように「予約配信」「即時配信」などを選んで配信作業を行います。

d. 配信履歴の参照

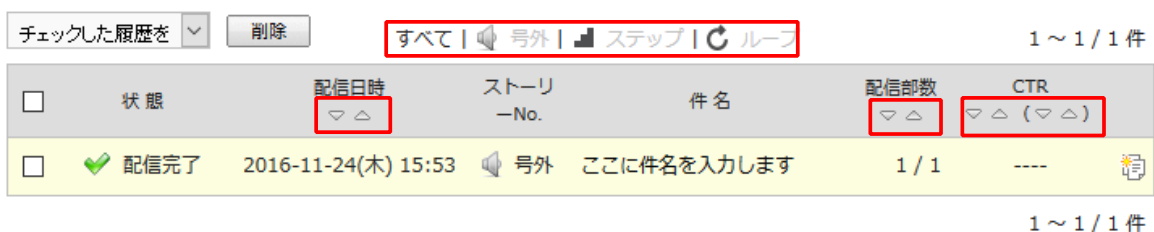
配信完了後にコントロールパネルをチェックすると、「号外配信の予約状況一覧」リストにあったリストが削除され、ライトバーの「最近10回の配信履歴」欄の一番上に直前に配信した履歴が表示されます。



「配信履歴一覧」をクリックすると、さらに以前の配信を含めた履歴の一覧を見ることができます。



上部の絞り込みリンクで配信した記事の種類で絞り込みができます。
また▼▲ボタンをクリックすると、各項目の降順・昇順に履歴一覧をソートすることができます。



Ver1.80以降で配信された記事は、およそ10分以内に配信が自動的に再開されます。
Ver1.77以上 Ver1.80未満で配信された記事は、手動で配信を再開（①-b）する必要があります。
Ver1.77未満で配信された記事は、配信の再開は行えません。

- ①-b… 配信中や手動・エラーでの停止後にクリックすると、配信の停止や配信の再開を行うことが可能です。配信完了後はクリックできません。

※配信の再開については、内部的な配信予定読者データが残っていた場合にのみ可能です。このデータの保存期間は、[基本設定の編集](#)で設定されている、「クリック測定/配信履歴/配信ログデータなどを保存する日数」と連動しております。
この期間を経過したものについては、配信予定読者データも併せて削除されますので、配信の再開は不可となります。

- ②… 配信を行った年月日を表します。
③… 配信を行った時刻を表します。
④… ステップメール・ループメールのストーリー配信を行った場合のストーリーの No を表します。標準メルマガの場合は全て「号外」となります。
⑤-a… 配信したメールのメール形式を表します。
⑤-b… 配信したメールの言語を表します。
⑥… 総配信部を表します。
⑦… 配信が全て完了するまで要した時間を、時：分：秒で表します。
⑧… 配信にフィルタを適用した場合、フィルタの内容を表します。
⑨-a… アイコンをクリックすると、この履歴の配信ログを表示します。
⑨-b… アイコンをクリックすると、この履歴の記事内容がコピーされた状態で新規の号外記事の作成画面に進むことができます。
⑩… 現時点までの到達率と、原因別の未達率を棒グラフで表します。不達原因の棒グラフをクリックすると原因別の不達読者一覧を表示します。
⑪-a… 現時点までの到達率を円グラフで表します。
⑪-b… アイコンをクリックすると、この記事配信した読者の一覧が最大300件まで表示されます。
⑫-a… この記事の現時点までの開封率を円グラフで表示します。
⑫-b… 開封率測定を有効にしていた場合、アイコンをクリックするとこの記事を開封した読者の一覧が表示されます。
⑬-a… この記事の現時点までのクリック率（カッコ内は、総クリック数/総配信部数）を円グラフで表示します。
⑬-b… クリック測定を有効にしていた場合、アイコンをクリックすると、記事内の URL をクリックした読者の一覧が表示されます。
⑭… 配信された件名を表します。
⑮… 配信された本文を表します。

こんにちは！%%NAME%%さん。

いつもお読みいただきありがとうございます。

ここに本文を入力します。

ここに本文を入力します。

ここに本文を入力します。

ヤフー：<http://yahoo.co.jp/> → 66.66% (2/3)  ⑭

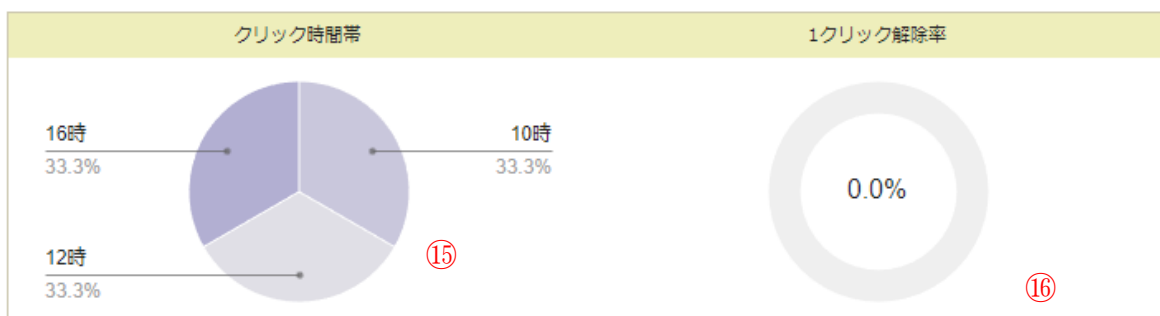
グーグル：<http://google.co.jp/> → 33.33% (1/3)  ⑭

発行者：●● ××

お問い合わせ：info@milkystep.xsrv.jp

配信解除：http://milkystep.xsrv.jp/kaijo_page.html → 0% (0/3)  ⑭

- ⑭… 現時点での各 URL の CTR を表します。カッコ内は、総クリック数/総配信部数を表します。矢印アイコンをクリックすると、この URL をクリックした読者一覧を確認できます。



本文内容をダウンロード

配信データをダウンロード

- ⑮… 現時点までの時間帯別クリック数をグラフ形式で表します。
- ⑯… 現時点までの1クリック解除率をグラフ形状で表示します。
- ⑰… 記事の本文データを HTML ファイル形式でダウンロードします。
- ⑱… 記事の配信データ(到達数,クリック数など)を CSV ファイル形式でダウンロードします。

⑩の到達状況で、不達情報（正常に配信できなかった原因ごとのグラフ）が表示されている場合は、グラフ右側の数字をクリックすると、配信できなかった読者の一覧が表示されます。



配信できなかったメールアドレス（受信先または転送先アカウントが存在しない）

名前	メールアドレス	登録日	①	②
存在しないメールアドレス	notfound@example.com	2020-09-25		

文字コード

「受信先または転送先アカウントが存在しない」で不達となった読者をCSV出力 ③

- ①… クリックするとその読者の「読者情報詳細」詳細ページに移動します。
- ②… クリックするとその読者への配信のメールログを表示します。受信ブロックの解除申請などでエラーメール情報が必要な場合は表示されたログをコピーしてご利用ください。システムの仕様上、メールログは一定容量または一定期間保存されたのちに削除されます（ローテーション）。配信のメールログがすでにローテーションされていた場合は表示されませんので、予めご了承ください。
- ③… クリックすると、その時点において、表示されている不達理由でエラーが記録された読者をCSV ファイルとして出力します。

※システムで配信先が自動判別できなかった場合は、メールアドレスの欄に「(宛先が判定できませんでした)」と表示されます。

またステップメールやループメールを稼働して配信している場合は、「ストーリー別履歴」でステップメール/ループメールのストーリーごとの配信履歴を参照することができます。

※各項目の、ソートボタン（▲・▼）をクリックすると、項目ごとの昇順・降順に一覧をソートすることができます。

1 ~ 2 / 2 件

ストーリーNo. ▽ △	総到達数 / 総配信部数 ▽ △	総CTR (総クリック数 / 総配信部数) ▽ △ (▽ △)	
1	2 / 7	----	詳細
2	2 / 6	16.67% (1/6)	詳細

1 ~ 2 / 2 件

※配信を行った履歴のないストーリーは表示されません

ストーリーごとの詳細を見たい場合はストーリーの「詳細」をクリックします。

1 ~ 2 / 2 件

ストーリーNo. ▽ △	総到達数 / 総配信部数 ▽ △	総CTR (総クリック数 / 総配信部数) ▽ △ (▽ △)	
1	2 / 7	----	詳細
2	2 / 6	16.67% (1/6)	詳細

1 ~ 2 / 2 件

※配信を行った履歴のないストーリーは表示されません

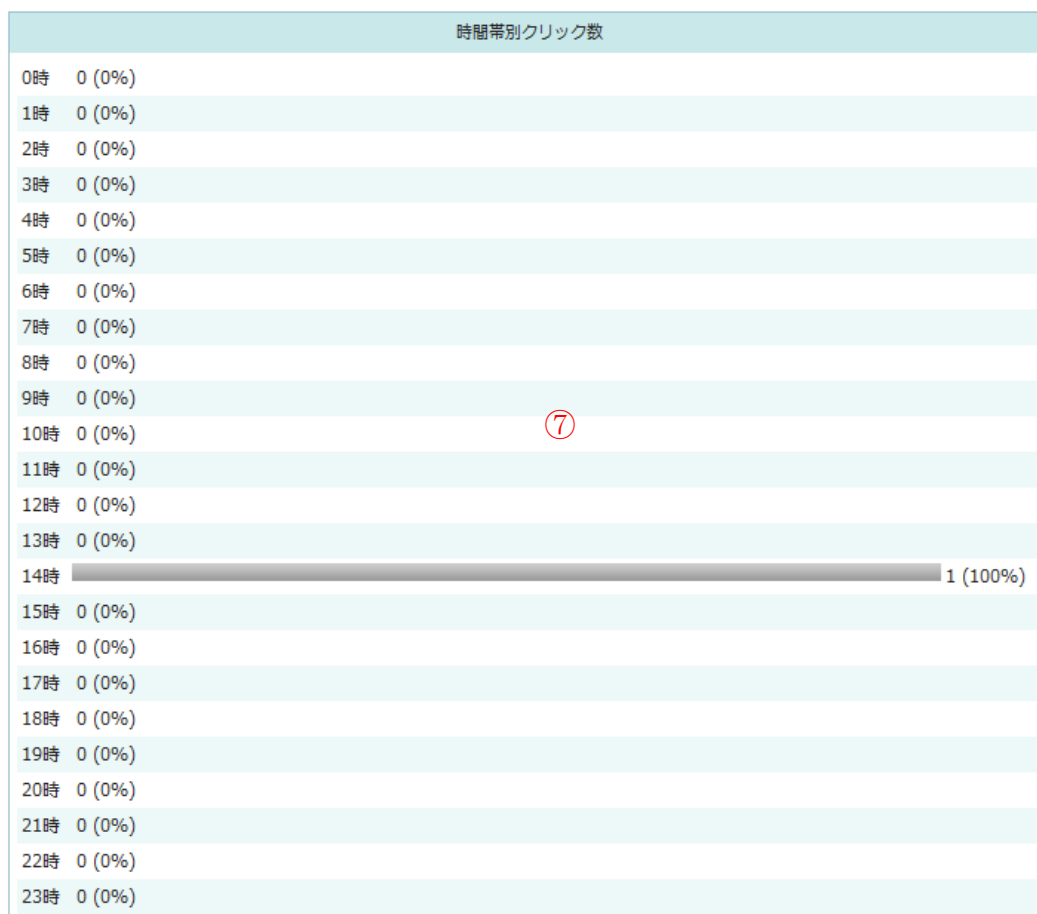
そのストーリーの累計の到達状況、クリック測定データなどが表示されます。

到達部数/配信部数	到達率
2/6 ①	33.33 % ②

到達状況	
到達 (暫定)	2 (33.33%)
受信先又は転送先アカウントが存在しない	4 (66.66%) ③

CTR	総クリック数	1クリック解除率
16.66 % ④	1 ⑤	0 %(0/6) ⑥

- ①… 分母が総配信部数、分子が到達完了した部数を表します。
 ②… 現時点までの到達率を表します。
 ③… 現時点までの到達状況をグラフ形式で表します。
 ④… 現時点までのクリック率を表します。
 ⑤… 現時点までの総クリック数を表します。
 ⑥… 現時点までの1クリック解除率を表します。(カッコ内は総1クリック解除数/総配信部数)



⑦… 現時点までの時間帯別クリック数を表します（カッコ内は、総クリック数に対する割合）

URL別クリック率			
http://www.y-ml.com/	⑧	16.66 %	(1/6)

⑧… 現時点までの測定した URL 別クリック率を表します（カッコ内は、総クリック数/総配信部数）

f. AB テスト配信

下書き保存した記事を元に、AB テスト配信を行います。

AB テスト配信は、配信対象の読者の一部または全部に対して、A パターンの記事と B パターンの記事を交互に配信し、最終的に反応が良かったパターンの記事を勝利パターンに決定する機能です。

配信対象の一部を AB テストの対象にした場合は、AB テストの勝敗判定を待機し、勝利パターンを残りの読者に配信します。

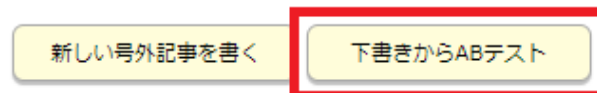
まず初めに、AB テストに使用する記事をそれぞれ下書き保存します。

この際、AB テスト判定に必要な「クリック測定」または「開封率測定(汎用 HTML・PC 向け HTML のみ)」を両方の記事に設定して保存しておく必要があります。

号外記事の予約状況一覧ページ下部の、下書きから AB テストボタンをクリックします。

※配信時期の早い順にソートされます。

1 ~ 2 / 2 件



AB テストの設定ページが表示されるので、各項目を入力し、AB テストを開始するボタンをクリックします。

メールマガジンの設定 > TEST > ABテスト

Aパターン
Bパターン
①

Aパターン ▼
決定
②

件名
Aパターン ③

本文

690px 330px

これはABテスト配信です。

Aパターン ④
<https://example.com>
 ABテスト配信でした。 <https://igreks.jp/about>

- ① … A パターン、B パターンを切り替えます。
- ② … 下書き記事の件名一覧からそれぞれのパターンに設定する記事を選択し、決定ボタンをクリックします。
- ③ … ②で決定した記事の件名が表示されます。
- ④ … ②で決定した記事の本文が表示されます。

テスト比率 ⑨		?
テスト期間 ⑧	配信対象の50%にABテスト配信を行います。 Aパターン25.0% / Bパターン25.0% テスト配信終了から 3 時間後に Winパターンをリストの残り50%に配信	?
判定基準 ⑦	☒ クリック数 ☐ 開封数	?

☐ 配信フィルタを使用する ⑥

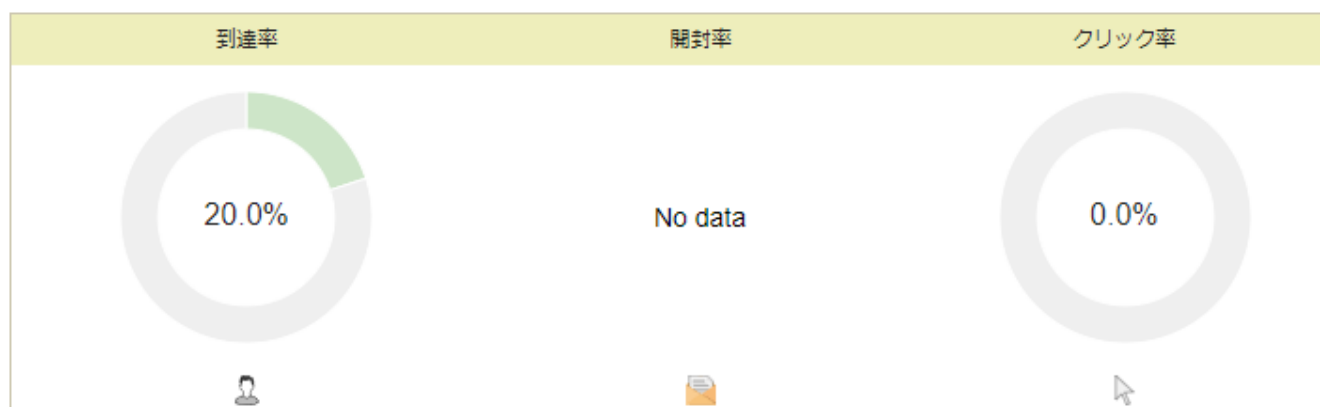
固定項目 ▼ 自由項目 ▼ 不達情報 ▼ 

ABテストを開始する

 ⑤

- ⑤ … テスト対象にする読者の比率をスライダーで調整します。
 テスト対象は配信対象の1%~100%まで指定可能です。
 AB 両パターンの配信対象はテスト比率を等分した値になります。
 AB パターンの配信数が一致するように、テスト対象者が奇数になる場合は切り上げで計算されます。
 読者数が奇数でテスト比率が100%の場合や、5人の配信対象読者に対して90%をテスト比率に指定した場合などは、Aパターンが優先され、Aパターンを1件多く配信します。
- ⑥ … AB テスト配信が完了してから、勝敗の判定や勝利パターンの配信を開始するまでの期間を指定します。
 1~24時間までの値が設定可能です。
- ⑦ … 勝敗を決定する判定基準を選択します。
 ⑥の期間終了時に、選択した項目の累計数が多いほうが勝利パターンとなります。
 同値だった場合は A パターンを勝利パターンとします。
- ⑧ … 通常の号外配信と同様に、配信フィルタの使用が可能です。
- ⑨ … ボタンをクリックすると、配信前の確認画面が表示されます。

1. AB テスト時の配信履歴



ABテスト	
・テスト対象:	2件 (Aパターン1件 / Bパターン1件)
・勝敗判定締切:	テスト配信完了から3時間
・判定基準:	クリック数が多い ②
・判定結果:	計測中

全体	Aパターン	Bパターン	①
----	-------	-------	---

件名
ABテスト計測中...

本文
履歴上の件名と本文、添付ファイルは勝利パターン確定後に反映されます。

添付ファイル
なし

- ① … AB テストの要件を表示します。テスト期間が終了すると、判定結果が追加されます。
- ② … 件名, 本文, 添付ファイルの情報を切り替えます。「全体」は勝利パターン確定後に勝利パターンの内容に更新されます。
 配信履歴一覧ページやメールマガジン右側の最近10回の配信履歴には、「全体」の件名が表示されます。

AB テスト配信中/勝利パターン配信中は、通常の配信と同様に配信の停止、再開が可能です。

状態	配信日	配信開始時刻	ストーリー	メール形式	言語
 AB計測中(判定待機中)	 2024-09-09 (月)	11:07:45	 号外	テキスト	日本語
勝利パターン配信の待機を停止する					
配信部数	所要時間	配信フィルタ			

AB テスト配信終了後にテスト期間に移行した際、履歴の状態が「AB 計測中(判定待機中)」に変化します。
この状態の履歴は、テスト期間が終了するのを待機し、テスト期間終了時に即座に勝利パターンを残りの読者に配信再開します。

「AB 計測中(判定待機中)」の配信履歴の停止ボタンをクリックすると、確認画面が表示され、同意すると「AB 計測中(判定保留中)」状態に移行します。

状態	配信日	配信開始時刻	ストーリー	メール形式	言語
 AB計測中 (判定保留中)	 2024-09-09 (月)	11:07:45	 号外	テキスト	日本語
勝利パターン配信の待機を再開する					
配信部数	所要時間	配信フィルタ			

「AB 計測中(判定保留中)」状態では、クリック数や開封数の計測は継続されますが、テスト期間が終了しても、AB の勝敗判定ならびに勝利パターンの配信再開が行われません。

履歴上の扱いは配信停止状態になるため、配信履歴一覧ページから履歴の削除が可能になります。

「AB 計測中(判定保留中)」状態の場合、配信再開ボタンをクリックすると、「AB 計測中(判定待機中)」状態に移行します。
また、確認画面でテスト期間を変更することが可能です。

メールマガジンの設定 > TEST > 配信履歴一覧 > 配信の停止/再開

ABテストの勝敗判定ならびに勝利パターン配信の待機を再開します。
この記事は勝敗判定の締切がテスト配信完了から3時間に設定されています。
締切を延長/短縮したい場合は、以下の入力欄から変更が可能です。

テスト配信終了から 時間後 ③

テスト配信完了日時は2024年09月09日 (月) 11:26:58 ②

ABテストの勝敗判定ならびに勝利パターンの配信は2024年09月09日 (月) 14:26:58の直後の定期処理で行われます。
よろしいですか？ ①

はい

いいえ (戻る)

- ① … テスト期間を変更したい場合、ここで数値の入力が可能です。配信前の設定と同様に、1～24時間が指定可能です。
- ② … この記事のテスト配信が完了した日時が表示されます。
- ③ … ①の入力値と②の日時から計算された、勝敗判定ならびに勝利パターンの配信を開始する日時が表示されます。
計算結果が現在より過去の日時の場合、「この操作を実行した直後」に表示が変化します

22. ステップメールの設定

作成したメールマガジンで、読者に対して、あらかじめ設定しておいたメール内容を、読者登録日から起算して段階的に配信する機能（ステップメール機能）を使用することができます。

a. ストーリーの作成

ステップメールのストーリーを新規に作成する場合は、「ステップメールの設定状況」の「一覧/設定」から「ストーリー新規追加」ボタンをクリックします。

■ ステップメールの設定状況			
 稼働中	 停止中	計	
0	0	0	 一覧/設定



（ストーリーは設定されていません）

ストーリー新規追加

※ステップメールは、原則、読者の登録日から起算して配信タイミングを判定いたします。

よって、すでに読者が登録されている場合、ステップメールのストーリーを作成した際、すぐに読者に配信が開始されたり、本来配信を行いたい読者への配信がスキップされる場合があります。

初めてのケースは先にストーリーを作成/稼働するか、すでに読者が登録されてる場合は、必要に応じて最初のストーリーに「配信の保留」（詳細は後述）を指定して下さい。

ストーリー記事の編集画面が表示されますので、各項目を入力していきます。

「※」印のある項目は入力必須項目です。

稼働状況	①-a ☒ 停止中	①-b ☒ 稼働する	?
メール形式・言語※	②-a PC向けHTML	②-b 多言語 (UTF8)	?
改行の処理	☒ ソース内の改行はbrタグに自動変換	②-c	?
開封率	☐ 開封率を測定する	②-d	?
件名※	ホームページ作成講座 1 日目		③
配信時期※	起算日の 4 日目	④-a	?
配信時刻※	9 時 00 分以降	④-b	?
配信の保留	☒ なし ☐ 全読者 ☐ 配信フィルタ条件に合わない読者	④-c	?
添付ファイル	④-d なし		
既定のヘッダ	⑤-a ☒ 使用する	⑤-b 選択してください	⑤-c 編集
	⑤-e ヘッダの個別設定		⑤-d 個別設定

//////////////////////////////////////
 ○○○のホームページ作成講座【1 日目】
 //////////////////////////////////////

①-a... 現在のこのストーリーの稼働状況を表します。ストーリーが停止している場合は「**停止中**」、稼働している場合は「**稼働中**」と表示されます。

①-b...①-a が「**停止中**」の場合、ここにチェックを入れて保存するとストーリーが稼働します。逆に①-a が「**稼働中**」の場合チェックを入れて保存するとストーリーが停止します。

②-a...配信するストーリーのメール形式を選択します。

システム情報の設定で「HTML エディタ (β 版)」を「使用する」に設定していた場合、「PC 向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用 HTML (自動判別)」を選択すると、ヘッダ・フッタ・本文の入力エリアに HTML エディタがセットされます。

HTML エディタは β 版での提供のため、動作保障などは行っておりません。

ご利用のブラウザやバージョンなどにより動作に差異や支障が出たりする可能性があるため、場合によっては使用しづらいケースもあります。その際は上記を「使用しない」に設定することで、HTML エディタなしで編集が可能です。

②-b... 配信するストーリーの言語を選択します。「日本語」を選択すると一般的な日本語メールの形式 (ISO-2022-JP) で配信されます。「多言語 (UTF-8)」を選択すると日本語を含む多言語形式で配信されます。本文中に中国語や韓国語などの日本語以外の文字を含む場合は「多言語 (UTF-8)」を選択してください。

※「多言語 (UTF-8)」形式で配信した場合、携帯電話では受信する端末 (特に旧世代機種) に

よって日本語以外の文字が正常に表示されない場合があります。

- ②-c... ②-aにて「PC アドレス向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」「汎用 HTML (自動判別)」を選択した場合に、改行を `br` タグ (HTML 表記上の改行) に自動変換する場合はチェックを入れます。
- ②-d... ②-aにて「PC アドレス向け HTML」「汎用 HTML (自動判別)」を選択した場合のみ、「開封率を測定する」のチェックが選択できます。チェックを入れた場合、本文内に開封率測定用の HTML タグ (WEB ビーコン) が自動的に挿入されます。
(※詳細は、「[19:号外記事の設定・配信](#)」の、「①-c」をご参照下さい。)
- ③... 件名の内容を入力します。件名の内容には共通タグ、独自タグなどが使用できます。255バイト以内で指定してください。
- ④-a... 読者がこのステップメールに登録されてから何日目にこのストーリーを配信するかを入力します。正の整数を半角で入力してください。
初期状態では、現在登録されているストーリーの最大日数に+1された数字が入力されています。
- ④-b... ④-aで指定した日の何時に配信するかを指定します。
- ④-c... このストーリーの配信を保留するかどうか指定します。
配信が保留された場合、その時点で配信予定であった読者の起算日が繰り上がり、翌日以降の配信予定時刻に再度配信の可否が判定されます。

 「なし」 : 保留はされません。Ver 2.06以前と同じく、読者登録 (または起算日) から起算して、ステップメールの配信判定 (配信 or スキップ) が行われます。
 「全読者」: 全読者が保留となります。
 「配信フィルタ条件に合わない読者」
 : 「配信フィルタ」でチェックを入れた項目に、一致しない読者が保留となります。
- ④-d... ファイルを添付する場合には、アイコンをクリックして下さい。
詳細に関しては、「[3. 添付ファイルウィンドウの使用方法](#)」をご参照下さい。
- ⑤-a... ヘッダ部分に既定のヘッダを適用する場合はチェックを入れます。
- ⑤-b... ⑤-aにチェックを入れた場合、使用する既定のヘッダを選択します。事前に「[既定のヘッダ・フッタの設定](#)」が必要です。
- ⑤-c... クリックすると⑤-bで選択した既定のヘッダの内容が⑤-dに読み込まれ、個別に既定のヘッダの編集を行うことができます。⑤-aのチェックは自動的に外されます。
- ⑤-d... ⑤-eの入力エリアの表示/非表示を切り替えます。
- ⑤-e... ⑤-aにチェックを入れなかった場合、ヘッダの内容を入力することができます。64K バイト以内で指定してください。
ここに内容を入力しても⑤-aにチェックを入れている場合は既定のヘッダが優先されます。ヘッダの内容には共通タグ、独自タグなどが使用できます。

本文※

選択してください ⑥-a

 呼出 ⑥-b

```

はじめて、%%NAME%%さん。<br />
<br />
%%TITLE%%にお申し込みいただきありがとうございます%%IMG_3_36_gif%%<br />
<br />
<br />
さっそく一日目の内容をお送りします。<br />
<br />
これから1週間ホームページ作成の基礎を身につけるために<br />
<br />
がんばりましょう！<br />
<br />
<br />
        ⑥-c
    ■ 1日目の目次<br />
    <br />
    1・・・ホームページって何？%%IMG_2_16_gif%%<br />
    <br />
    2・・・どんなホームページにしたいのか？%%IMG_2_20_gif%%<br />
    <br />
    3・・・HTMLってなに？%%IMG_2_196_gif%%<br />
    <br />
    <br />
    *-----*<br />
    1. ホームページって何？<br />
    *-----*<br />
  
```

⑥-a... 本文テンプレートを使用する場合に登録されている本文テンプレートを選択します。
事前に「本文テンプレート設定」が必要です。

⑥-b... クリックすると⑥-aで選択した本文テンプレートの内容が⑥-cに読み込まれます。

⑥-c... ストーリーの本文内容を入力します。本文内容には共通タグ、独自タグなどが使用できます。
64Kバイト以内で指定してください。

既定のフッター ⑦-a ☒ 使用する

選択してください ⑦-b

 編集 ⑦-c

個別設定 ⑦-e

フッターの個別設定

```

////////////////////////////////////
送信元：%%FROMNAME%%
お問合せ：%%REPLY%%
////////////////////////////////////
        ⑦-d
  
```

☐ URLのクリック率を測定する（短縮URLを使用する）⑧-a

測定しないURL

⑧-b

※1クリック解除URL、期間限定ページURLのクリック率は測定できません。

※「測定しないURL」は改行区切りで複数指定可能。計254文字以内。独自タグが使用できます。

- ⑦-a... 既定のフッタを適用する場合はチェックを入れます。
- ⑦-b... ⑦-a にチェックを入れた場合に使用する既定のフッタを選択します。事前に「[既定のヘッダ・フッタの設定](#)」が必要です。
- ⑦-c... クリックすると⑦-b で選択した既定のフッタの内容が⑦-d に読み込まれ、個別に既定のフッタの編集を行うことができます。⑦-a のチェックは自動的に外されます。
- ⑦-d... ⑦-a にチェックを入れなかった場合、フッタの内容を入力することができます。64K バイト以内で指定してください。
ここに内容を入力しても⑦-a にチェックを入れている場合は既定のフッタが優先されます。
フッタの内容には共通タグ、独自タグなどが使用できます。
- ⑦-e... フッタの個別設定エリアの表示/非表示を切り替えます。
- ⑧-a... ヘッダ・本文・フッタ内にある URL のクリック測定およびクリックした読者へのポイント付与を行う場合チェックを入れます。
配信時に http(s) プロトコルの URL が文中にあると自動的に測定用 URL に変換されます。
HTML 形式の場合は a タグの href 属性の値とタグに囲まれていない http(s) で始まる URL を変換します。
- ⑧-b... ⑧-a にチェックを入れた場合、測定しない URL を個別に設定します。複数ある場合は改行で区切ります。

⑨-b

☐ 配信フィルタを使用する ⑨-a 固定項目 ▲ 自由項目 ▼ 不達情報 ▼

名前 / メールアドレス		登録 候補 ▼	獲得元 候補 ▼
性別 候補 ▼	郵便	住所1 候補 ▼	住所2
電話	年齢 ~	職業 候補 ▼	結婚 候補 ▼
子供 候補 ▼	住居 候補 ▼	⑨-c ペット 候補 ▼	種類 候補 ▼
興味 候補 ▼	スポーツ 候補 ▼	悩み 候補 ▼	携帯/PC 候補 ▼
クリック ~	ポイント ~	属性 候補 ▼	
登録日 - - ~ - -	誕生日 ---- ▼ / 日後		

- ⑨-a... フィルタを使用して（ある条件に合う読者だけに絞り込んで）配信を行う場合にチェックを入れます。
- ⑨-b... ⑨-c のエリアの表示・非表示を切り替えます。
- ⑨-c... ⑨-a にチェックを入れた場合、読者を絞り込む項目の条件を指定します。使用方法は、「[読者リストの編集](#)」の検索フォームと同じです。
②で「PC アドレス向け HTML」「フィーチャーフォン向け HTML」「スマートフォン向け HTML」を選択した場合で、読者リストに PC アドレスと携帯アドレスが混在している場合は、「携帯・PC」フィルタで読者をどちらかに絞り込んで配信できます。

入力が完了したら内容をよく確認し、操作を選択します。

チェックしたストーリーを		▼	停止する	▼	実行	1 ~ 1 / 1 件		
☐	No	状態	件名		配信日	予定時刻	フィルタ	
☐	1		ホームページ作成講座 【1日目】		1 日目	00:00:00	なし	 

※配信時期の早い順にソートされます。

1 ~ 1 / 1 件

この状態で、配信時期が来た読者にストーリーが配信されます。

新たにストーリーを追加した場合は、配信時期の早い順に並び換えられ、それに伴ってストーリーNo も早い順に振り直されます。

ストーリーを削除した場合も同様に No が振り直されます。

なお、ストーリーの稼働・停止は、一覧画面から一括で行うことも可能です。

チェックしたストーリーを		▼	停止する	▼	実行	1 ~ 1 / 1 件		
☐	No	状態	件名		配信日	予定時刻	フィルタ	
☐	1		ホームページ作成講座 【1日目】		1 日目	00:00:00	なし	 

※配信時期の早い順にソートされます。

1 ~ 1 / 1 件

b. ステップメールの配信アルゴリズム

- ・ 配信時期が来たストーリーが停止中の場合は、そのストーリーはスキップされ、配信されるはずだった読者の次回ステップストーリーNoが+1されます。
- ・ 配信時期が来たストーリーのフィルタ条件にその読者が合致しなかった場合、ストーリーはスキップされ、読者の次回ステップストーリーNoが+1されます。
- ・ ストーリーが削除された場合、そのストーリーがすでに配信された読者の次回ステップストーリーNoが-1されます。
- ・ 各ストーリーには個別のユニークな No とソート No が付与されています。
ユニークな No とは、変化することのないそのストーリー個別の No です。
ソート No とは、配信時期による並び順の No で、ストーリーを追加・削除または配信時期を変更する都度に変化する No です。（ストーリー一覧の左側に表示される No です）
この2つの No を用いて、一度配信されたユニーク No のストーリーは、配信時期を後に変更しても極力同じ読者に重複して配信されないようになっています。

例)

ソート No 1 のストーリー（イ）の配信時期を2日目の10時に設定

↓
読者（a）が4月1日に読者登録

↓
4月2日の10時に（a）に（イ）が配信完了

↓
4月2日11時に（イ）の配信時期を3日目の10時に変更し、その後ソート No 2 のストーリー（ロ）を追加し配信時期を3日目の11時に設定

↓
4月3日の10時・・・（a）には（イ）は配信されない。

↓
4月3日の11時・・・（a）に（ロ）が配信される。

- ・ 次のストーリーがまだ存在しない場合は、配信される予定の読者は、デフォルトでストーリー作成待機状態になり、次のストーリーが設定された直後から配信待機状態となります。

例)

ソート No 3 のストーリー（ハ）までを作成し、（ハ）の配信時期を3日目の10時に設定

↓
4月3日10時・・・4月1日に読者登録した読者（b）に（ハ）が配信される。

↓
次回ストーリー（ソート No 4）が存在しないので（b）はストーリー作成待機状態

↓
4月5日10時・・・ソート No 4（ニ）を新規作成し配信時期を4日目の10時に設定。
続けてソート用 No 5（ホ）を新規作成し配信時期を5日目の12時に設定

↓
4月5日10時10分・・・（b）に（ニ）が配信される。

↓
4月5日12時・・・（b）に（ホ）が配信される。

↓
再び（b）は次回ストーリー作成待機状態

c. 既存ストーリーのコピー

すでに作成したストーリーを、コピーして新規作成することができます。

ストーリーの作成を行うと、「ステップメールの設定状況」の一覧にそのストーリーが表示されます。コピーしたいストーリーの右側の「コピーして新規作成」アイコンをクリックします。

1 ~ 1 / 1 件

No ▽ ▲	状態	件 名	配信日	配信予定時刻	フィルタ	
1		ホームページ作成講座1日目	1 日目	09:00:00	なし	

※配信時期の早い順にソートされます。

1 ~ 1 / 1 件

選択したストーリーの内容がすべてコピーされた状態で新規作成画面が表示されます。

ステップメールの設定 ▶ step1 ▶ ストーリー（新規）の設定

※は必須項目です

稼働状況	稼働中	☐ 停止する
メール形式※	☒ テキスト ☐ PCアドレス向けHTML ☐ 携帯向け（絵文字・画像含む）	
件名※	ホームページ作成講座1日目	
配信時期※	登録日の 1 日目	
配信時刻※	9 時 00 分	

あとは必要部分だけを修正し、これまでのように内容を確認後ストーリーを稼働させます。

d. シナリオの分岐

ステップメールのストーリーの一連の流れを「シナリオ」と呼び、シナリオの途中で条件を満たした読者を自動で新しいシナリオに移行することができます。

シナリオ分岐を作成するには、「ステップメールの設定状況」の「一覧/設定」から「シナリオ新規追加」ボタンをクリックします。



■ ステップメールの設定状況

 稼働中	 停止中	計	
0	0	0	 一覧/設定

↓

メールマガジンの設定 > column > ステップメールの設定状況一覧

シナリオ名 デフォルト 表示 チェックしたストーリーを 停止する 実行 1 ~ 1 / 1 件

☐	No ▽ ▲	状態	件名	配信日	予定時刻	フィルタ	
☐	1		【D1】1日目のストーリー	1 日目	08:00	なし	 

※配信時期の早い順にソートされます。 1 ~ 1 / 1 件

ストーリー新規追加 シナリオ新規追加

シナリオ分岐の設定画面が表示されますので、各項目を入力していきます。

メールマガジンの設定 > column > ステップメール > シナリオ分岐（新規）の設定

最終更新 - / -

※は必須項目です

分岐元シナリオ	デフォルト ▼ ①	?
シナリオ名※	【D1】で開封した読者 ②	?
備考	D1で開封した読者はこのシナリオに分岐します。 ③	?
実行時期※	起算日の 2 日目 ④	?
実行時刻※	23 ▼ 時 00 ▼ 分以降 ⑤	?

分岐条件※ ⑥

読者をこのシナリオに分岐する条件を指定します。

※分岐実行時に条件に合わない読者は分岐元シナリオのストーリー配信が継続します。

※複数の条件を指定した場合、すべての条件を満たす読者のみが分岐します。

※開封またはクリックを条件にする場合、1つ前に設定されているストーリーで開封率測定またはクリック測定が有効になっている必要があります。

- ☒ 1つ前のストーリーを開封した読者を分岐 ⑥-a
- ☐ 1つ前のストーリーでクリック測定URLをクリックした読者を分岐 ⑥-b

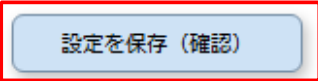
☐ フィルタの条件に合う読者を分岐 ⑥-c

固定項目 ▼ 自由項目 ▼ 不達情報 ▼

設定を保存（確認）

- ①... シナリオを分岐する元のシナリオを選択します。
分岐の設定後に分岐元シナリオを変更することはできません。
- ②... 新しく分岐するシナリオの名前を入力します。255バイト以内で指定してください。
- ③... 用途など、必要に応じて備考を入力できます。外部には公開されません。
- ④... ストーリーと同様に起算日の何日目に実行されるかを入力します。
正の整数を半角で入力してください。
また、シナリオ分岐の同日に別のシナリオ分岐やストーリーを設定することはできません。
- ⑤... 分岐処理の実行時刻を入力します。
ストーリーの配信と同様に、配信時期・時刻を超過し、次 SS ナンバーが該当する読者は追いかけて分岐処理が行われます。
- ⑥... この設定で作成したシナリオに移行する読者の条件を指定します。
複数の条件を指定した場合、すべての条件を満たす読者のみが移行します。
条件を満たさなかった読者は①で指定した元シナリオの配信が継続します。

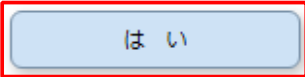
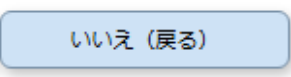
- ⑥-a... 分岐条件: 1つ前のストーリーを開封した読者
 同一シナリオ上のストーリーで分岐の直前に行われたストーリー配信で開封を行った読者をこの設定で作成したシナリオに移行します。
 同一シナリオ上で実行時期の前に開封測定が設定されているストーリーが存在し、かつ配信履歴の保存期限に（この分岐の実行時期 - ひとつ前のストーリーの配信時期）よりも大きい値が設定されている必要があります。
 直前が別のシナリオ分岐の場合はその前に設定されているストーリーの開封結果を参照します。
- ⑥-b... 分岐条件: 1つ前のストーリーでクリック測定 URL をクリックした読者
 同一シナリオ上のストーリーで分岐の直前に行われたストーリー配信でクリック測定 URL のクリックを行った読者をこの設定で作成したシナリオに移行します。
 同一シナリオ上で実行時期の前にクリック測定が設定されているストーリーが存在し、かつ配信履歴の保存期限に（この分岐の実行時期 - ひとつ前のストーリーの配信時期）よりも大きい値が設定されている必要があります。
 直前が別のシナリオ分岐の場合はその前に設定されているストーリーのクリック測定結果を参照します。
- ⑥-c... 分岐条件: 読者フィルタ
 通常の配信の配信フィルタと同様に、フィルタに設定された読者情報に該当する読者をこの設定で作成したシナリオに移行します。
 フィルタ条件に「シナリオ」「次 SS ナンバー」は使用できません。



入力が完了したら画面下部の「設定を保存（確認）」ボタンをクリックします。

分岐元シナリオ	デフォルト
シナリオ名	関東エリア向け
備考	茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川
実行時期/時刻	1日目 0時00分
分岐条件	住所(都道府県):茨城県 または 栃木県 または 群馬県 または 千葉県 または 東京都 または 埼玉県 または 神奈川県

以上の内容で設定を保存してもよろしいですか？

確認画面が表示されるので、問題なければ「はい」ボタンをクリックして設定を完了します。

ストーリーの設定状況一覧は、シナリオ毎に表示されます。

シナリオ名 関東エリア向け ▼ 表示 ①-b チェックしたストーリーを ▼ 停止する ▼ 実行 1 ~ 3 / 3 件

No.	件名	配信日	予定時刻	フィルタ
1	関東エリア向け	1日目	00:00	住所(都道府県):茨城県 または 栃木県 または 群馬県 または 千葉県 または 東京都 または 埼玉県 または 神奈川県
2	関西エリア向け	2日目	00:00	住所(都道府県):滋賀県 または 京都府 または 三重県 または 奈良県 または 和歌山県 または 大阪府 または 兵庫県
3	関東・関西エリア以外の方向けのメール	3日目	12:00	なし

※配信時期の早い順にソートされます。 1 ~ 3 / 3 件

ストーリー新規追加 シナリオ新規追加

- ①-a... 表示したいシナリオを選択します。
また、「ストーリー新規追加」時の「シナリオ」、「シナリオ新規追加」時の「分岐元シナリオ」のデフォルト値は、このメニューで選択しているシナリオがセットされます。
- ①-b... クリックすることで、①-a で選択したシナリオに設定されているストーリーの設定状況一覧を表示します。
- ②... ①-b と同様に、クリックすると対象のシナリオに設定されているストーリーの設定状況一覧を表示します。

23. ループメールの設定

※Ver2.01より、旧「自動メルマガ」の名称は「ループメール」に統一されております。

あらかじめ設定した内容のメールを、指定された曜日などの指定された時刻に配信することができます。サーバが稼働していれば、そのストーリーを停止または削除するまで、繰り返し恒久的に配信し続けることができます。

a. ストーリーの作成

ループメールのストーリーを新規に作成する場合は、「ループメールの設定状況」の「一覧/設定」から「ストーリー新規追加」ボタンをクリックします。

ループメールの設定状況			
 稼働中	 停止中	計	
0	0	0	 一覧/設定



(ストーリーは設定されていません)

ストーリー新規追加

ストーリー記事の編集画面が表示されますので、各項目を入力していきます。

入力の仕方はステップメールと同様です。ステップメール設定の「ストーリーの作成」を参照してください。

ここでは相違部分のみを説明します。

※は必須項目です

稼働状況	☒ 停止中	☐ 稼働する
最終配信日	①	
メール形式・言語※	テキスト形式	日本語
件名※	%%NAME%% 様 お誕生日おめでとうございます！	
配信時期※	毎年: ②-a ☐ 年始 ☐ 年末 ☐ 指定日 ※MM-DD形式で入力 毎月: ②-b ☒ 月始 ☐ 月末 ☐ 指定日 日 毎週: ②-c ☐ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土	
配信時刻※	19 時 00 分 ③	

- ① … このストーリーの配信を行った最終日が表示されます。ループメールのストーリーが配信されるのは、1ストーリーにつき1日1回までとなります。
- ②-a… このストーリーを配信したい毎年の指定日を選択します。(複数選択可)「指定日」を選択した時は、併せてその指定日を MM-DD 形式で入力します。
※10月15日であれば、「10-15」と入力します。
- ②-b… このストーリーを配信したい毎月の指定日を選択します。(複数選択可)
- ②-c… このストーリーを配信したい毎週の曜日を選択します。(複数選択可) 全ての曜日にチェックを入れると、毎日配信することができます。
- ③… ②で指定した日の何時に配信するかを指定します。

※配信時期は②-a～②-bのうちから最低1つ以上選択する必要があります。

※1つのストーリーにつき配信できるのは1日1回です。1日に複数回配信したい場合は、新たにストーリーを追加してください。

バースデーメールとして、その月が誕生日の読者だけに送りたい場合は、下記のように誕生日フィルタを指定します。

本文※

選択してください ▼

呼出

?

※本メールは、今月お誕生日を迎えられる方にお送りしております

こんにちは！

…

…

…

(中略)

☒ 配信フィルタを使用する ?

固定項目 ▲ 自由項目 ▼ 不達情報 ▼

名前 / メールアドレス		登録 候補 ▼	獲得元 候補 ▼
性別 候補 ▼	郵便	住所1 候補 ▼	住所2
電話	年齢 ~	職業 候補 ▼	結婚 候補 ▼
子供 候補 ▼	住居 候補 ▼	ペット 候補 ▼	種類 候補 ▼
興味 候補 ▼	スポーツ 候補 ▼	悩み 候補 ▼	読者ID
携帯/PC 候補 ▼	受信端末 候補 ▼	クリック ~	ポイント ~
属性 候補 ▼	登録日 - - ~ - -		
次SS ~	誕生日 今月 ▼ 日後		

※誕生日フィルタで誕生日を判定するためには、あらかじめ各読者の生年月日が設定されている必要があります。

※その他、日付型のフィルタと組み合わせることで、自動的に期限の案内メールなどを送ることが可能です。

ストーリーの稼働状況が「稼働中」になりました。

チェックしたストーリーを		▼	停止する	▼	実行	1 ~ 1 / 1 件		
☐	No	状態	件名		配信日	予定時刻	フィルタ	
☐	1		%%NAME%%様 お誕生日おめでとうございます！		月始	19:00:00	✓ 誕生日：今月  	

※週（日曜日起算）・月（1日起算）・年（1月1日起算）の優先順位で配信時期の早い順にソートされます。

この状態で、配信時期が来た読者にストーリーが配信されます。

新たにストーリーを追加、または配信時期を変更した場合は、週（日曜日起算）・月（1日起算）・年（1月1日起算）の優先順位で配信時期の早い順に並び換えられ、それに伴ってストーリーNo も早い順に振り直されます。

ストーリーを削除した場合も同様に No が振り直されます。

なお、ストーリーの稼働・停止は、一覧画面から一括で行うことも可能です。

チェックしたストーリーを		▼	停止する	▼	実行	1 ~ 1 / 1 件		
☐	No	状態	件名		配信日	予定時刻	フィルタ	
☐	1		%%NAME%%様 お誕生日おめでとうございます！		月始	19:00:00	✓ 誕生日：今月  	

※週（日曜日起算）・月（1日起算）・年（1月1日起算）の優先順位で配信時期の早い順にソートされます。

b. 既存ストーリーのコピー

すでに作成したストーリーを、コピーして新規作成することができます。

ストーリーの作成を行うと、「ループメールの設定状況一覧」にそのストーリーが表示されます。コピーしたいストーリーの右側の「コピーして新規作成」アイコンをクリックします。

☐	No ▽ ▲	状態	件名	配信日	予定時刻	フィルタ	
☐	1		%%NAME%%様 お誕生日おめでとうございます！	月始	19:00:00	✓ 誕生日：今月	

選択したストーリーの内容がすべてコピーされた状態で新規作成画面が表示されます。

※は必須項目です

稼働状況	停止中	☒ 稼働する	
最終配信日	まだ配信は行われていません		
メール形式・言語※	テキスト	日本語	
件名※	%%NAME%%様 お誕生日おめでとうございます！		
配信時期※	毎年：	☐ 年始 ☐ 年末 ☐ 指定日	※MM-DD形式で入力
	毎月：	☒ 月始 ☐ 月末 ☐ 指定日	日

あとは必要部分だけを修正し、これまでのように内容を確認後ストーリーを稼働させます。

24. 個別メール文の設定

ワイメールからメール配信を直接行わず、「まぐまぐ!」など他のメール配信サービスなどを利用して配信を行う場合も、ワイメールを利用して記事を登録しておくことができます。

記事を登録することによりクリック測定用 URL が生成され、ワイメールのデータベースに格納されます。

記事の登録後 URL が変換された個別記事を取得し、その内容をそのまま他のメール配信サービスで配信すると、ワイメールを介してクリック測定を行うことができます。

他にご利用中のメール配信サービスで、URL クリック測定ができない場合は非常に便利な機能です。

a. 個別メール文の新規作成

「個別メール文設定」タブをクリックし、「個別メール文の新規作成」ボタンをクリックします。

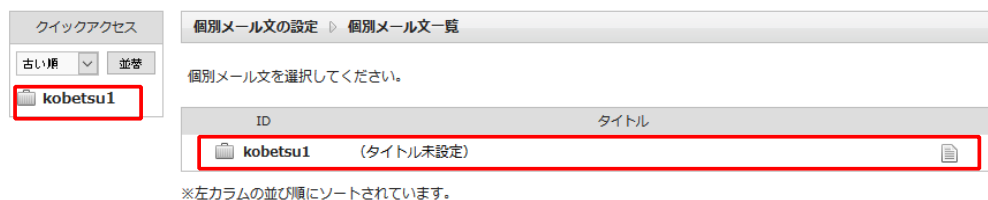


任意の ID を半角英数字とアンダーバーの組み合わせ8文字以内で指定し、「作成」ボタンをクリックします。

ID	kobetsu1	
作成 戻る		

※すでに使用されている ID 名は使用できません。

レフトバーとメインエリアの一覧に作成した ID が追加されます。



b. 個別メール文の削除

利用中のユーザに以下のすべての権限が付与されている場合に個別メール文の削除が可能です。

- 個別記事の作成/削除/編集

作成した個別メール文の削除を行いたい場合は、「個別メール文設定」タブを選択し、「個別メール文の削除」ボタンをクリックします。



削除したい個別メール文の ID を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

削除したい個別メール文の ID にチェックを入れ、削除ボタンを押してください。

ID	タイトル
☒ kobetsu1	(タイトル未設定)

※左カラムの並び順にソートされています。



確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックして削除を確定します。

削除を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。

以下の1個の個別メール文を削除します。

削除すると、読者データ、クリック測定データ、配信履歴など関連するデータも全て削除され、復活はできません。

本当に削除してもよろしいですか？

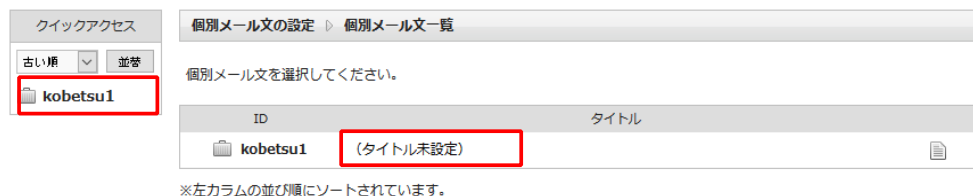
ID	タイトル
☒ kobetsu1	(タイトル未設定)



※個別メール文の削除を行うと、クリック測定データなど、その個別メール文に関連するすべてのデータが消去されますので、取り扱いにはご注意ください。

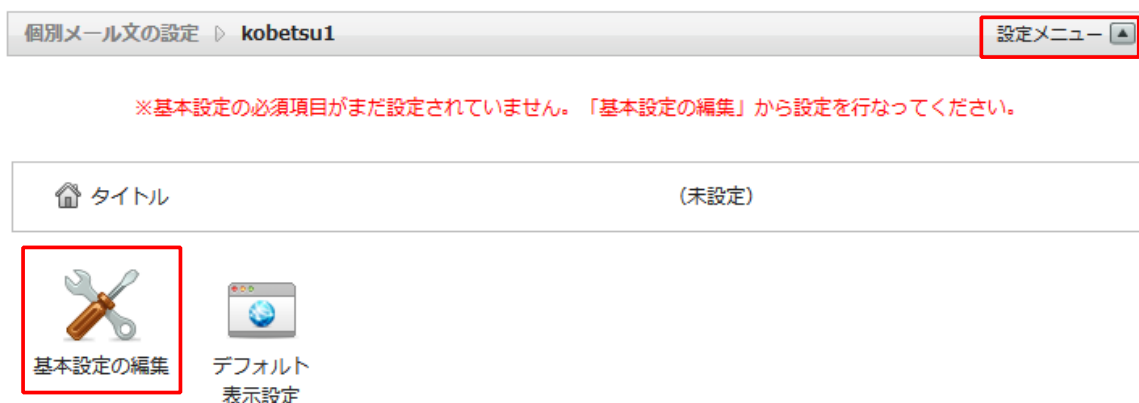
c. 基本設定の編集

新しく個別メール文を追加した直後は、まず基本設定を行います。
レフトバーまたはメインエリアの一覧から、基本設定を行う個別メール文をクリックします。



現在の設定状態の概要画面が表示されますので、続いて「基本設定の編集」ボタンをクリックします。

メニューアイコンが表示されていない場合は、右上の「設定メニュー」ボタンをクリックすることで、メニューの表示/非表示を切り替えることができます。

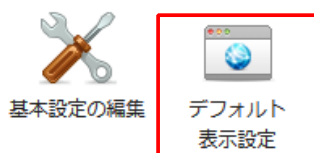


基本設定の編集画面が表示されますので各項目を入力します。入力の仕方はメールマガジン設定と同様です。メールマガジンの「[基本設定の編集](#)」を参照してください。

d. デフォルト表示設定

エラー画面などを、ご自身の WEB サイトなどのテーマに合わせてご自由に編集することができます。

デフォルト画面を編集するには、概要画面から「デフォルト表示設定」ボタンをクリックします。



編集可能なデフォルト画面名の一覧が表示されます。

編集の仕方はメールマガジン設定と同様です。メールマガジンの「[デフォルト表示設定](#)」を参照してください。

e. 個別記事の作成

個別記事を新規に作成する場合は、「個別記事の登録状況」の「一覧/設定」から「新しい個別記事を書く」ボタンをクリックします。

個別記事の登録状況	
登録済み記事	
0	一覧/設定



(登録はまだありません)

新しい個別記事を書く

個別記事の編集画面が表示されますので、各項目を入力していきます。
入力の仕方はメールマガジンの記事作成と同様です。号外記事の「[記事の作成](#)」を参照してください。

ここでは相違部分のみ説明します。

☒ URLのクリック率を測定する(短縮URLを使用する) ①

予定配信部数※

5000 部 ②

① … URL のクリック測定を行う場合チェックを入れます。デフォルトではチェックが入った状態です。

メールマガジンの記事設定時はここに測定除外 URL の指定エリアがありますが、個別記事の設定では、次の画面で測定 URL をチェックするため、表示されていません。

②… この記事を配信する予定部数を入力します。

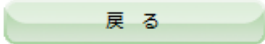
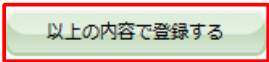
各項目の入力が完了したら「内容確認」ボタンをクリックします。



記事の確認画面、兼測定 URL の選択画面が表示されますので、記事内容を確認しつつ、クリックを測定を行う URL のチェックボックスにチェックを入れます。

本文	
こんにちは！ 今日もとっておきのビジネス情報をお伝えします。 ■twitterがついに日本上陸！ 海外で人気急上昇のつぶやきシェアサービス 「twitter」（ツイッター）がついに日本にもやってきました！ 日本法人も本格的に稼働し始め、いよいよ準備が整ったようですね。 ツイッタージャパンはこちら → https://twitter.com ☒ ツイッターの導入方法は簡単です。 WEB上でアカウントを設定して利用者登録をします。 発行されるタグを自分のサイトに設置します。 設置方法の例はこちら → https://www.google.co.jp/ ☒	
予定配信部数	5000 部
メール（記事）サイズ	約 1.22 KB

チェックが完了し記事の内容に問題なければ「以上の内容で登録する」ボタンをクリックします。



登録が完了し、件名と、前ページでチェックした URL がクリック測定用 URL に変換された本文テキストが取得できます。

この件名、本文をコピーし、必要に応じてご利用のメール配信サービスの記事編集時に貼り付けてご利用ください。

【件名】

コピー (IEのみ)

twitterがついに日本上陸！

【本文】

コピー (IEのみ)

こんにちは！
今日もとっておきのビジネス情報をお伝えします。

■twitterがついに日本上陸！

海外で人気急上昇のつぶやきシェアサービス
「twitter」（ツイッター）がついに日本にもやってきました！

日本法人も本格的に稼働し始め、いよいよ準備が整ったようです。

ツイッタージャパンはこちら
→ http://d.y-ml.com/_cs?m=kobetsu1&c=1

ツイッターの導入方法は簡単です。

WEB上でアカウントを設定して利用者登録をします。

発行されるタグを自分のサイトに設置します。

設置方法の例はこちら
→ http://d.y-ml.com/_cs?m=kobetsu1&c=2

下部の「OK」ボタンをクリックすると概要画面に戻ります。

追加した個別記事の状態を確認する場合は、「個別記事の設定状況」の一覧から確認したい記事の件名または「詳細」アイコンをクリックします。

1 ~ 1 / 1 件

登録日時 ▽ ▲	件 名	予定配信部数	クリック率	
2012-05-08 15:55:40	TWITTERがついに日本上陸！！	5000	0% (0/5000)	

1 ~ 1 / 1 件

登録した記事の内容詳細（各測定対象 URL のクリック率、時間帯別クリック数を表したグラフ）が表示されます。

予定配信部数を修正したいときは、テキストボックスに配信部数を入力し、隣の「変更」ボタンをクリックすると、配信部数が修正され、CTR などが再計算されて表示されます、

個別記事No	メール形式	予定配信部数	CTR	総クリック数
1	テキスト	5000 変更	0.05% (3/5000)	3

件 名
TWITTERがついに日本上陸！！

本 文
こんにちは！ 今日もとっておきのビジネス情報をお届けします。

再度配信用のメールテキストを取得したい場合は、下部の「メールテキストを取得」ボタンをクリックします。

22時 0 (0%)
23時 0 (0%)

[メールテキストを取得](#)[この記事削除](#)

この個別記事記事を登録した直後に表示されたメールテキストが取得できますので、コピーして活用してください。

登録した個別記事を削除したい場合は、記事の登録内容詳細から「この記事削除」ボタンをクリックします。

22時 0 (0%)
23時 0 (0%)

[メールテキストを取得](#)[この記事削除](#)

確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックして削除を確定します。
削除を中止する場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

以下の個別記事を削除します。

記事No.	件名
1	twitterがついに日本上陸！

削除すると、を介してこの記事のクリック測定ができなくなります。
よろしいですか？

はい

いいえ (戻る)

※個別記事を削除するとワイメールを介してのクリック測定ができなくなります。

また、この記事に登録したときに発行されたメールテキスト内のクリック測定用 URL も無効になり、リンク先にアクセスできなくなりますので、削除する際はご注意ください。

なお、登録済みの個別記事の削除は、一覧画面から一括で行うことも可能です。

チェックした個別記事を 削除		1 ~ 1 / 1 件		
☐	登録日時 ▽ ▲	件 名	予定配信部数	クリック率
☐	2016-11-25 15:37:53	twitterがついに日本上陸！	5000	0% (0/5000) 
1 ~ 1 / 1 件				

25. 配信ログの参照

各機能でのメール配信時のログを参照できます。万が一の配信中のトラブルに備え、お客様側でも一定期間のログが確認できるようになっております。

配信ログを確認する場合は、「共通設定」タブから「配信ログ」を選択します。



実行されたタスクや、即時配信時のログなどが表示されます。

ログは処理が行われた順に記録され、最新のものが一番上に表示されます。

種類	ID	履歴	日時	ログ
ステップメール	test	2	2016-11-24 17:10:01	メールの送信が完了しました。
ステップメール	test	2	2016-11-24 17:10:01	配信結果を管理者宛にメールしています・・・
ステップメール	test	2	2016-11-24 17:10:01	メールの送信が完了しました。
ステップメール	test	2	2016-11-24 17:10:01	ストーリー1の配信対象読者(1名)に配信を開始しました。
ステップメール	test	2	2016-11-24 17:10:01	配信予定読者テーブルセット完了・・・
ステップメール	test	-	2016-11-24 17:10:01	ストーリー1の配信準備を開始します。
号外即時	test	1	2016-11-24 15:53:45	メールの送信が完了しました。
号外即時	test	1	2016-11-24 15:53:45	配信結果を管理者宛にメールしています・・・
号外即時	test	1	2016-11-24 15:53:45	※古い履歴データ等を削除しました。
号外即時	test	1	2016-11-24 15:53:45	メールの送信が完了しました。
号外即時	test	1	2016-11-24 15:53:45	号外記事No.の配信対象読者(1名)に配信を開始しました。
号外即時	test	1	2016-11-24 15:53:45	配信予定読者テーブルセット完了・・・

①… ステップメールの配信処理を行った際のログが記録されています。

②… 号外記事の即時配信処理を行った際のログが記録されています。

スケジュールされたタスクは、配信予定時刻が同じであった場合、ステップメール→ループメール→号外記事の予約配信の順に処理を行います。

また、前の処理が全て終了し次第その後の処理を順次行います。

よって、前処理の配信等に時間がかかった場合、以降の処理の開始がその分遅れ、配信予定時刻と実際の配信時刻に差異が生じる場合があります。

スケジュールされたタスク以外の配信（号外記事の即時配信、読者代理登録時のオプトインメッセージの配信、自主登録時に即時配信する初回のステップメールなど）は、それぞれの処理が行われるごとに単独でログに記録されます。

ログは、各メルマガで設定してある履歴保存日数と同じ日数分保存され、その日数以前のログは順次削除されます。

これとは別に、各機能の配信履歴詳細画面から、配信履歴ごとのログを確認することもできます。

※記録されるログの内容は、今後のバージョンアップ等に伴い適宜修正される場合があります。

26. バックアップの取得

データベースへ記録した各データのバックアップファイルを取得し、ご自分の PC などに保管しておくことができます。

不慮の事故に備えて、普段からバックアップを定期的にとっておくことを推奨いたします。

※ここで取得したバックアップファイルは、**現在の環境でのみリストア（復元）が可能です**。再お申し込みに伴う新環境など、**現在の環境以外でこのバックアップファイルをリストアすることはできません**。

バックアップを取得する場合は、「共通設定」タブから「バックアップ」を選択します。



「バックアップファイルを取得」ボタンをクリックします。

現時点でのデータベースのバックアップファイルを取得します。

以下のボタンを押すと最新のバックアップファイルを取得できますので、ダウンロードしてご自身のローカルなどに保存しておくことをおすすめします。

ファイル名は「ms_backup_(取得時の日時).mysql.zip」になります。

ここで取得したバックアップファイルは、**現在の環境でのみリストア（復元）が可能です**。新環境など、**現在の環境以外でこのバックアップファイルをリストアすることはできません**。

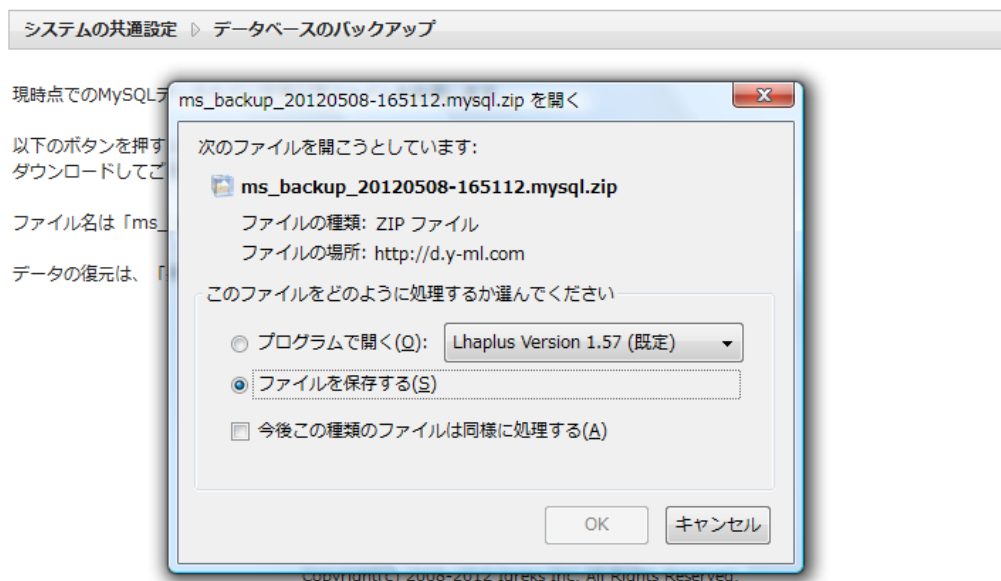
データのリストアは、「共通設定」→「リストア」からシステム管理者のみ行えます。

バックアップファイルを取得

現時点でのバックアップファイルが取得できますので、ご自身の PC などに保管します。

バックアップファイル名は「ms_backup_(取得時の日時).mysql.zip」となります。

※バックアップファイル取得には時間がかかる場合があります。読み込み中はコントロールパネルを操作しないでください。



27. バックアップファイルのリストア（復元）

「バックアップの取得」で取得したバックアップファイルをリストア（復元）できます。ファイルの復元作業はセキュリティ上、システム管理者のみが行えるようになっています。

※現在の環境で取得したバックアップファイルのみ復元が可能です。旧環境など、現在の環境以外で取得したバックアップファイルをリストアすることはできません。

※別環境で取得したバックアップファイルを誤ってリストアすると、システムが正常に動作しなくなりますのでご注意ください。

復元を行いたい場合は「共通設定」タブから「リストア」を選択します。



ご自身の PC などから、復元したいバックアップファイルを「参照」ボタンで指定し、「転送」ボタンをクリックします。

「リセット」ボタンを押すと、参照ファイルの指定がリセットされます。

データベースのバックアップファイルからデータをリストア（復元）します。

現在の環境で取得したバックアップファイルのみ復元が可能です。旧環境など、現在の環境以外で取得したバックアップファイルをリストアすることはできません。

別環境で取得したバックアップファイルを誤ってリストアすると、システムが正常に動作しなくなりますのでご注意ください。

リストアを行う場合はバックアップファイルを指定して転送してください。

参照... ms_backup_20161122-121457.mysql.zip

転送 リセット

バックアップファイルがサーバに転送され、リストアの確認画面が表示されますので「実行」ボタンをクリックします。

リストアをキャンセルする場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

バックアップファイルをサーバに転送しました。
「ms_backup_20161122-121457.mysql.zip」をリストアします。

リストアを実行すると現在のデータベースに格納されているすべてのデータは破棄され、バックアップファイルのデータに書き換えられます。

本当にリストアを実行してよろしいですか？

※リストアをしない場合も、アップロードしたファイルを削除するため必ずキャンセルボタンを押してください。



※ファイル転送後はサーバにバックアップファイルが存在する状態ですので、そのままにしておくのはセキュリティ上好ましくありません。よって中止する場合も必ず「キャンセル」ボタンをクリックして中止してください。

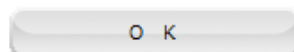
「キャンセル」ボタンをクリックすることによって、サーバ上に転送されたバックアップファイルは削除されます。

※リストア実行後は、すべてのデータがバックアップファイルのデータに書き換えられ、操作を取り消すことはできません。十分注意の上ご利用ください。

リストアに成功した後、コントロールパネルを操作すると自動的にログアウトしますので、操作を継続する場合は再度ログインしてください。

データベースのリストアが完了しました。

「OK」を押すとデータが反映され、一度ログアウトします。



第5章 このマニュアルに関してのお問合せ先

お問い合わせ前には、必ず「[よくある質問](#)」および「[オンラインヘルプ](#)」も併せてよくお読みいただきますようお願いいたします。

株式会社イグレックス ワイメール事業部

WEB サイト : <http://www.y-ml.com/>

オンラインヘルプ : <http://help.y-ml.com/>

お問合せ : <https://www.y-ml.com/contact/>